SHARP®

取扱説明書

Hi-Fiビデオ一体型
DVDプレーヤー

形名 DV-NC600（ディー ブイ エヌ シー）

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。（**6** ページ）
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

必ずお読みください

大切な録画の場合は

必ず事前に試し録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機やビデオテープなどを使用中、万一これらの不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- DVDビデオディスクなどコピー防止機能のついたディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画像は乱れます。
- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- 本機は、無許諾のディスク(海賊版など)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。

つゆつきについて

次のような場合には、内部のピックアップレンズ、ドラム、ヘッド、またはディスク、ビデオテープにつゆ(水滴)がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所(部屋)から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと

ディスクの信号が読み取れず、本機が正常な動作をしないことがあります。
また、ビデオの心臓部であるヘッドドラムに水滴が付き、ビデオテープが貼り付いてテープやヘッドを傷めてしまいます。

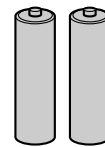
つゆをとるには

ディスク、テープを取り出して電源を入れておけば、約2時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

室温が5℃~35℃の状態でご使用ください。寒冷地区でのご使用の場合は特につゆつきにご注意ください。

付属品をご確認ください

箱を開けたら、付属品がそろっているか確認をしてください。

- リモコン送信機×1個
- 乾電池(単3形R6)×2個

- 75Ω同軸ケーブル×1本(長さ1.2m)
  (両側F接栓ケーブル)

- 映像・音声コード×1本(長さ1.2m)

- 取扱説明書(本書)
- 保証書

ヒント

- 電源コードの長さは、1.6mです。

残像現象(画像の焼きつき)のご注意

ディスクのメニューや本機のメニュー画面などの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象(画像の焼きつき)を起こす場合があります。特にプロジェクションテレビでは残像現象(画像の焼きつき)が起こりやすいのでご注意ください。

この取扱説明書の見かた

※画面表示やイラストは、説明のために簡略化していますので、実際とは多少異なります。

●本書では、リモコンのボタンを使った説明を主体としています。リモコンと同じ名前の本体のボタンもリモコンと同じように使えます。

■本書で使われているマークについて

〈操作上のアドバイスマーク〉

ご注意 … 正しくお使いいただくためのご注意や、機能の制限事項です。

ヒント … 知っていると便利な情報です。

〈機能ごとのマーク〉

この取扱説明書では、次の記号を使っています。

DVD-VIDEO ……DVDビデオで使用できる機能

DVD-RW VRモード …VRモードで録画されたDVD-RWで使用できる機能

DVD-RW ビデオモード …ビデオモードで録画されたDVD-RWで使用できる機能

DVD-R ……DVD-Rで使用できる機能

VIDEO CD ……ビデオCDで使用できる機能（CD-R/CD-RWのビデオCDフォーマット含む）

CD …………音楽用CDで使用できる機能（CD-R/CD-RWの音楽用CDフォーマット含む）

※DVDビデオ、DVD-RW、DVD-Rを総称してDVDと表現することもあります。

もくじ

ページ

はじめに

接続・準備

ビデオの再生

ビデオの録画・予約録画

ディスクの再生

編集

その他

接続と準備の進めかた

次の手順に従って、接続と準備を行ってください。本機が使用できる状態になります。

1 付属品をご確認ください
…☞ 2ページ

2 アンテナ線を接続する
…☞ 18ページ

3 本機とテレビを接続する
…☞ 22ページ

4 本機とオーディオ機器を接続する
…☞ 25ページ
（オーディオ機器を接続する場合のみ）

5 電源コードをつなぐ
…☞ 26ページ

6 リモコンの準備をする
…☞ 27ページ

7 時計を合わせる
…☞ 28ページ

8 チャンネル設定をする
…☞ 30ページ

安全にお使いいただくために

ご使用の前に 「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

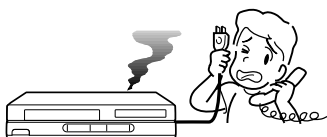
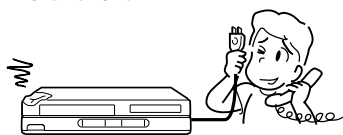
⚠警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味
- ⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。
- 🛇 記号は、してはいけないことを表しています。
- ❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

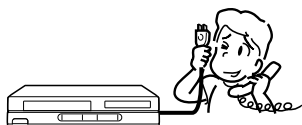
⚠警告

■ 異常が発生したときは電源プラグを抜く

煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く
異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

電源プラグを抜く

本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

内部に物や水などを入れない
異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

■ ご使用になるとき

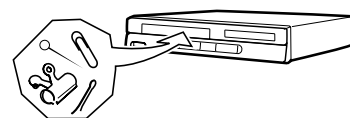
キャビネットは絶対に開けない
感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。

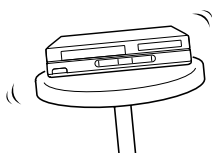
分解禁止

異物を入れない
本機の開口部(通風孔、ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口など)から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

禁止

⚠警告

不安定な場所に置かない

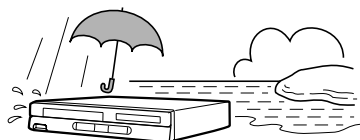
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

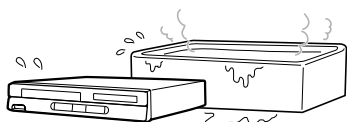
禁止

本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない

水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

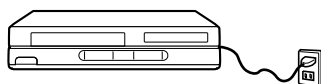
水ぬれ禁止

水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水ぬれ禁止

風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

風呂、シャワー室での使用禁止

表示された電源電圧で使用する

表示された電源電圧(交流100ボルト)以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

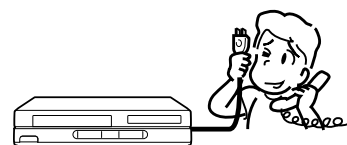
100V使用

■電源コード・プラグの取扱いについて

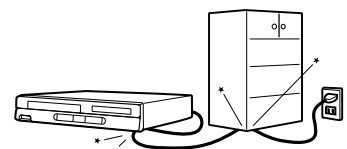
電源コードを破損するようなことはしない

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

禁止

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

交換を依頼する

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

禁止

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

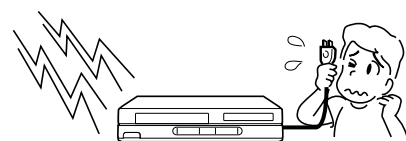
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れない

感電の原因となります。

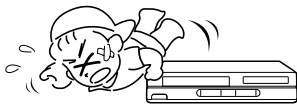
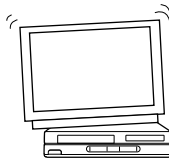
接触禁止

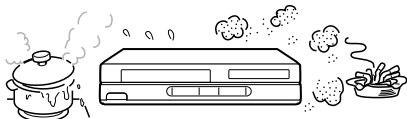
次ページへつづく

安全にお使いいただくために(つづき)

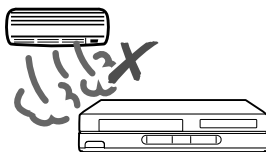
⚠注意

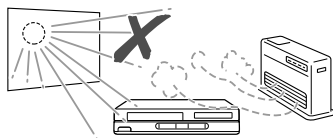
■設置や移動にあたってのご注意

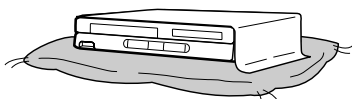
重いものを置かない

本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

直接日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

本機の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

- 本機を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。

移動させるときは必ず接続コードを外す

移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行なってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
またディスクやテープは取り出しておいてください。

移動させるときは、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。けがや故障の原因となることがあります。

■電源コード・プラグの取扱いについてのご注意

電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜く

電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

⚠注意

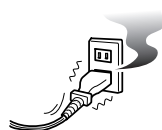
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、刃にふれると感電の原因となることがあります。

確実に
差し込む

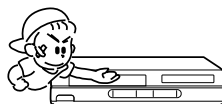
電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

禁止

■お使いになるときのご注意

ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口に手を入れない

小さなお子さまがディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

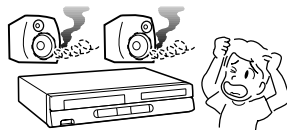
注意

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

飛び散ってけがの原因となることがあります。

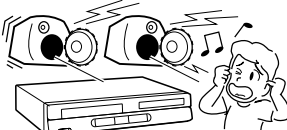
禁止

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

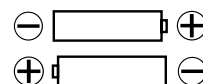
禁止

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

音量を小さく

■電池の取扱いについてのご注意

電池を入れるときは極性表示（プラス⊕とマイナス⊖）の向きに注意する

間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

表示どおりに
入れる

指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

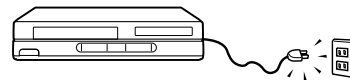
電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

禁止

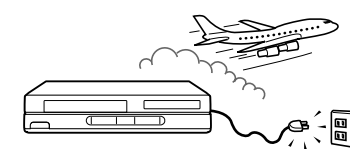
■お手入れや長期間使用しないときのご注意

お手入れのときは電源プラグを抜く

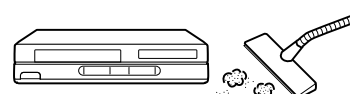
安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。

電源プラグ
を抜く

旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

電源プラグ
を抜く

3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

注意

使用上のご注意

磁気にご注意
本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、画面の色がみだれたりゆれたりする、また大切な記録が損なわれたりすることがあります。

高温の場所で使用しない
窓を閉め切った自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因になることがあります。本機およびビデオテープ、ディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。

引っ越しや輸送のときは
ビデオテープやディスクを取り出してから梱包してください。また、普段ご使用にならないときも、ビデオテープやディスクを取り出してから、電源をお切りください。

設置場所について
次のような場所には置かないでください。
- ぐらついた台の上など、不安定な所や振動の多い所。
- じゅうたんや布団の上。
- 湿気の多い所、風通しの悪い所。
- ほこり・タバコの煙の多い所。
- 直射日光が当る所、湿度が高い所。
- 熱器具の近くなど、高温状態の所。
- 極端に寒い所。
- チューナーやテレビ、ビデオデッキに近い所。

  チューナーやテレビ、ビデオデッキといっしょに使用するとき、近くに置くと雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。特に室内アンテナのときに起こりやすいので屋外アンテナの使用をおすすめします。
  テレビの種類によっては、テレビの横に本機を近づけると、映像や音が乱れることがあります。このようなときは、本機とテレビを離してご使用ください。
  本機をテレビの上に設置してテレビの画面がゆれる場合は、最寄りの「シャープお客様ご相談窓口」にご相談ください。

接続機器について
- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。
- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

設置場所を変える、移動するときは
- ディスクやテープを入れたまま本機を動かさないでください。ディスクやテープを入れたまま動かすと、ディスクやテープを傷めることがあります。ディスクやテープを取り出してから電源を「切」にしてください。
- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。

音量について
音量を大きくしたまま再生すると、思わぬ大きな音が出て、スピーカーを破損するおそれや聴力障害の原因となることがあります。ディスクやテープを再生する前に、音量を必ず小さくしておいてください。

ステレオで聞くときのエチケット
ステレオで音楽をお楽しみになるときは、近隣の家に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さめの音でも周囲にはよく通るものです。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

本体のお手入れについて
キャビネットやパネル面の汚れは、ネルなど柔らかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

キャビネットやリモコンについて
キャビネットやリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品、合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。

電磁波妨害について
本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。

節電について
使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

ディスクの取り扱い上のご注意

- 再生面に手を触れないように持ってください。
- ディスクに紙やラベル、シールを貼らないでください。
  (DVDのディスクでは、再生できなくなる場合があります。)

- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像や音声の乱れの原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- ディスクの汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で拭いた後、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。

- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので使わないでください。

クリーニングディスクについて

- 市販のCD/DVDレンズ用のクリーニングディスクは、本機では使用しないでください。故障するおそれがあります。
- レンズのクリーニングは、お買い上げの販売店またはシャープ修理相談センター(**101**ページ)にご依頼ください。

ヘッドクリーニング、摩耗について

- ビデオヘッドは使用するにつれてしだいに汚れて、録画・再生機能が低下してきます。このような場合は市販のヘッドクリーニングテープ(乾式)のご使用をおすすめします。ヘッドクリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター(**101**ページ)にご相談ください。
- ビデオヘッドは、使用するにつれてしだいに摩耗します。ビデオヘッドが摩耗しますと、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター(**101**ページ)にご相談ください。

本機のビデオ部について

- 本機のビデオはVHS方式の長時間ビデオです。VHSマークのついたビデオテープ以外は使用できません。
- 本機の3倍モードで録画したビデオテープは標準モード専用VHS方式のビデオでは再生できません。

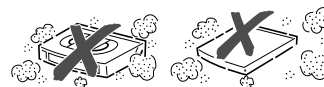
ビデオテープ・ディスクの保存のしかた

- ケースの中に入れ、立てて保存してください。

- 直射日光のあたるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けてください。

- ビデオテープの巻きとり状態にムラのある場合は、もう一度巻きなおしてください。

- 落としたり強い振動やショックを与えないでください。

- ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。

- ビデオテープに磁気(電気時計・磁石を使ったおもちゃなど)をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

海外では使用できません

本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD(DD)記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- 各ロゴマークは商標です。

ディスクについて

再生できるディスクについて

■本機では再生できるディスクと再生できないディスクがあります。お手持ちのディスクを使用する前に必ずお読みください。なお、8cmアダプター(CD用)は使用しないでください。

■本機はNTSC(日本のテレビ方式)に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。

■ディスクレーベル面に下記のロゴマークが入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合は、再生できない場合があります。また、再生できた場合でも画質・音質の保証は致しかねます。

ディスクの種類		本書での記載
DVD ビデオ	DVD VIDEO / DVD VIDEO	DVD-VIDEO
DVD-RW	DVD RW	DVD-RW ビデオモード / DVD-RW VRモード
DVD-R	DVD R R4.7	DVD-R
ビデオ CD	VIDEO CD / COMPACT disc DIGITAL VIDEO	VIDEO CD
音楽用 CD※	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	CD
CD-R/CD-RW ビデオCD フォーマット 音楽用CD フォーマット	COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable / COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable	VIDEO CD / CD

DVDロゴは登録商標です。

※本機はCD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入ったCDは再生できない場合があります。

この表示は、DVDレコーダーでVRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWディスクが再生できる機能を示します。

DVDビデオのリージョン番号について

DVDビデオには、リージョン番号(再生可能地域番号)が設けられています。本機のリージョン番号(再生可能地域番号)は「2」です。(リージョン番号が「ALL」または「2」の含まれるディスクは再生できます。)

(リージョン番号 2 ALL)

ディスクの操作について

- DVDビデオは、ディスク制作者の意図により、いろいろな操作や機能が本書で説明している内容と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- 操作中「⊘ディスクでこの操作は禁止されています」の表示が出たときはディスク側で、あるいは「⊘この操作はできません」の表示が出たときは本機で操作を禁止しております。ディスク側での操作の禁止については、ディスクの説明書も合わせてご覧ください。
- ディスクの再生中に、メニュー画面が表示されたり、操作内容が表示されたときは表示の内容に従って操作してください。

DVD-R／DVD-RWディスクの再生について

- 再生できるDVD-Rディスクは、ビデオモードで記録されているディスクです。
- 再生できるDVD-RWディスクは、ビデオモードまたはVRモード(ビデオレコーディングフォーマット)で記録されているディスクです。
- DVD-R／DVD-RWディスクは本機で再生する前に、記録したレコーダーでファイナライズを行ってください。
- ビデオモード、VRモード、ファイナライズ等DVD-R／DVD-RWについてくわしくは、レコーダーの取扱説明書をご覧ください。

再生できないディスクについて

■次のディスク等は全く再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。
誤って再生された場合、大音量によってスピーカーを破損したり、聴力障害の原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、MP3ファイル形式のCD-R/CD-RWなど
DVD-ROM、DVD-RAM、DVD＋RW、DVDオーディオなど

■DVDビデオでも、次のようなディスクは再生できないことがあります。

DVD ビデオ	リージョン番号「2」、「ALL」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク）
	PAL方式、SECAM方式のディスク（海外で製造されたディスク）※
	無許諾のディスク（海賊版のディスク）
	業務用のディスク

※ 本機はNTSC方式に適合した機器です。ディスクをご購入の際は、方式をご確認ください。

■DVD-R／DVD-RWでも、次のような場合は再生できないことがあります。

DVD-R DVD-RW	• ビデオモードで録画されたディスクは、ファイナライズされていないと再生できません。 • VRモードで録画されたディスクは、ファイナライズされていないと再生できない場合があります。
	ディスクの記録状態、傷、汚れやピックアップの状態により、再生できない場合があります。
	DVD-RW（VRモード）でコピーコントロール情報のあるディスク（Ver. 1.1 CPRM対応）では、正常に再生できない場合があります。

■CD-R/CD-RWでも、次のような場合は再生できないことがあります。

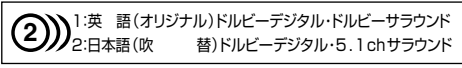
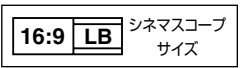
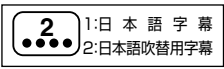
CD-R CD-RW	データが記録されていないディスクは、再生できません。
	ビデオCD／音楽CDフォーマット以外（MP3など）のフォーマットで記録されたディスクは、再生できません。
	ディスクの記録状態／ディスク自体の状態によっては、再生できません。
	ディスクと本機の相性によっては、再生できません。
	• 記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。 • ファイナライズされていないディスクは再生できません。

■次のようなディスクも再生できません。
- 特殊な形（ハート形や六角形など）のディスク。
- 紙やラベル、シールなどが貼られたディスク。
- セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの、のりがはみ出したり、はがしたあとのあるディスク。

故障の原因となりますので、このようなディスクはご使用にならないでください。

DVDディスクに表示されているマークについて

■下記は、DVDビデオソフトに記載されているマークの1部です。DVDビデオソフトに記載されている機能やマークをご確認の上、お楽しみください。

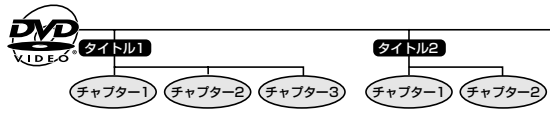
音声トラック数：音声トラック数や音声記録方式を表しています。

画面サイズ：DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。

字幕：字幕の種類を表しています。

収録時間：ディスク内に収録されている映画などの時間です。

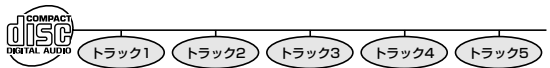
約166分

リージョン番号：リージョン番号（再生可能地域番号）を表しています。

タイトルとチャプターについて

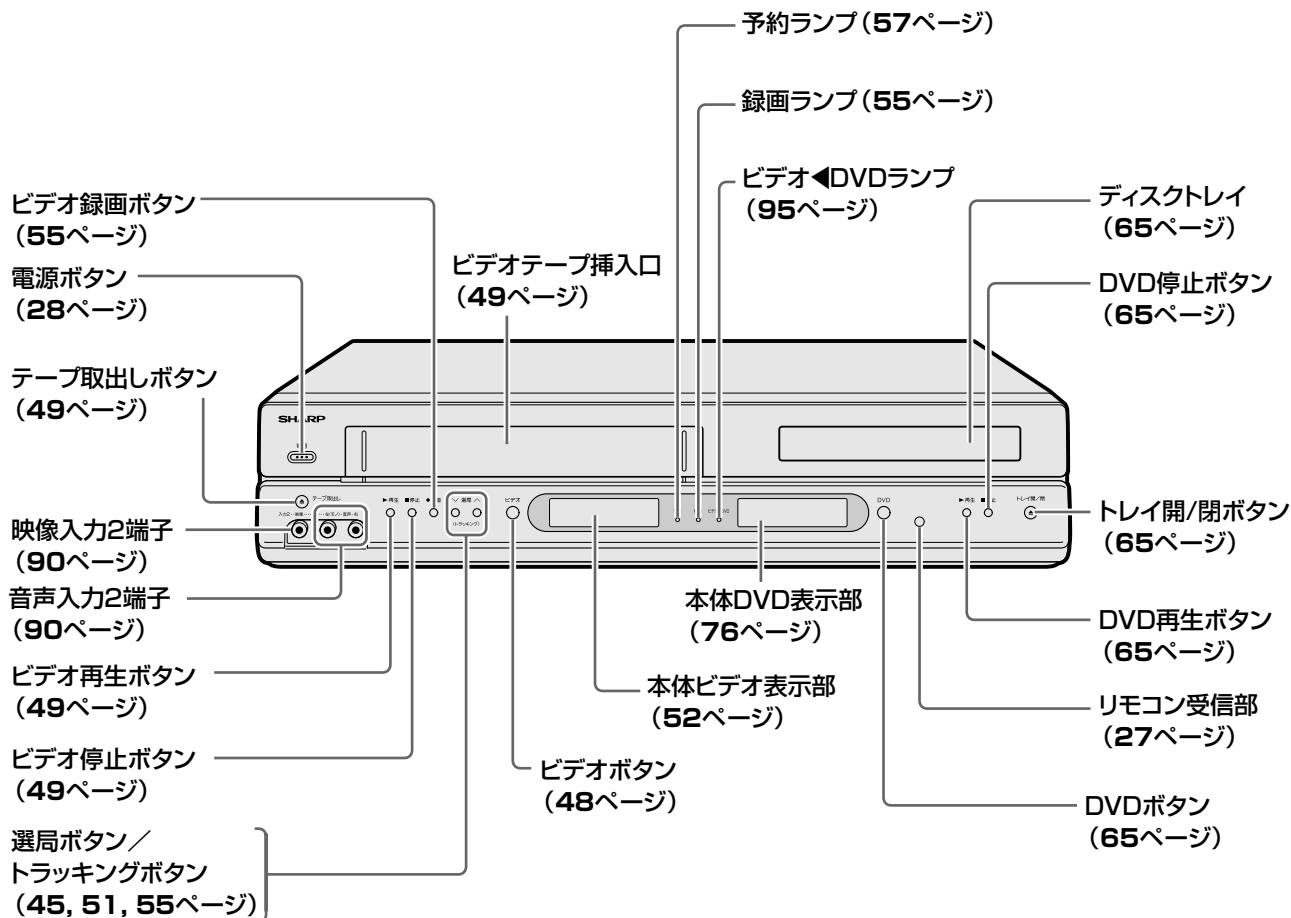
■DVDでは、ディスクをタイトルという単位で分け、さらにそれをチャプターという単位に分けています。タイトルは通常映画1作品やアルバム1冊分に相当し、チャプターはタイトル中の映像や曲の区切りになります。

［例］DVDビデオディスクの場合

■ビデオCD、音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。（一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。）

［例］ビデオCD・音楽用CDの場合

ヒント
- それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられます。ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものがあります。

各部のなまえ

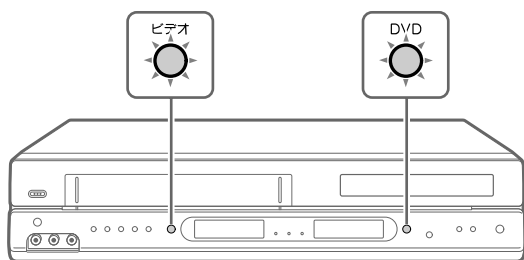
本体前面

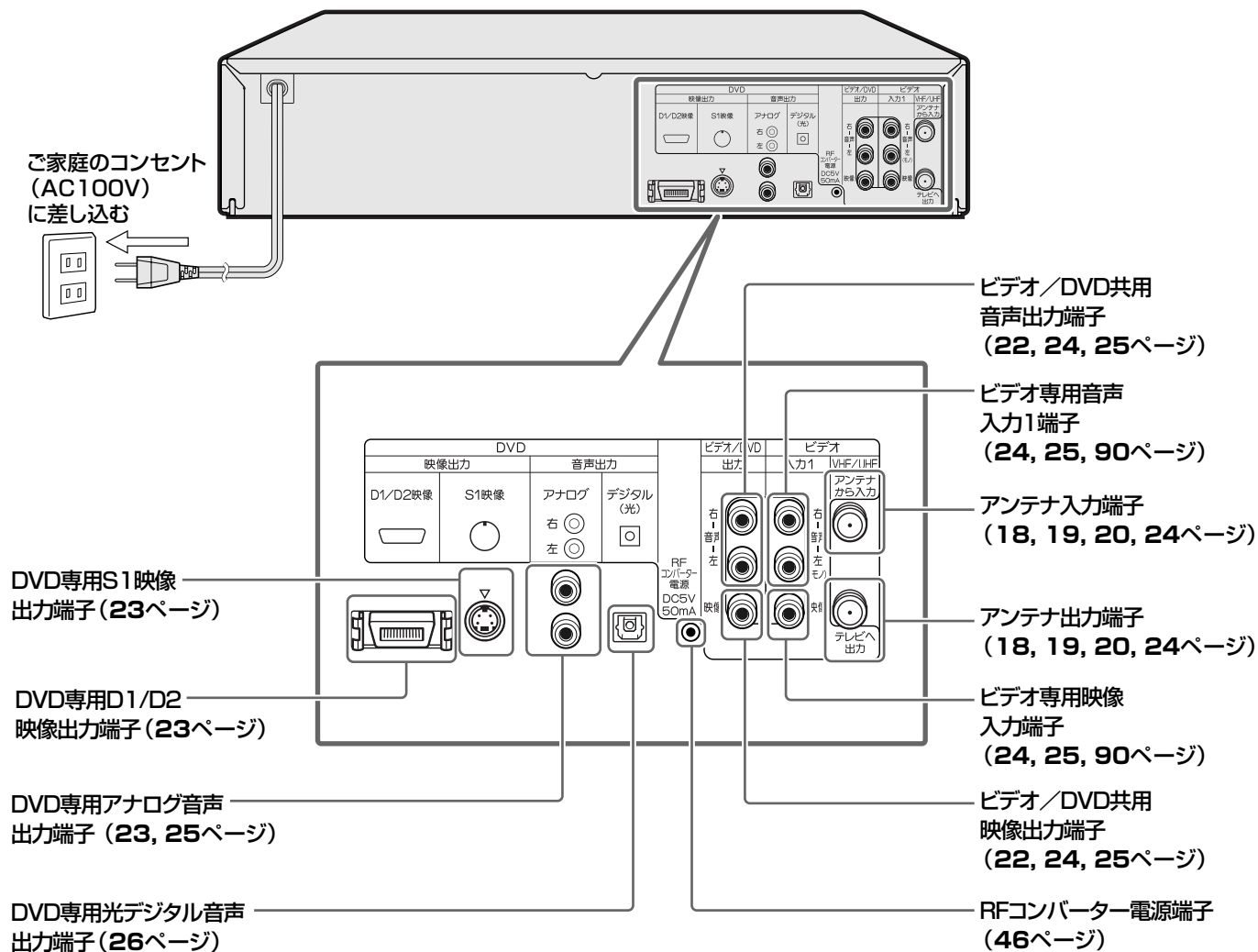
（　）内の数字は、本書で説明しているおもなページです。

（「選局」と「トラッキング」は兼用のボタンになっています。）

■ビデオ /DVD 出力切換について

ビデオ /DVD共用出力端子から出力される信号を下記のように切り換えます。

ビデオボタンを押すと、ボタンが点灯し「ビデオ出力」になります。

DVDボタンを押すと、ボタンが点灯し「DVD出力」になります。

本体後面

（　）内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

ビデオ/DVD共用出力とDVD出力について

- 本機には、ビデオとDVDの映像・音声を出力する共用端子と、DVD の映像・音声のみを出力する DVD 出力端子があります。

  ビデオ／ DVD 共用出力：
  ビデオやDVDの映像･音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。

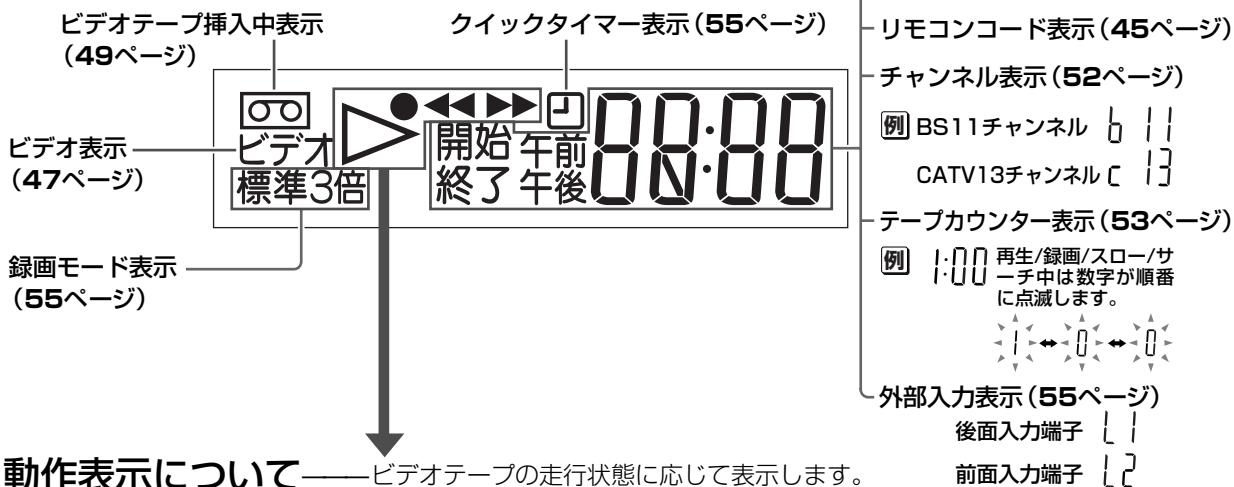
  DVD 出力：
  ディスクの内容の出力のみをお楽しみいただけます。

ご注意

- 接続は、必ず本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

各部のなまえ(つづき)

本体表示

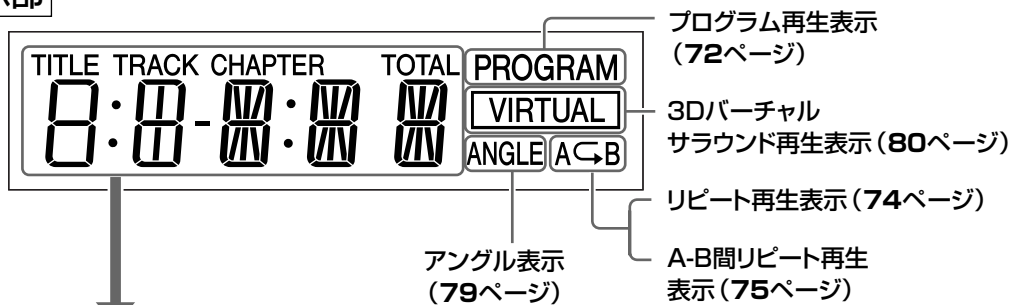
本体ビデオ表示部

動作表示について――ビデオテープの走行状態に応じて表示します。

停止	再生	スロー	コマ送り	ビデオサーチ	静止画再生	録画	録画一時停止
テレビ画面表示	▷	▷（点滅）	▷（点滅）	▷◀◀	▷（点滅）	●	●（点滅）

※ビデオテープが入っていないときや、電源が「切」のときは走行モードが表示されません。

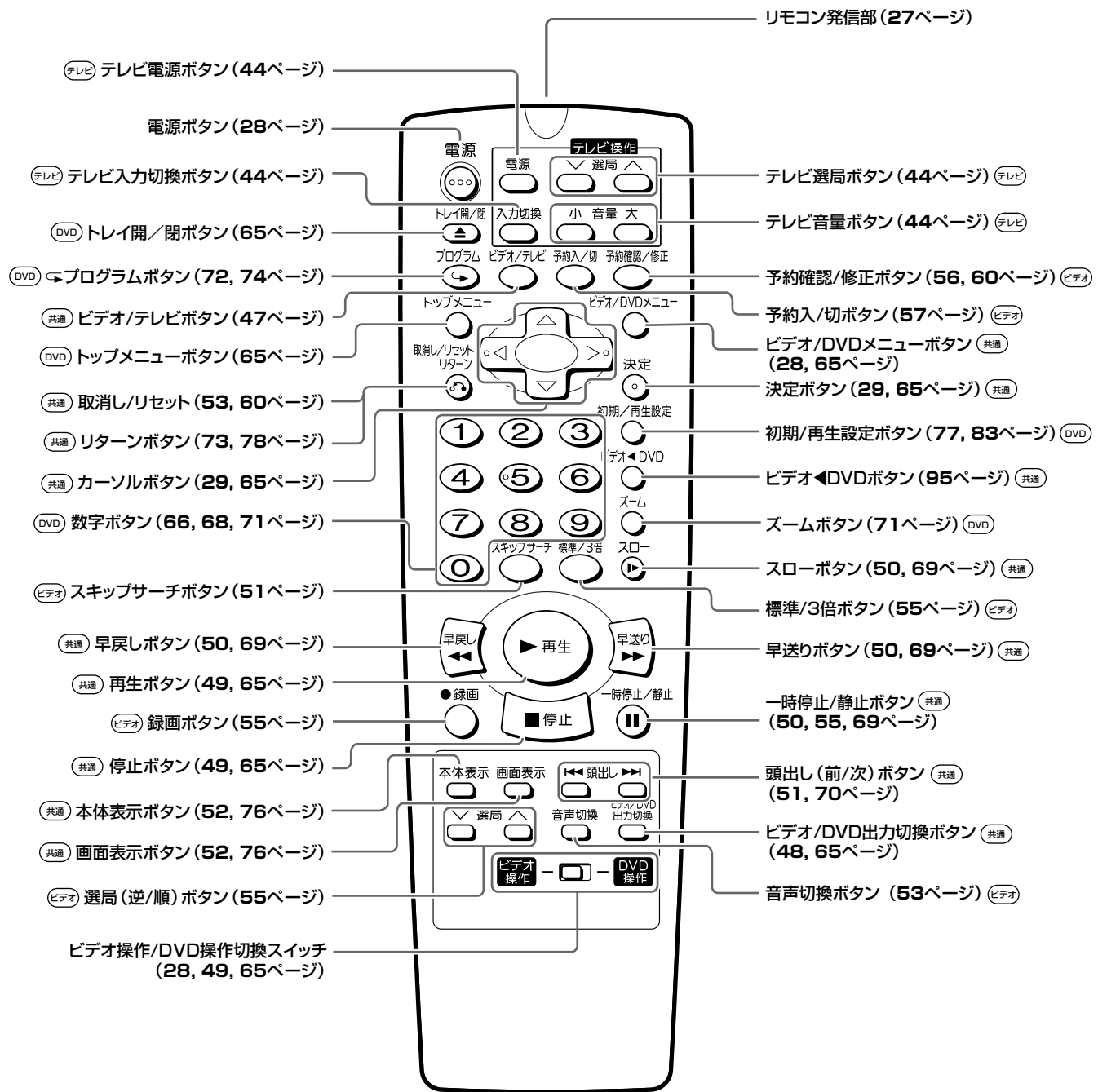
ヒント

- 本機は節電のため、電源を切ったときに本体ビデオ表示部の時刻表示が消えるように設定されております。（時計合わせ設定後）設定を変えたいときは、「電源オフ時刻表示」を「入」に設定してください。（**62**ページ）

本体DVD表示部

・タイトル／トラック・チャプター番号表示
・収録時間表示・再生経過時間表示
・動作表示

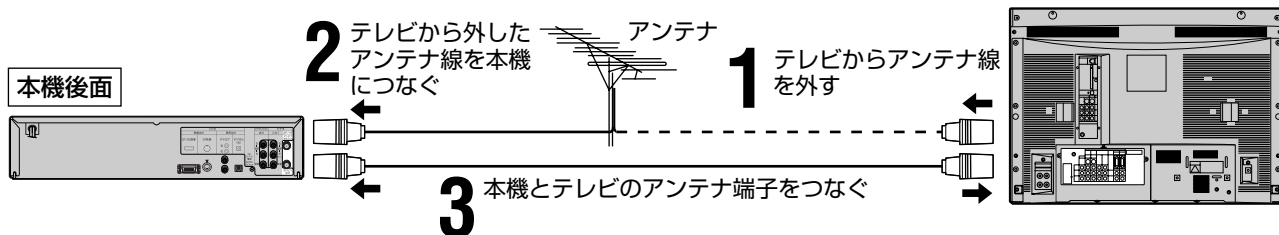
LOAD	ローディング時表示	PAUSE	一時停止時表示
STOP	停止時表示	FWD	早送り時表示
PLAY	再生時表示	REV	早戻し時表示
STILL	静止時表示	SLOW	スロー表示

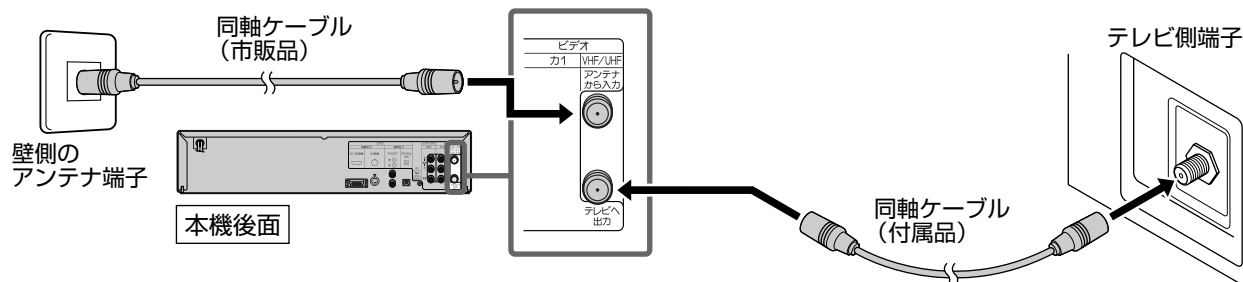
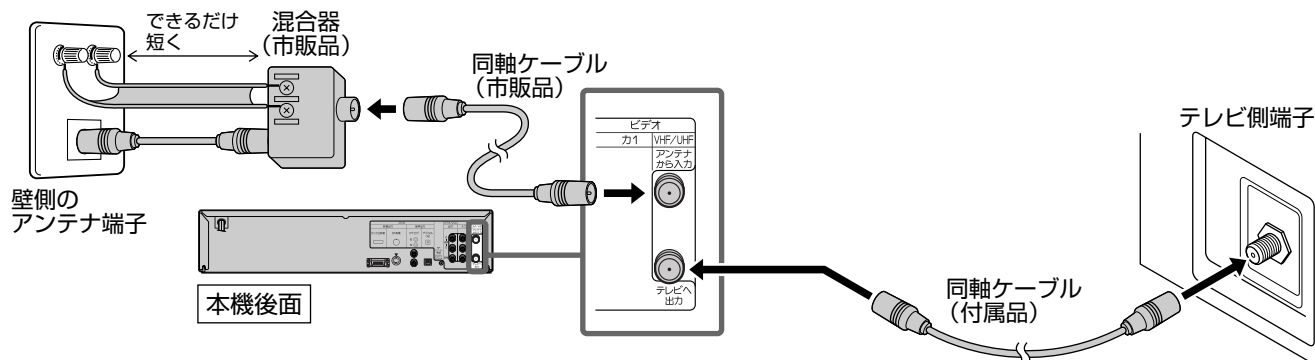
リモコン

リモコンのボタンは、本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。

- 共通の記載は、ビデオ操作/DVD操作切換スイッチでビデオまたはDVDを操作するかを選択し、選択した側の各操作ボタンとして働きます。

アンテナ線を接続する

■テレビにつながっているアンテナ線を外して、本機につなぎかえます。また、お手持ちのビデオデッキなどにアンテナ線がつながっている場合も、外して本機につなぎかえてください。
■接続作業を行うときは、必ず本機および接続機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

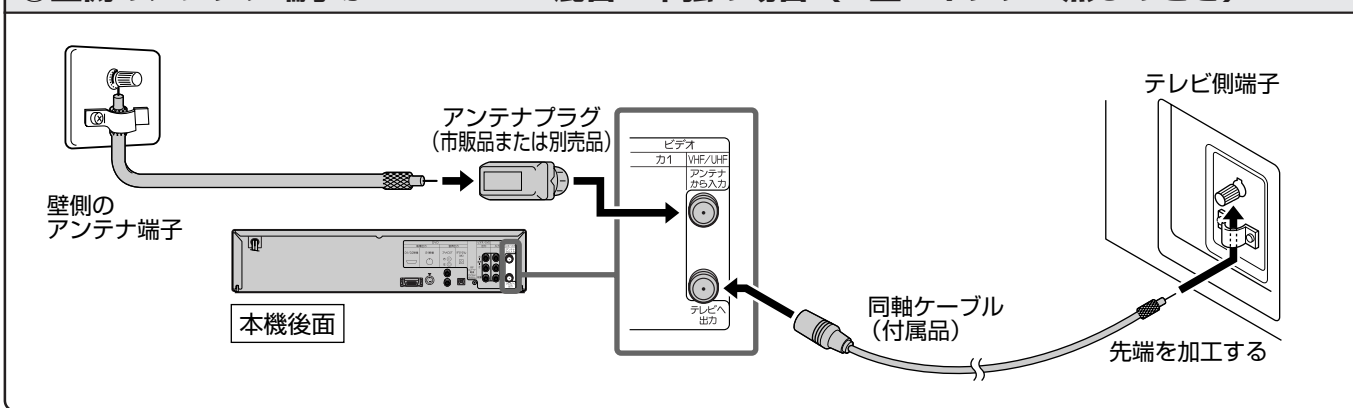
テレビからアンテナ線を外し、本機につなぐ

アンテナ線やアンテナ端子の種類によって、接続のしかたが異なります。次の①～⑤(**18**～**20**ページ)を参考につなぎかたを選んで接続してください。

①壁側のアンテナ端子がVHF/UHF混合・単独の場合(F型コネクター付きのとき)

②壁側のアンテナ端子がVHFとUHFで別々の場合

ご注意

- 画像の乱れが少なくなるよう、アンテナ線はなるべく短くして本機から離してください。またフィーダー線は同軸ケーブルにくらべ、雑音電波の影響を受けやすいため本機から離してください。
- 本機へアンテナ線を接続する際は、同軸ケーブルをご使用になることをおすすめします。

ご注意

- 本機とテレビを接続しているコードを、アンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。

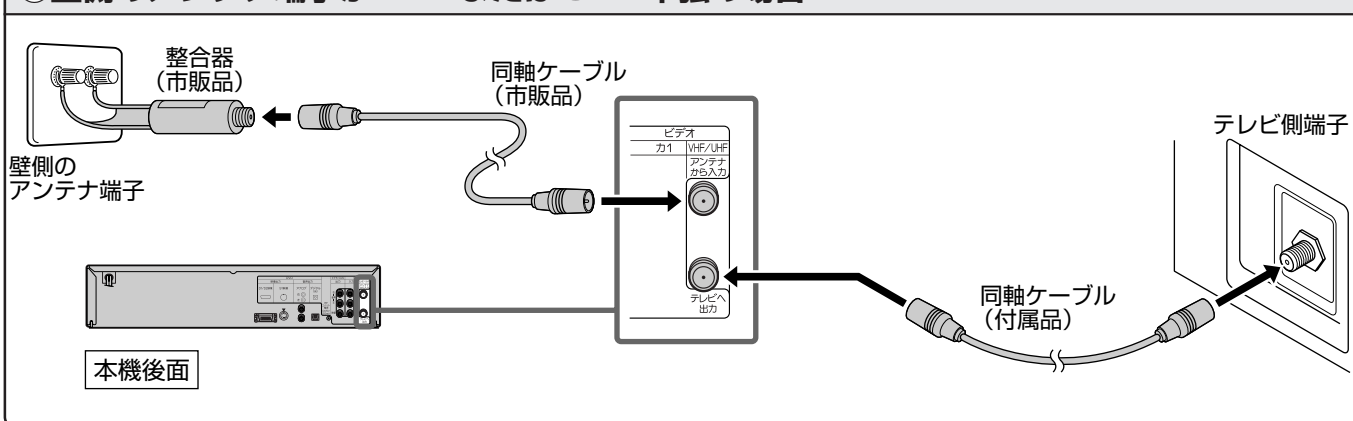
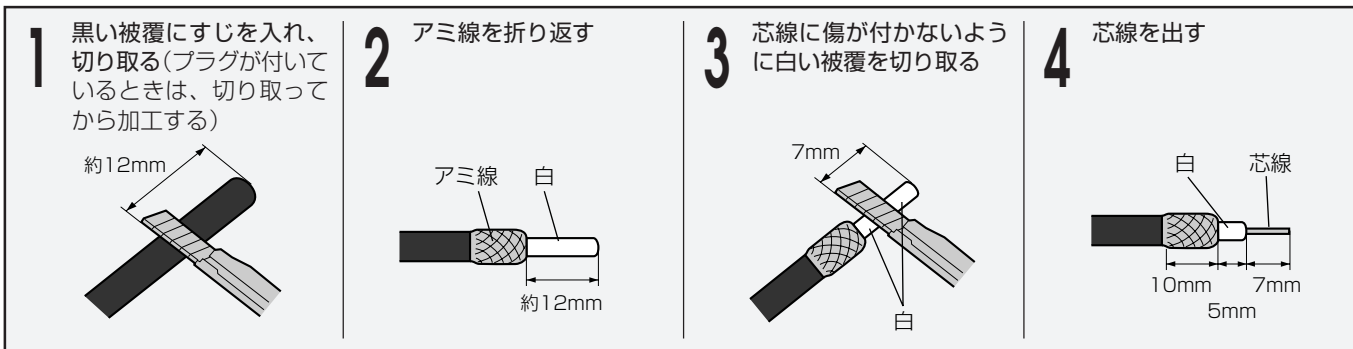
③壁側のアンテナ端子がVHF/UHF混合・単独の場合（F型コネクター無しのとき）

④壁側のアンテナ端子がVHFまたはUHF単独の場合

同軸ケーブルの先端加工のしかた

1 黒い被覆にすじを入れ、切り取る（プラグが付いているときは、切り取ってから加工する）

2 アミ線を折り返す

3 芯線に傷が付かないように白い被覆を切り取る

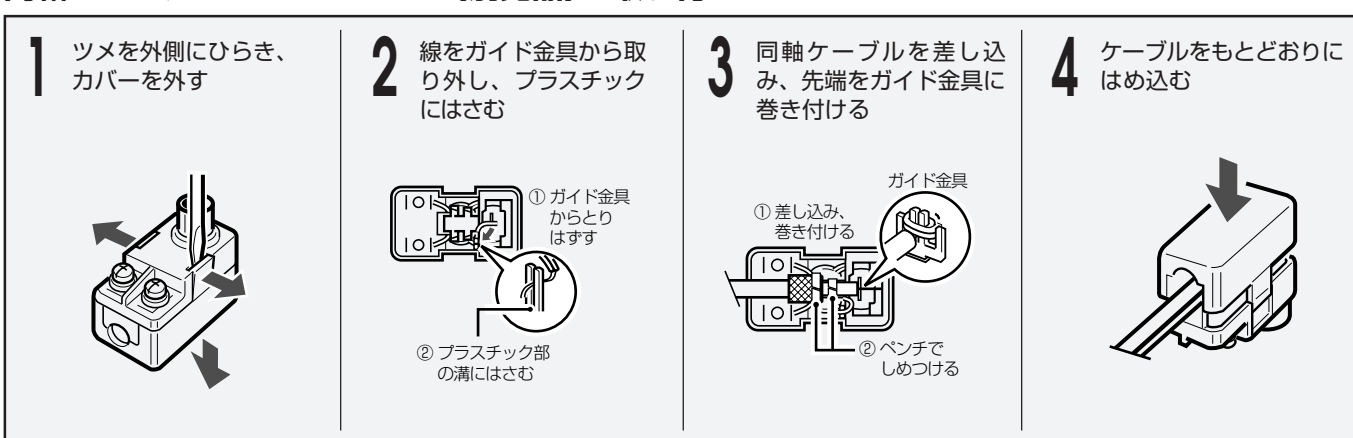
4 芯線を出す

同軸ケーブルとアンテナプラグ（別売品）の取り付けかた 部品番号：QPLGF0129GEZZ、流通コード：003 524 0968

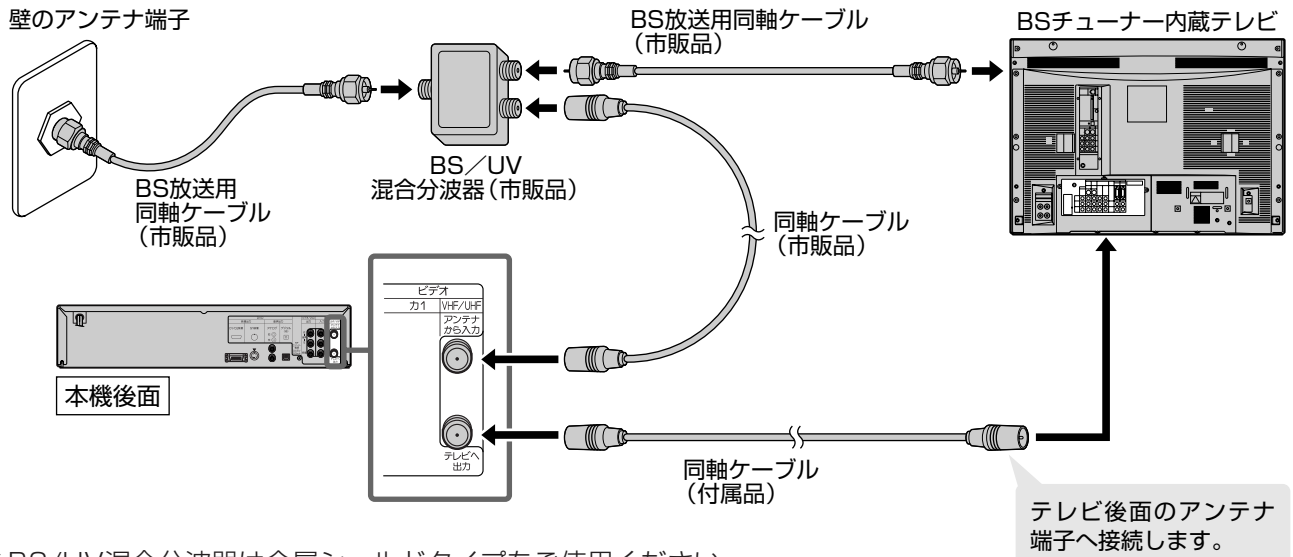
1 ツメを外側にひらき、カバーを外す

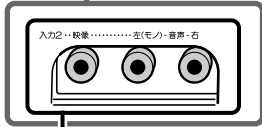
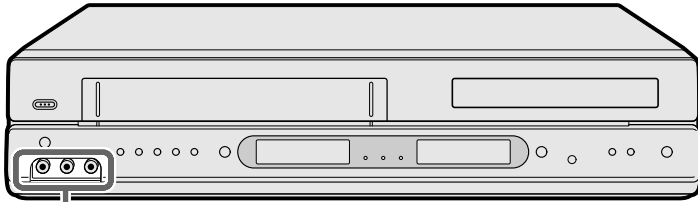
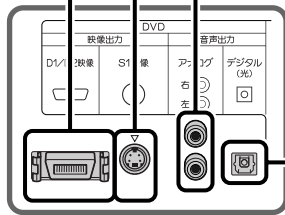
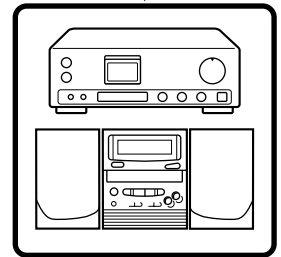
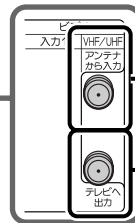
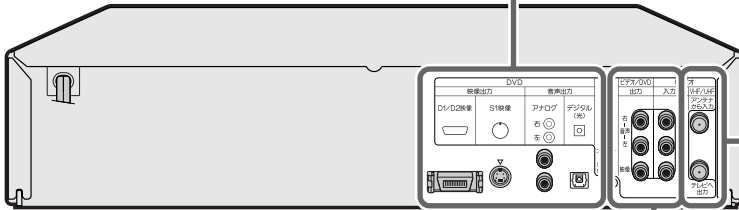
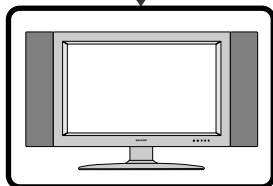
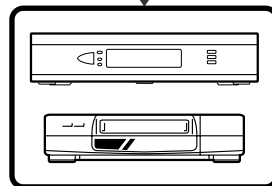
2 線をガイド金具から取り外し、プラスチックにはさむ

3 同軸ケーブルを差し込み、先端をガイド金具に巻き付ける

4 ケーブルをもとどおりにはめ込む

次ページの手順へつづく

アンテナ線を接続する（つづき）

⑤壁側のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合の場合（マンションなど共同受信システム）

※BS/UV混合分波器は金属シールドタイプをご使用ください。

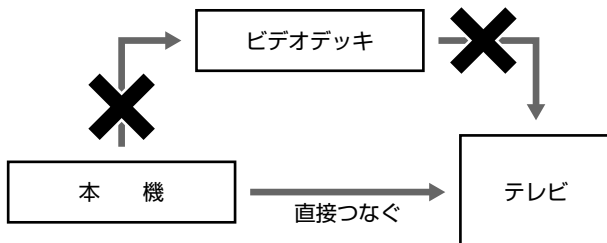
各入出力端子とおもな接続機器

本機とテレビを接続する

■テレビの接続端子の種類に合わせて、付属の映像・音声コードや市販のケーブルを使い、本機と接続してください。
■テレビとの接続のしかたについては、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
■下の表を参考に接続方法をお選びください。

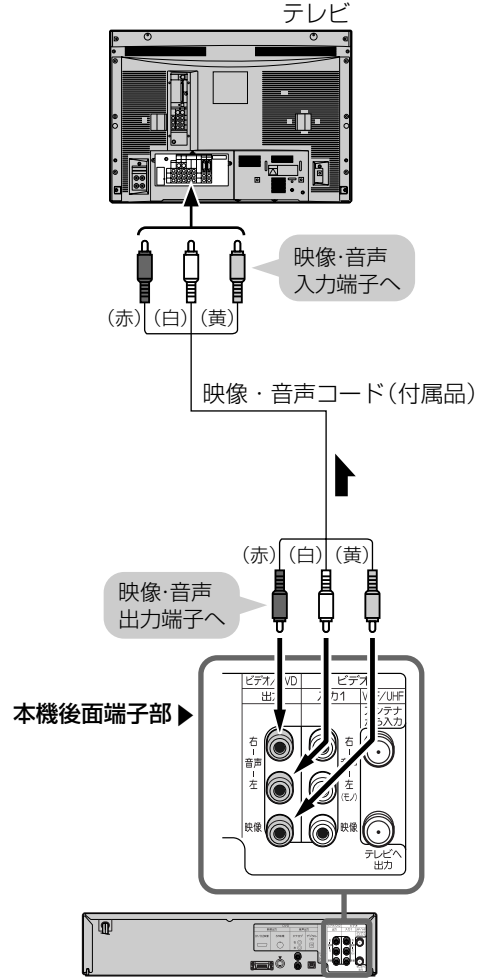
テレビの入力端子の種類	接続コード（映像・音声）	本機の映像出力端子
＜必ず接続します＞		
映像端子付き	映像・音声コード(付属品)	映像・音声端子(ビデオ/DVD共用)
＜DVDをよりきれいに見るとき＞		
S映像端子付き	S映像コード(市販品) 音声コード(市販品)	S1映像端子※(DVD専用)
D映像端子付きまたはコンポーネント端子付き	コンポーネントビデオコード(D-D)(市販品) コンポーネントビデオコード(D-ピンプラグ×3)(市販品) 音声コード(市販品)	D1/D2映像端子※(DVD専用)

※ DVD専用出力端子です。ビデオの映像は出力されません。ビデオを楽しむときは、「ビデオ／DVD共用端子」も必ずテレビと接続してください。

接続端子とコードの色分けについて
音声(右)→赤
音声(左)→白
映像　　→黄
● 各接続図内の▬◣は、信号の流れを表しています。

ご注意
● 接続作業を行うときは、必ず本機および接続機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
● 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを経由して本機の映像をテレビに映した場合、コピー防止機能の働きにより、映像が乱れることがあります。

● 本機とテレビを接続しているコード類をアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。

映像・音声端子付きテレビと接続する（必ず接続してください。）

● 映像・音声コード(付属品)で接続します。

ご注意
● アンテナ再生連動モードが「入」になっているときは、「切」にしてください。(**47**ページ)

ヒント
● テレビに映像・音声入力端子がない場合は、RFコンバーターを使って接続してください。RFコンバーターとの接続は、RFコンバーターの取扱説明書をご覧ください。(**46**ページ)

ビデオ／DVD共用出力とDVD出力について

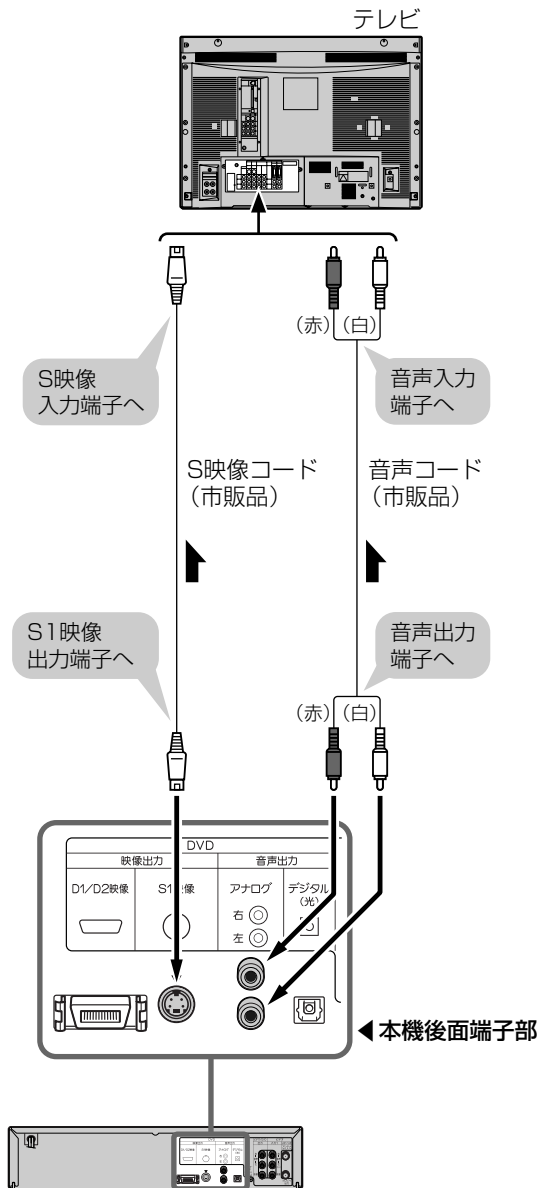
● 本機には、ビデオとDVDの映像／音声を出力する共用出力端子と、DVDの映像／音声のみを出力するDVD出力端子があります。
共用出力：ビデオやDVDの映像／音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。
DVD出力：ディスクの内容の出力のみをお楽しみいただけます。

同時再生機能

● 2台のテレビに接続すると、ビデオとDVDを同時にご覧いただけます。
同時再生機能を使う場合は、一方のテレビにビデオ/DVD共用出力端子、もう一方のテレビにDVD専用出力端子(**23**ページ)を接続し、ビデオ、DVDの両方を再生します。

S映像入力端子付きテレビと接続する（よりきれいなDVD映像が楽しめます。）

入力端子が2系統以上でS映像入力端子付きテレビの場合は、**22**ページの接続とともに次の接続をしてください。よりきれいなDVD映像をお楽しみいただけます。

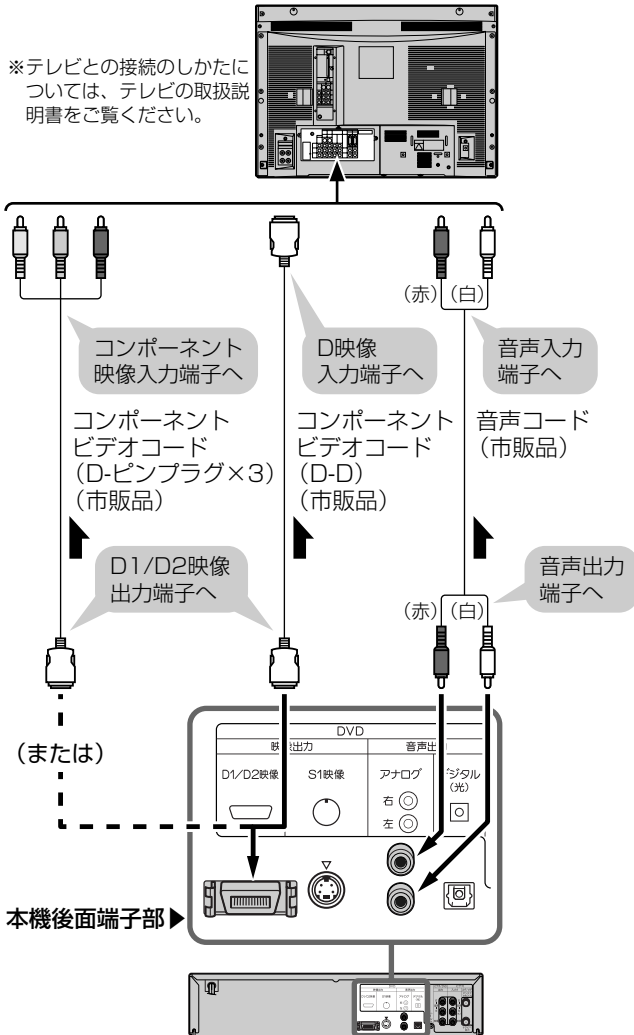
ヒント

- **22**ページの接続と上記の接続をして、ビデオまたはDVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

ご注意

- 上記の端子部は、DVD専用の出力端子です。ビデオの映像・音声は出力されません。

D映像入力端子付きテレビと接続する（よりきれいなDVD映像が楽しめます。）

入力端子が2系統以上でD映像入力端子付き、またはコンポーネント映像入力端子付きテレビの場合は、**22**ページの接続とともに次の接続をしてください。よりきれいなDVD映像をお楽しみいただけます。

ヒント

- **22**ページの接続と上記の接続をして、ビデオまたはDVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。
- テレビにD映像入力端子とコンポーネント映像入力端子の両方が付いているときは、D映像入力端子と接続することをおすすめします。
- コンポーネント映像入力端子に接続したときは、テレビのオートワイド機能は働きません。

ご注意

- プログレッシブ対応テレビと接続したときは、DVD初期設定の「映像出力設定」で、「プログレッシブ再生」を「入」に設定してください。（**84**ページ）
- プログレッシブ未対応テレビと接続したときは、「プログレッシブ再生」を「切」に設定してください。（**84**ページ）
- DVDに対応していないハイビジョン専用のコンポーネント映像入力（Y/P_B/P_R）には接続しないでください。（映像方式が異なりますので、映像が乱れたり、映らないことがあります。）
- 上記の端子部は、DVD専用の出力端子です。ビデオの映像・音声は出力されません。

次ページへつづく

本機とテレビを接続する(つづき)

CATVボックスと接続する

CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。
詳しくは、CATV会社にご相談ください。

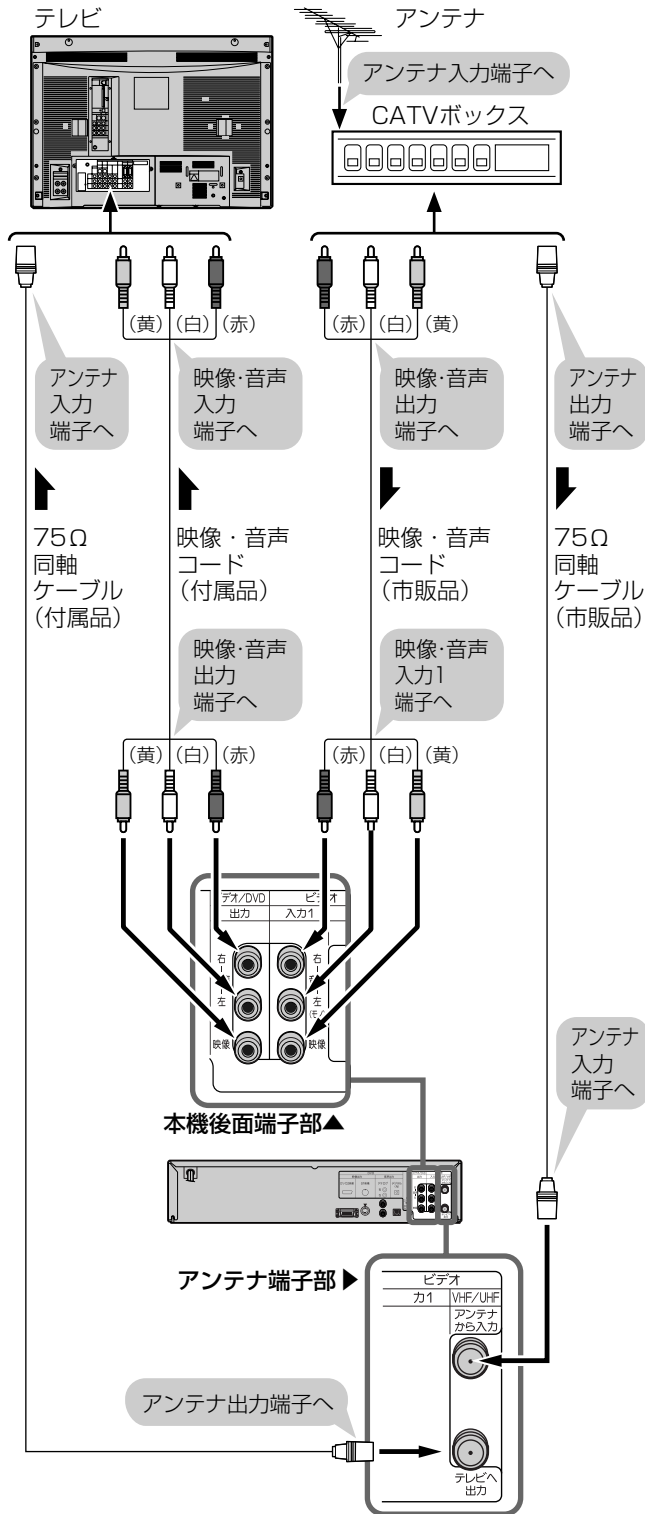
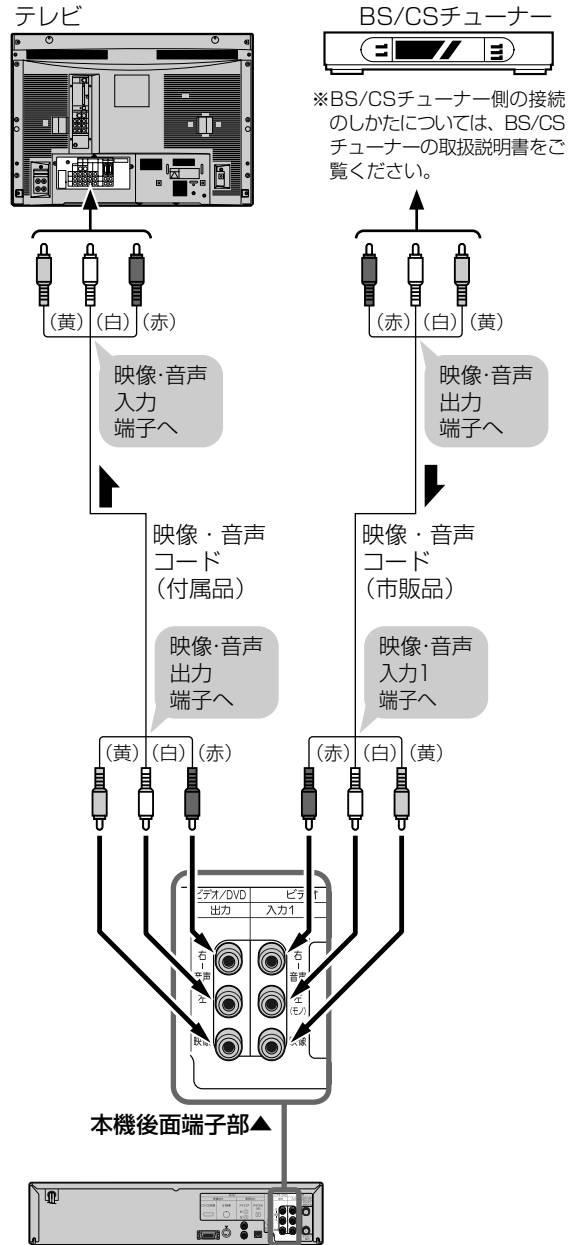
BS/CSチューナーと接続する

ヒント

BS/CS 放送を予約録画するときは

- 予約するチャンネルを、BS/CS 機器を接続している外部チャンネル「L1」(後面入力 1)または「L2」(前面入力 2)に設定してください。
- あらかじめ BS/CS 機器の電源を入れ、希望のチャンネルを設定しておいてください。

BSチューナー内蔵テレビと接続する

BS内蔵テレビ

※テレビのBS出力端子の接続のしかたについては、テレビの取扱説明書をご覧ください。

ヒント

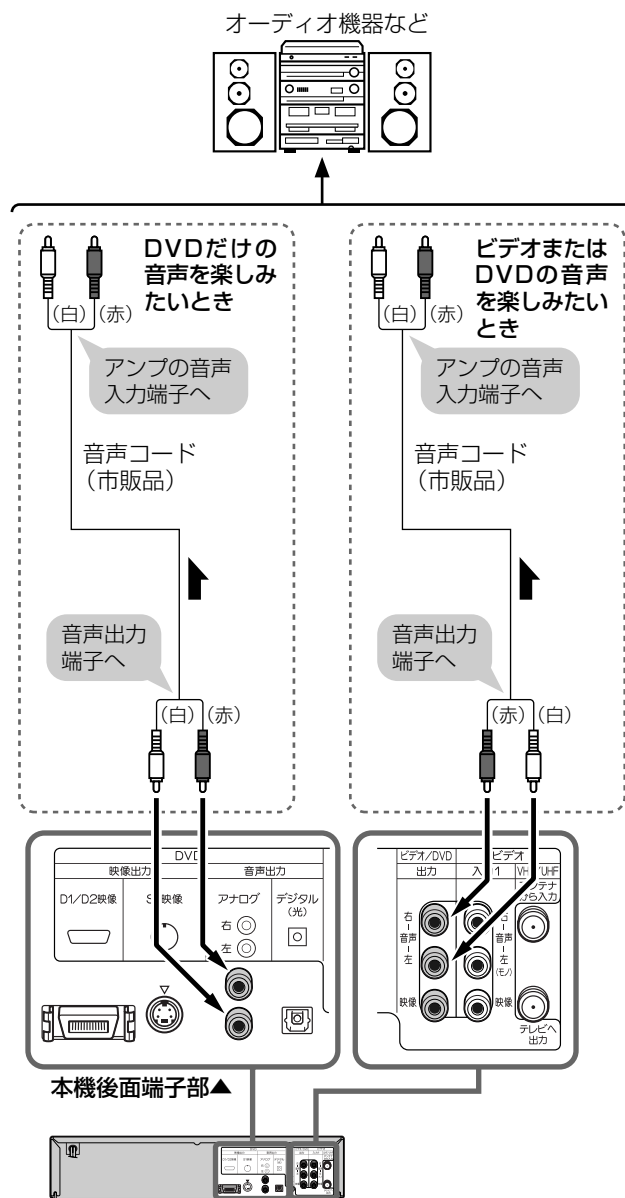
BS/CS 放送を予約録画するときは

- 予約するチャンネルを、BS/CS 機器を接続している外部チャンネル「L1」（後面入力 1）または「L2」（前面入力 2）に設定してください。
- あらかじめ BS/CS 機器の電源を入れ、希望のチャンネルを設定しておいてください。

本機とオーディオ機器を接続する

本機の音声をオーディオ機器で楽しむときの接続です。

アナログ端子と接続する

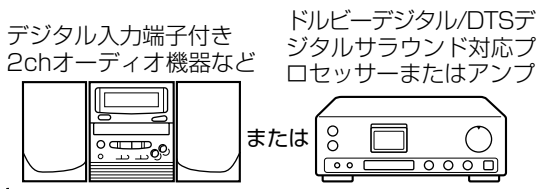
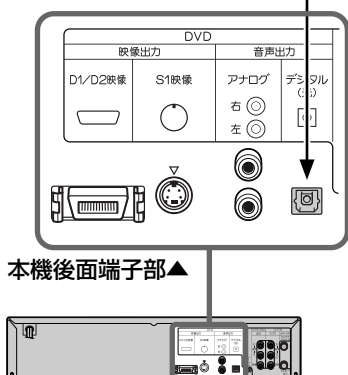
本機の音声を2chオーディオ機器で楽しむときの接続です。

ご注意

- オーディオ機器と接続したときは、DVD初期設定の「音声出力設定」で、「DDIGITAL出力レベル」を「ノーマル」に設定することをおすすめします。「シフト」に設定すると、ディスク再生時に音声が正常に聞こえない場合があります。（**84**ページ）
- DVD音声出力（アナログ／デジタル）端子からは、ビデオの音声は出力されません。

次ページへつづく

本機とオーディオ機器を接続する(つづき)

デジタル端子と接続する(2chオーディオやドルビーデジタル(5.1ch)、DTS音声を楽しむとき)

デジタル入力端子付きの2chオーディオ機器に接続して2chオーディオを楽しむことができます。また、ドルビーデジタル／DTSデジタルサラウンド対応プロセッサーまたはアンプに接続して通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル(5.1ch)やDTSの迫力ある音響効果を楽しむことができます。

接続後、下記のDVD初期設定を行ってください。

接続する機器	設定する項目	選ぶ内容
ドルビーデジタル(5.1ch) DTS音声対応のオーディオ機器	「音声出力設定」の「DIGITAL出力」	「ビットストリーム」(**85**ページ)
2chオーディオ機器	「音声出力設定」の「DIGITAL出力」	「D-PCM」(**85**ページ)

ヒント

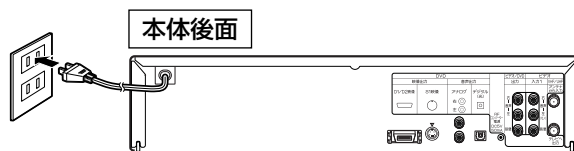
- DTSデジタルサラウンド音声を楽しむために、ディスクメニューでDTS音声を選ぶか、再生設定の「 」(音声選択)でDTS音声を選んでください。また、CDの場合は、「L＋R」を選んでください。

ご注意

デジタル音声出力について

- 接続しているアンプ等の機器によっては、サーチ(早送り1速)中の音声が出なくなることがあります。
- DVD音声出力(アナログ／デジタル)端子からは、ビデオの音声は出力されません。
- 96kHzサンプリングのリニアPCM音声で記録されているDVDビデオディスクを再生したとき、デジタル出力される音声は48kHzサンプリングの音声となります。

電源コードをつなぐ

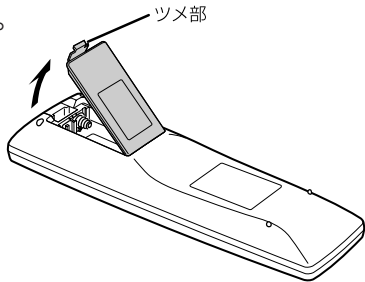
すべての接続が終わったら、電源コードのプラグをコンセントにつなぎます。

ご注意

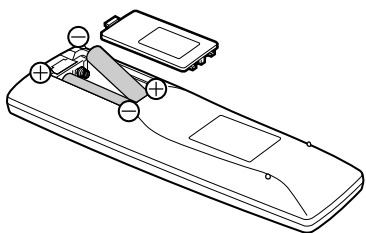
- 本機の電源コードは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながないでください。アンプの電源を切ったときに、本機の設定内容が消去されてしまうことがあります。

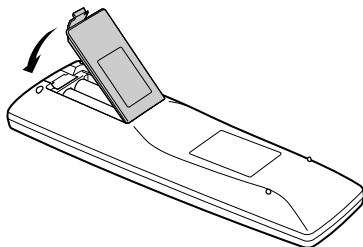
リモコンの準備をする

リモコンに乾電池を入れる

1 裏ぶたを開ける

- 裏ぶたのツメ部分を押しながら、上に引き上げます。

2 単3形[R6]乾電池を2個入れる

- ⊕⊖の表示どおりに入れてください。

3 裏ぶたを閉める

- 裏ぶたのツメがカチッと入るまで閉めます。

⚠注意　乾電池使用上のご注意

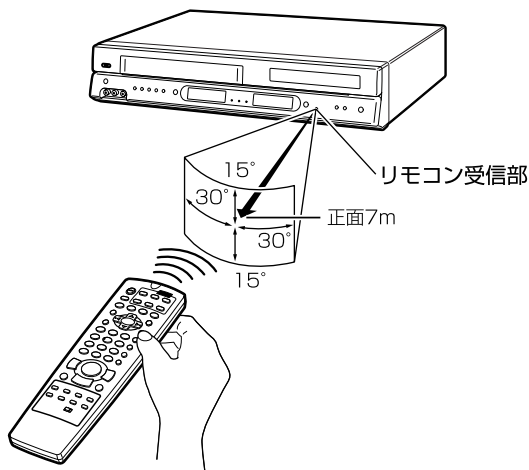
乾電池は誤った使い方をすると破れつしたり、液がもれたりして、故障やけがの原因となることがありますので、次のことをお守りください。

- 乾電池の⊕極と⊖極は、表示どおり正しく入れてください。
- 乾電池はショートさせたり、充電したり、分解したりしないでください。
- 新しい乾電池と一度使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長期間使用しないときや乾電池を使い切ったときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。

ヒント

- 付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。（寿命は通常6ケ月～1年が目安です。）
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。

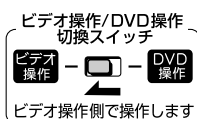
リモコンの操作範囲

リモコンを本体のリモコン受光部に向けて、操作します。

ご注意

- 本体のリモコン受信部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンの操作が正しく本体に伝わらないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。
- リモコンに衝撃を与えないでください。また、リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところに置かないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。
  このようなときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、5分以上たってから再度入れ直してください。

時計を合わせる

■本機の電源を入れ、本体ビデオ表示部の時刻表示が点滅しているときは、本体の時計合わせを行ってください。

■メニュー項目の「時刻設定」を選び、テレビ画面を見ながら行います。

設定のしかた

［例］ 2003年10月4日の午後6時30分に合わせる

1 **① テレビの電源を入れる**
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

- 別売のRFコンバーターをお使いのときは、「ビデオ専用チャンネルを設定する」(**46**ページ)を行ってください。

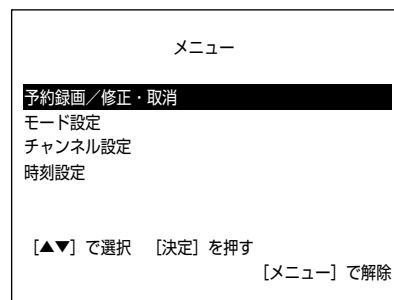
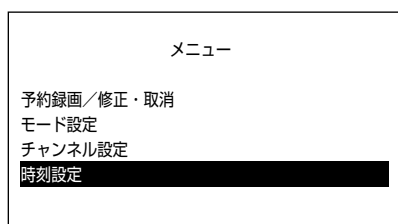
2 電源 **を押し、本機の電源を入れる**

3 **リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする**

4 ビデオ/DVDメニュー **を押す**

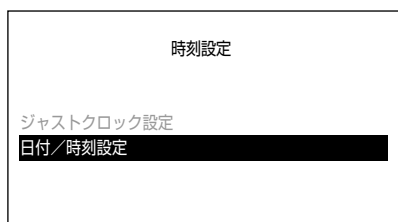
- ビデオ出力(本体ビデオボタン点灯)に切り換わり、テレビにメニュー画面が表示されます。
- ビデオ出力に切り換わらない場合は、ビデオ/DVD出力切換 を押し「ビデオ出力」にしてください。

▼画面表示

次ページの手順へつづく

5 ① またはで「時刻設定」を選ぶ

② 決定 を押す

- はじめて(停電の後)時計合わせをするときは、手順7の画面が表示されます。

6 ① またはで「日付／時刻設定」を選ぶ

② 決定 を押す

7 ① またはで「年」を合わせ

- を押すと、年が進みます。
- を押すと、年が戻ります。
- 年は西暦の下2桁を設定します。
  例 ： 西暦 2003年→「03」
  2004年→「04」

② を押す

8 ① またはで「月／日」を合わせ

- を押すと、月日が進みます。
- を押すと、月日が戻ります。

② を押す

9 またはで「時刻」を合わせる

- を押すと、時刻が進みます。
- を押すと、時刻が戻ります。
- 昼の12時は「0:00PM」、夜の12時は「0:00AM」と設定します。

10 決定 を押す

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

ご注意

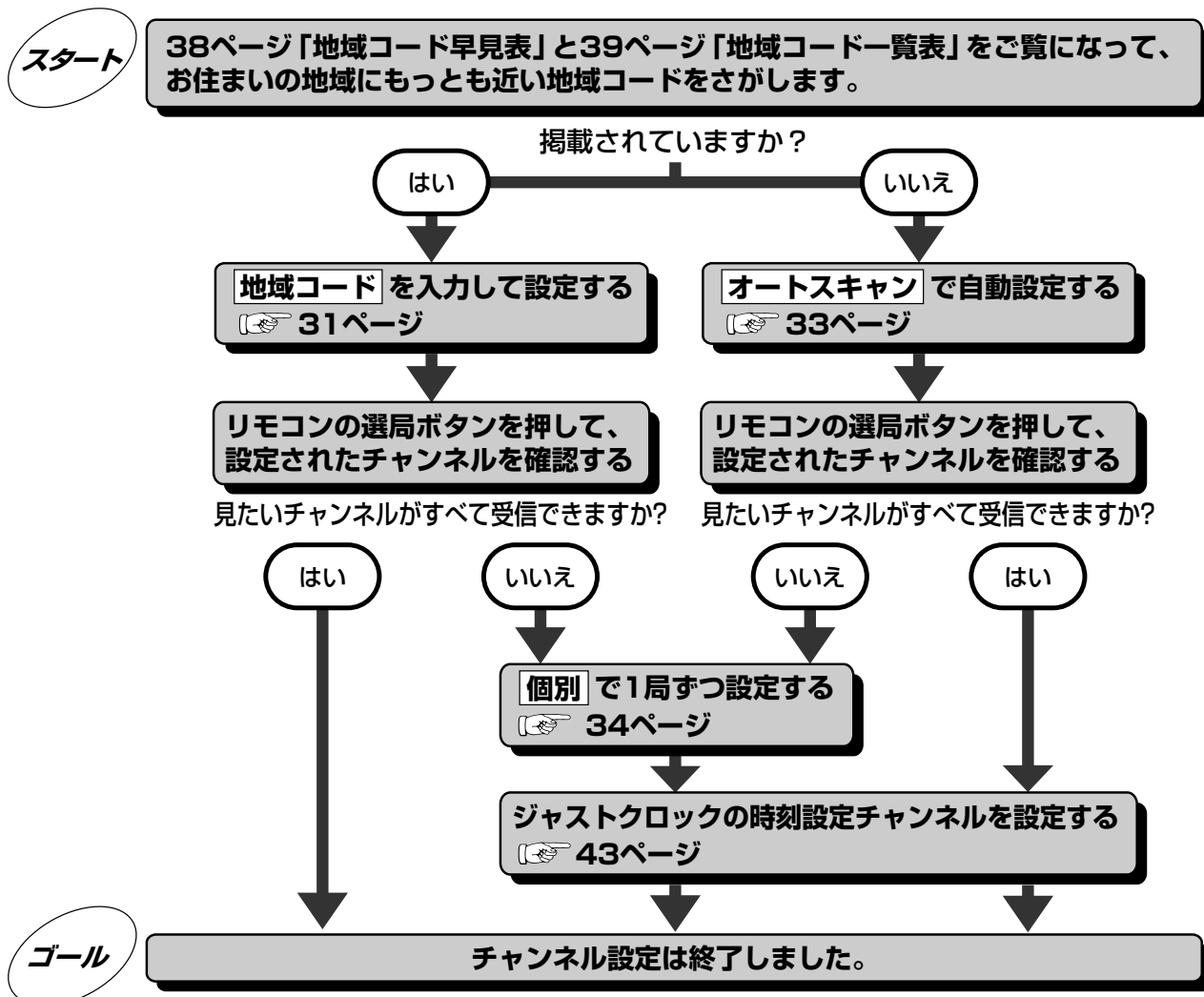
- 本体ビデオ表示部に「RC1」または「RC2」の表示が点滅したときは、本体とリモコンのリモコンコードがずれています。点滅している番号に、リモコンのリモコンコードを合わせてください。(**45**ページ)
- **停電の後や電源プラグを抜いたときは**
  本機は約10分の停電保護回路を搭載しておりますが、10分以上の停電のときなど、本体ビデオ表示部の時刻表示が点滅している場合は、もう一度時計合わせを行ってください。
- 設定中、約3分間何も操作しないと、メニュー画面が解除されます。もう一度ビデオ／DVDメニューボタンを押し、はじめから操作し直してください。

ヒント

- 時計合わせをした後、本体のジャストクロックの設定をしておくと、本体の時刻は自動修正されます。
- 本機は節電のため、電源を切ったときに本体ビデオ表示部の時刻表示が消えるように設定されています。(設定を変えたいときは、「電源オフ時刻表示」を「入」に設定してください。**62**ページ)

チャンネル設定をする

■チャンネル設定には、地域コード設定、オートスキャン設定、個別設定（1局ずつチャンネル設定）の3つの方法があります。

■お住まいの地域によって、受信できるチャンネルは違います。下記のすすめかた（フローチャート）に従ってチャンネルを設定してください。

■地域コード設定とは

ご使用になる場所にもっとも近い都市（受信している電波を送信している都市）を38ページに掲載の地域コード早見表から選び「地域コード」を入力する方法です。

- その地域に合わせ、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域コード一覧表（**39**～**42**ページ）には放送局名を記載しています。
- 地域コードによる設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、個別設定をしてください。

■オートスキャン設定とは

地域コード一覧表に当てはまらない地域の場合に行う方法です。ご使用になる地域で受信できるすべての放送電波（微弱な電波も含む）を自動的にキャッチし設定します。

■個別設定（1局ずつチャンネル設定）とは

地域コード一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後、不要なチャンネルをスキップしたり、他のチャンネルを追加するときにチャンネルを1局ずつ設定する方法です。

ヒント

- 工場出荷時（地域コード「00」）は、VHF1～12チャンネルが受信できるように設定されています。

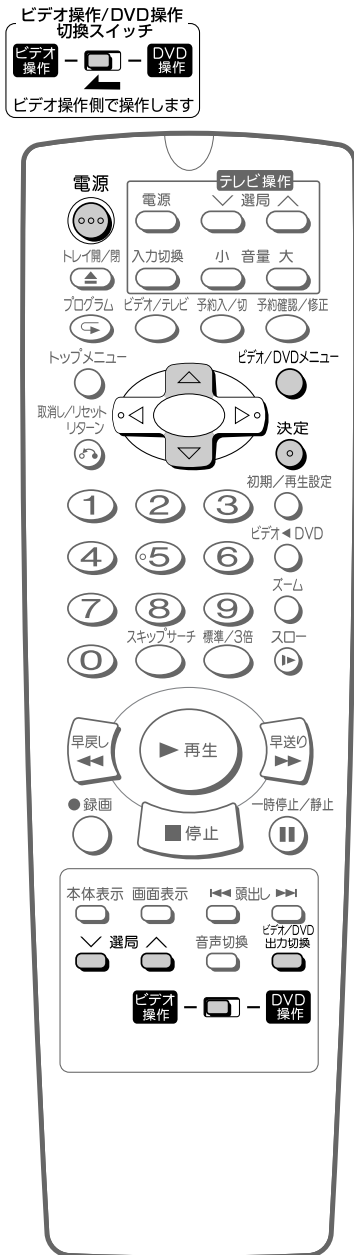
CATV（ケーブルテレビ）をご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
詳しくは、CATV会社にご相談ください。
CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

地域コードで設定する

お住まいの地域にもっとも近い都市の地域コードを入力すると、自動的にチャンネルを設定できます。
「地域コード早見表」(**38**ページ)、「地域コード一覧表」(**39**ページ)で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認した上で、お住まいの地域にもっとも近い地域コードを入力してください。

ご注意

- チャンネル設定をする前に、時刻設定(**28**ページ)で本体の時計を正しく合わせておく必要があります。

[例] 地域コード「30」(東京23区)の受信チャンネルに設定する

1

① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

- 別売のRFコンバーターをお使いのときは、「ビデオ専用チャンネルを設定する」(**46**ページ)を行ってください。

2

電源
(○○○)を押し、本機の電源を入れる

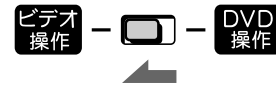
3

リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする

4

ビデオ/DVDメニュー
を押す

- ビデオ出力(本体ビデオボタン点灯)に切り換わり、テレビにメニュー画面が表示されます。
- ビデオ出力に切り換わらない場合は、ビデオ/DVD出力切換を押し「ビデオ出力」にしてください。

5

① △または▽で「チャンネル設定」を選ぶ

▼画面表示

② 決定 を押す

次ページの手順へつづく

6

① △または▽で「地域コード設定」を選ぶ

② 決定 を押す

7

△または▽で、地域コード一覧表で確認した番号を選び

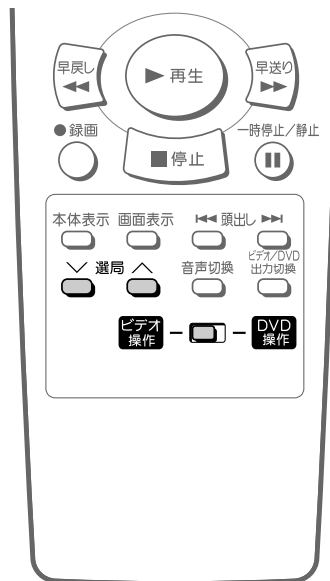
- △を押すと、番号が進みます。
- ▽を押すと、番号が戻ります。
- 押し続けると、番号が早く変わります。

8

決定 を押す

- チャンネル設定が終り、通常画面に戻ります。

受信チャンネルの確認をする

設定した受信チャンネルがすべて正常に映るか、使い慣れたチャンネル表示になっているかを確認します。

∨ 選局 ∧ を押して、映像を確認する

- 正常に映れば、チャンネル設定は終了です。

■地域コードを設定しても映らない、または別のチャンネルを追加したいときは、「個別にチャンネルを設定する」(**34**ページ)をしてください。

■本体ビデオ表示部やテレビ画面に表示されるチャンネルを変えたいときは、「チャンネル表示を変える」(**37**ページ)をしてください。

■不要なチャンネルが映るときは「チャンネルをとばして選局する」(**37**ページ)をしてください。

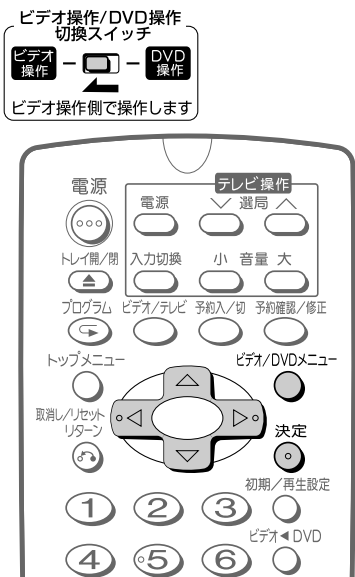
ヒント

- 「地域コード一覧表」に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます(地域コード00は除く)。
- 地域コードを設定すると、ジャストクロックのチャンネルは自動的にNHK教育テレビになります。

ご注意

- 設定中に約3分間何も操作しないと、メニュー画面が解除されます。もう一度ビデオ／DVDメニューボタンを押し、はじめから操作し直してください。

オートスキャンで設定する

■地域コードが当てはまらず、地域コード設定ができない場合に行う設定です。
■使用する地域で受信できる放送電波(チャンネル)をキャッチし、自動的に設定をすることができます。
■オートスキャン設定では微弱な電波も受信、設定されます。

1 **① テレビの電源を入れる**
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

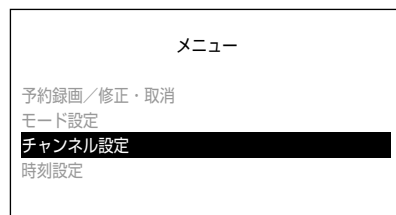
- 別売のRFコンバーターをお使いのときは、「ビデオ専用チャンネルを設定する」(**46**ページ)を行ってください。

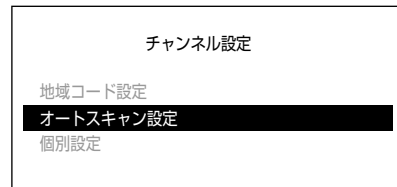
2 電源 **を押し、本機の電源を入れる**

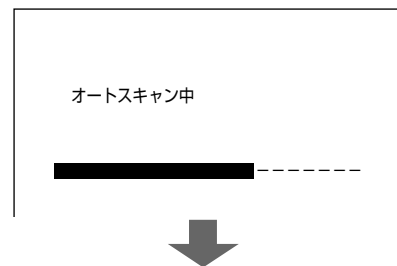
3 **リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする**

4 ビデオ/DVDメニュー **を押す**

- ビデオ出力(本体ビデオボタン点灯)に切り換わり、テレビにメニュー画面が表示されます。
- ビデオ出力に切り換わらない場合は、ビデオ/DVD出力切換を押し「ビデオ出力」にしてください。

5 **① △または▽で「チャンネル設定」を選ぶ**

② 決定 を押す

6 **△または▽で「オートスキャン設定」を選ぶ**

7 決定 **を押す**

- オートスキャンが開始され、スキャン状況がバーで表示されます。

- オートスキャンが終了すると、受信可能なチャンネルが一覧表示されます。
- 周波数の低い放送局から順番に設定されます。

(画面表示例)

■ 録画・予約録画を行うために

- 受信したチャンネルの表示を使いなれた新聞の番組欄など合わせると、録画や予約録画を行うときに選局しやすくなります。手順8に進み、「表示チャンネル」の設定をしてください。
- 「表示チャンネル」の設定をしない場合は、手順12に進んでください。
  表示チャンネルは、あとから変えることもできます。(**37**ページ)

8 決定 **を押す**

次ページの手順へつづく

チャンネル設定をする（つづき）

9 △または▽で「表示チャンネル」を選ぶ

10 ◁または▷で、使いなれた番号にする

（「表示チャンネル」を5にした画面表示例））

- 表示チャンネルには、01～62、BS1～BS15、C13～C63があり、自由に設定することができます。
- BS1～BS15の表示チャンネルは、CATVでBS番組が放送されている場合などに設定しておくと便利です。
- 予約するときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。

11 決定を押す

- 「➡」が「ポジション」に移動します。
- 続けて他のチャンネルの「表示チャンネル」を変えたいときは、◁または▷でポジションを切り換えて手順**9**～**11**をくり返します。

12 ビデオ/DVDメニューを押す

- 設定画面が消えます。
- 選局（∧／∨）ボタンで映像を確認してください。

■オートスキャン設定では、微弱な電波も受信、設定されます。ご覧にならないチャンネル（不要なチャンネル）が映るときは、「チャンネルをとばして選局する」（**37**ページ）をしてください。

■「ジャストクロック」の「時刻設定チャンネル」を、NHK教育テレビのチャンネルに設定してください（**43**ページ）。

ご注意

- 設定中、約3分間何も操作をしないと、設定画面が解除されます。手順**4**からやりなおしてください。

個別にチャンネルを設定する

次のようなときは、1局ずつチャンネル設定をしてください。

- 地域コード一覧表に当てはまらない
- 地域コード設定やオートスキャン設定をしても映らない、またはきれいに映らない
- チャンネル設定をした後、別のチャンネルを追加したい
- 放送のないチャンネルをとばしたい（スキップしたい）

設定方法は、次ページをご覧ください。

個別チャンネル設定画面の用語

■ポジション

- ご使用の地域で放送されている放送局を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 本機では、放送局を入れる場所が62ポジション（1～62）あります。各ポジションには、お好みで放送局を入れることができます。

■受信チャンネル

- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。CATV放送を受信するときは、ここでCATVの受信チャンネルを設定します。
- 本機は、地上放送（VHFは1～12チャンネル、UHFは13～62チャンネル）、CATV（ケーブルテレビC13～C63チャンネル）を受信できます。

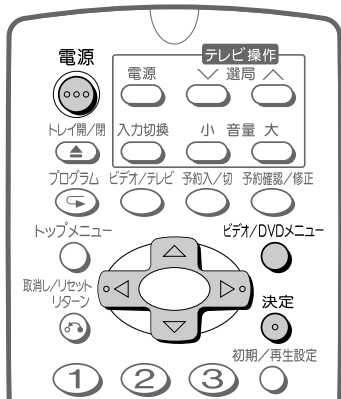
■表示チャンネル

- 本体ビデオ表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル（数字）のことです。（予約録画の選局は、この表示で行います。）
- ご使用の地域で使われている、使いなれたチャンネル表示にしておくと便利です。

■微調

- 受信したチャンネルの映りが悪いなど、ご使用になる地域によっては、調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。そのようなときに調整します。

■チャンネルスキップ

- チャンネルスキップを「する」にしておくと、選局（∧／∨）ボタンで選局するときに、そのチャンネルをとび越して選局できるようになります。

[例] ポジション「5」にUHF放送「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する

1

① テレビの電源を入れる

② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

- 別売のRFコンバーターをお使いのときは、「ビデオ専用チャンネルを設定する」(**46** ページ)を行ってください。

2

電源を押し、本機の電源を入れる

3

リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする

4

ビデオ/DVDメニューを押す

- ビデオ出力(本体ビデオボタン点灯)に切り換わり、テレビにメニュー画面が表示されます。
- ビデオ出力に切り換わらない場合は、ビデオ/DVD出力切換を押し「ビデオ出力」にしてください。

5

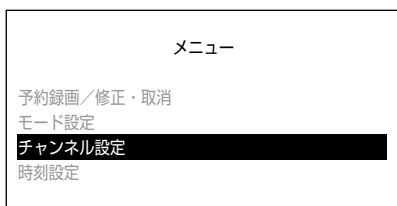
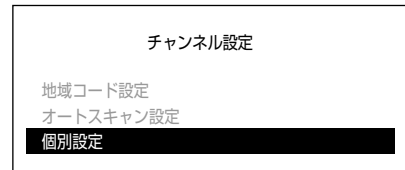
① △または▽で「チャンネル設定」を選ぶ

② 決定を押す

6

① △または▽で「個別設定」を選ぶ

チャンネル設定

地域コード設定
オートスキャン設定
個別設定

② 決定を押す

7

◁または▷でポジションを合わせる

- ポジションには01～62があります。
- ◁でポジションが戻り、▷でポジションが進みます。

8

△または▽で「受信チャンネル」を選ぶ

9

◁または▷で受信したいチャンネルに合わせる

- 押すたびに、01～62 ⟷ C13～C63 の順で切り換わります。

■ 受信チャンネルの番号がわからないときは

- 受信したい放送局の映像が映るまで、◁または▷を押してください。

10

△または▽で「表示チャンネル」を選ぶ

次ページの手順へつづく

チャンネル設定をする
（つづき）

11 ◁または▷で、使いなれた番号にする

- ◁でチャンネルが戻り、▷でチャンネルが進みます。

- 表示チャンネルは、使いなれた新聞の番組欄などに合わせると、予約のときに便利です。
- 表示チャンネルには、01～62、BS1～BS15、C13～C63があり、自由に設定することができます。
- BS1～BS15の表示チャンネルは、CATVでBS番組が放送されている場合などに設定しておくと便利です。
- 録画・予約録画をするときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。

12 △または▽で「チャンネルスキップ」を選ぶ

13 ① ◁または▷で「切」を選ぶ

- 「入」にすると、選局したときにそのチャンネルがとばされ（スキップされ）ます。

② 決定を押す

- これで1ポジション分のチャンネル設定が終わりです。
- 続けて他のチャンネルも設定するときは、手順**7**～**13**をくり返します。

14 ビデオ/DVDメニューを押す

- 設定画面が消えます。

■「ジャストクロック」の「時刻設定チャンネル」を、NHK教育テレビのチャンネルに設定してください（**43**ページ）。

ヒント

- 本機のチャンネルポジションには、1～62のポジションがあり、13～62ポジションはチャンネルスキップされています。

映像が正常に映らないときは、手動で微調整を行ってください。

① △または▽で「微調」を選ぶ

② ◁または▷で、映像が最良になるよう調整する

受信チャンネル設定時に、次のような場合はブルーバック画面になります。

- 放送のないチャンネルや、放送が終了したチャンネルに受信チャンネルを合わせたとき。
- 電波が極端に弱かったり、妨害電波があるとき。

ご注意

- 設定中、約3分間何も操作をしないと、設定画面が解除されます。手順**4**からやりなおしてください。

ケーブルテレビ（CATV）の受信について

■ CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。

■ CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

こんなときは

次のような場合、「個別設定」内にある項目を設定してください。

■表示されるチャンネルを使いなれたチャンネル表示にしたいとき
☞「チャンネル表示を変える」
■不要なチャンネルが映るとき
☞「チャンネルをとばして選局する」

チャンネル表示を変える

[例] ポジション「5」の表示チャンネルを「5」にする

① ビデオ/DVDメニュー を押し、メニュー画面を表示する。
② △または▽で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す。
③ △または▽で「個別設定」を選び、決定 を押す。
④ ◁または▷で表示チャンネルを変えるポジションを選ぶ

⑤ △または▽で「表示チャンネル」を選ぶ
⑥ ◁または▷で使いなれた番号を選ぶ

⑦ 決定 を押す
⑧ ビデオ/DVDメニュー を押し、メニュー画面を消す

チャンネルをとばして選局する

選局(∧／∨)ボタンで選局するときに、放送のないチャンネルや不要なチャンネルをとばして選局することができます。

[例] ポジション「6」をチャンネルスキップする

① 「チャンネル表示を変える」の手順①～④を行う
② △または▽で「チャンネルスキップ」を選ぶ
③ ◁または▷で「入」を選ぶ

④ 決定 を押す
⑤ ビデオ/DVDメニュー を押し、メニュー画面を消す

チャンネル設定をする（つづき）

地域コード早見表に該当する都市にお住まいの場合は、その都市の地域コードを入力してください。
該当する都市にお住まいでない場合は、もっとも近い都市の地域コードを入力してください。

地域コード早見表

五十音	都市名	地域コード	五十音	都市名	地域コード	五十音	都市名	地域コード	五十音	都市名	地域コード
あ	会津若松市	21	か	橿原市	65	せ	仙台市	13	ひ	東久留米市	30
	青森市	10		柏市	29	そ	草加市	27		東村山市	30
	明石市	63		春日井市	54	た	大東市	61		彦根市	59
	昭島市	30		春日部市	27		高岡市	40		日立市	23
	秋田市	15		(旧)勝田市	22		高崎市	25		日野市	30
	阿久根市	95		門真市	61		高槻市	61		姫路市	62
	上尾市	27		金沢市	41		高松市	78		枚方市	61
	朝霞市	27		鎌倉市	33		宝塚市	61		平塚市	34
	旭川市	02		刈谷市	54		立川市	30		弘前市	10
	足利市	27		川口市	27		多摩市	32		広島市	71
	厚木市	33		川越市	27	ち	茅ケ崎市	34	ふ	福井市	42
	網走市	01		川崎市	33		千葉市	29		福岡市	83
	我孫子市	29		河内長野市	61		調布市	30		福島市	19
	尼崎市	61		川西市	64	つ	津市	57		福山市	72
	安城市	54	き	木更津市	29		つくば市	29		藤枝市	53
い	飯田市	45		岸和田市	61		土浦市	29		藤沢市	33
	池田市	61		北九州市	84		鶴岡市	18		富士市	51
	生駒市	61		北見市	09	と	東京２３区	30		富士宮市	51
	石巻市	14		岐阜市	47		徳島市	97		府中市(東京)	30
	和泉市	61		京都市１	60		徳山市	74		船橋市	29
	伊勢崎市	25		京都市２	98		所沢市	27	へ	別府市	91
	伊丹市	61		桐生市	26		鳥取市	67	ほ	防府市	74
	市川市	29	く	釧路市	04		苫小牧市	06	ま	前橋市	25
	一宮市	54		熊谷市	28		富山市	39		町田市	33
	市原市	29		熊本市	90		豊川市	55		松江市	68
	茨木市	61		倉敷市	70		豊田市	56		松阪市	57
	今治市	81		久留米市	85		豊中市	61		松戸市	29
	入間市	27		呉市	73		豊橋市	55		松原市	61
	いわき市	20	こ	高知市	82		富田林市	61		松本市	46
	岩国市	77		甲府市	43	な	長岡市	37		松山市	79
	岩槻市	27		神戸市	61		長崎市	88	み	三郷市	27
う	宇治市	60		郡山市	19		長野市	44		三島市	52
	宇都宮市	24		小金井市	30		流山市	29		三鷹市	30
	宇部市	76		越谷市	27		名古屋市	54		水戸市	22
	浦安市	29		小平市	30		那覇市	96		都城市	92
え	海老名市	33		小牧市	54		奈良市	65		宮崎市	92
	江別市	01		小松市	41		習志野市	29	む	武蔵野市	30
お	青梅市	30	さ	さいたま市	27	に	新潟市	37		室蘭市	08
	大分市	91		堺市	61		新座市	27	も	盛岡市	12
	大垣市	47		佐賀市	87		新居浜市	80		守口市	61
	大阪市	61		酒田市	18		西宮市	61	や	矢板市	31
	大館市	16		相模原市	33	ぬ	沼津市	52		焼津市	49
	大津市	58		佐倉市	29	ね	寝屋川市	61		八尾市	61
	大牟田市	86		佐世保市	89	の	野田市	29		八千代市	29
	岡崎市	54		札幌市	01		延岡市	93		八代市	90
	岡山市	70		座間市	33	は	函館市	03		山形市	17
	沖縄市	96		狭山市	27		秦野市	36		山口市	74
	小樽市	07	し	静岡市	49		八王子市	31		大和市	33
	小田原市	35		清水市	49		八戸市	11	よ	横須賀市	33
	帯広市	05		下関市	75		羽曳野市	61		横浜市	33
	小山市	27		上越市	38		浜田市	69		四日市市	57
か	各務原市	48	す	吹田市	61		浜松市	50		米子市	68
	加古川市	63		鈴鹿市	57		半田市	54	わ	和歌山市１	66
	鹿児島市	94	せ	瀬戸市	54	ひ	東大阪市	61		和歌山市２	99

ヒント

- 工場出荷時は、地域コード「00」に設定されています。
- 地域コードを設定したときに、地域コード一覧表（**39**～**42**ページ）に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます（地域コード「00」は除く）。
- 地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は当社の調査によるものです。（2002年4月現在）
- 地域コードによる設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、オートスキャン設定または個別設定をしてください。

地上波デジタル放送の開始にともなう受信チャンネルの変更について

- 2003年12月（予定）以降、お住まいの地域ごとに地上波デジタル放送が開始されます。
- 地上波デジタル放送の開始にともない受信チャンネルが変更された場合には、地域コードによる設定を行っても正しく受信されません。オートスキャン設定（**33**ページ）または個別設定（**34**ページ）で受信チャンネルを設定してください。（本機で地上波デジタル放送は受信できません。）

地域コード一覧表

	選局番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域コード	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
工場出荷設定		00	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌	01	1 1 北海道放送	2	3 3 NHK総合	17 17 テレビ北海道	5 5 札幌テレビ	6	27 27 北海道文化放送	8	35 35 北海道テレビ	10	11	12 12 NHK教育
	旭川	02	1	2 2 NHK教育	33 33 テレビ北海道	37 37 北海道文化放送	39 39 北海道テレビ	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
	函館	03	21 21 テレビ北海道	27 27 北海道文化放送	35 35 北海道テレビ	4 4 NHK総合	5	6 6 北海道放送	7	8	9	10 10 NHK教育	11	12 12 札幌テレビ
	釧路	04	1	2 2 NHK教育	39 39 北海道テレビ	41 41 北海道文化放送	5	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
	帯広	05	32 32 北海道文化放送	2	34 34 北海道テレビ	4 4 NHK総合	5	6 6 北海道放送	7	8	9	10 10 札幌テレビ	11	12 12 NHK教育
	苫小牧	06	47 47 テレビ北海道	49 49 NHK教育	51 51 NHK総合	53 53 北海道文化放送	55 55 北海道放送	57 57 札幌テレビ	61 61 北海道テレビ	8	9	10	11	12
	小樽	07	24 24 テレビ北海道	2 2 NHK教育	26 26 北海道文化放送	4 4 北海道テレビ	5	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 北海道放送	10	11 11 NHK総合	12
	室蘭	08	1	2 2 NHK教育	29 29 テレビ北海道	37 37 北海道文化放送	39 39 北海道テレビ	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
	北見	09	1	2 2 NHK教育	3	4	59 59 北海道文化放送	61 61 北海道テレビ	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	53 53 北海道放送	12
青森	青森	10	1 1 青森放送テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	38 38 青森テレビ	8	34 34 青森朝日放送	10	11	12
	八戸	11	1	2	33 33 青森テレビ	4	31 31 青森朝日放送	6	7 7 NHK教育	8	9 9 NHK総合	10	11 11 青森放送テレビ	12
岩手	盛岡	12	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 IBCテレビ	7	8 8 NHK教育	31 31 岩手朝日テレビ	35 35 テレビ岩手	11	33 33 めんこいテレビ
宮城	仙台	13	1 1 東北放送	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	32 32 東日本放送	8	34 34 宮城テレビ	10	11	12 12 仙台放送
	石巻	14	59 59 東北放送	2	51 51 NHK総合	4	49 49 NHK教育	6	61 61 東日本放送	8	55 55 宮城テレビ	10	11	57 57 仙台放送
秋田	秋田	15	1	2 2 NHK教育	3	4	5	6	7	8	9 9 NHK総合	31 31 秋田朝日放送	11 11 秋田放送テレビ	37 37 秋田テレビ
	大館	16	1	2 2 (NHK教育)	3	4 4 (NHK総合)	5	6 6 (秋田放送テレビ)	7	8 8 NHK教育	9 9 NHK総合	59 59 秋田朝日放送	11 11 秋田放送テレビ	57 57 秋田テレビ
山形	山形	17	1	2	3	4 4 NHK教育	5	36 36 テレビュー山形	30 30 さくらんぼテレビ	8 8 NHK総合	9	10 10 山形放送	11	38 38 山形テレビ
	鶴岡	18	1 1 山形放送	2	3 3 NHK総合	4	5	6 6 NHK教育	7	39 39 山形テレビ	9	22 22 テレビュー山形	11	24 24 さくらんぼテレビ
福島	福島	19	1	2 2 NHK教育	31 31 テレビュー福島	4	33 33 福島中央テレビ	6	35 35 福島放送	8	9 9 NHK総合	10	11 11 福島テレビ	12
	いわき	20	1	62 62 テレビュー福島	3	4 4 NHK総合	5	58 58 福島中央テレビ	7	8 8 福島テレビ	9	10 10 NHK教育	11	60 60 福島放送
	会津若松	21	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4	5	6 6 福島テレビ	7	47 47 テレビュー福島	9	37 37 福島中央テレビ	11	41 41 福島放送
茨城	水戸	22	44 1 NHK総合	2	46 3 NHK教育	42 4 日本テレビ	5	40 6 TBSテレビ	7	38 8 フジテレビ	9	36 10 テレビ朝日	11	32 12 テレビ東京
	日立	23	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	5	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	9	60 10 テレビ朝日	11	62 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	24	29 1 NHK総合	2	27 3 NHK教育	25 4 日本テレビ	5	23 6 TBSテレビ	7	21 8 フジテレビ	31 31 とちぎテレビ	19 10 テレビ朝日	11	17 12 テレビ東京

ヒント

- 地域コード一覧表に記載されている(　)の放送局は、スキップされています。

次ページへつづく

チャンネル設定をする（つづき）

地域コード一覧表（つづき）

都道府県	都市名	地域コード	選局番号 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
群馬	前橋	25	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	40 16 放送大学	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	9	60 10 テレビ朝日	48 48 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
	桐生	26	43 1 NHK総合	2	45 3 NHK教育	39 4 日本テレビ	40 16 放送大学	37 6 TBSテレビ	7	35 8 フジテレビ	9	33 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	31 12 テレビ東京
埼玉	さいたま	27	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	38 38 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日	11	12 12 テレビ東京
	熊谷	28	33 1 NHK総合	2	35 3 NHK教育	25 4 日本テレビ	5	23 6 TBSテレビ	16 16 放送大学	21 8 フジテレビ	28 28 テレビ埼玉	19 10 テレビ朝日	11	17 12 テレビ東京
千葉	千葉	29	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
東京	23区	30	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 東京メトロポリタン	6 6 TBSテレビ	38 38 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
	八王子	31	51 1 NHK総合	2	49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	47 47 東京メトロポリタン	55 6 TBSテレビ	7	57 8 フジテレビ	9	59 10 テレビ朝日	11	61 12 テレビ東京
	多摩	32	30 1 NHK総合	2	32 3 NHK教育	26 4 日本テレビ	28 28 東京メトロポリタン	24 6 TBSテレビ	7	22 8 フジテレビ	9	20 10 テレビ朝日	11	18 12 テレビ東京
神奈川	横浜	33	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	11	12 12 テレビ東京
	茅ケ崎	34	33 1 NHK総合	2	29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	5	37 6 TBSテレビ	7	39 8 フジテレビ	31 31 テレビ神奈川	41 10 テレビ朝日	11	43 12 テレビ東京
	小田原	35	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	5	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	46 46 テレビ神奈川	60 10 テレビ朝日	11	62 12 テレビ東京
	秦野	36	47 1 NHK総合	2	49 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	5	53 6 TBSテレビ	7	55 8 フジテレビ	61 61 テレビ神奈川	57 10 テレビ朝日	11	59 12 テレビ東京
新潟	新潟	37	21 21 新潟テレビ21	2	29 29 テレビ新潟	4	5 5 新潟放送	6	7	8 8 NHK総合	9	35 35 新潟総合テレビ	11	12 12 NHK教育
	上越	38	1 1 NHK教育	2	3 3 NHK総合	4	5	37 37 新潟テレビ21	7	27 27 テレビ新潟	9	10 10 新潟放送	11	33 33 新潟総合テレビ
富山	富山	39	1 1 北日本テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 10 NHK教育	32 32 チューリップ	34 34 富山テレビ
	高岡	40	50 50 北日本テレビ	2	48 48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 46 NHK教育	42 42 チューリップ	44 44 富山テレビ
石川	金沢	41	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 MROテレビ	25 25 北陸朝日放送	8 8 NHK教育	9	33 33 テレビ金沢	11	37 37 石川テレビ
福井	福井	42	39 39 福井テレビ	2	3 3 NHK教育	4	5	6 6 MROテレビ	7	8	9 9 NHK総合	10	11 11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	43	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4	5 5 山梨放送	6	37 37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	44	1	44 44 NHK総合	50 50 長野朝日放送	4	40 40 テレビ信州	6	42 42 長野放送	8	46 46 NHK教育	10	48 48 信越放送	12
	飯田	45	44 44 長野朝日放送	2	3 3 NHK教育	4 4 NHK総合	5	6 6 信越放送	7	42 42 テレビ信州	9	40 40 長野放送	11	12
	松本	46	1	44 44 NHK総合	50 50 長野朝日放送	4	48 48 テレビ信州	6	42 42 長野放送	8	46 46 NHK教育	10	40 40 信越放送	12
岐阜	岐阜	47	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	37 37 岐阜放送
	各務原	48	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	28 28 岐阜放送
静岡	静岡	49	1	2 2 NHK教育	31 31 静岡第1テレビ	4	33 33 静岡朝日テレビ	6	35 35 テレビ静岡	8	9 9 NHK総合	10	11 11 静岡放送	12

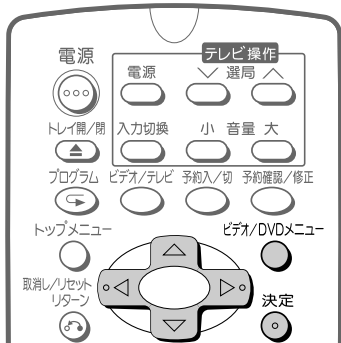
都道府県	都市名	地域コード	選局番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
静岡	浜松	50	受信チャンネル	1	30	3	4	5	6	7	8	9	28	11	34
			表示チャンネル		30		4		6		8		28		34
			放送局名		静岡第1テレビ		NHK総合		静岡放送		NHK教育		静岡朝日テレビ		テレビ静岡
	富士	51	受信チャンネル	1	54	27	4	29	6	39	8	52	10	41	12
			表示チャンネル		54	27		29		39		52		41	
			放送局名		NHK教育	静岡第1テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK総合		静岡放送	
	沼津	52	受信チャンネル	1	51	61	4	57	6	59	8	53	10	55	12
			表示チャンネル		51	61		57		59		53		55	
			放送局名		NHK教育	静岡第1テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK総合		静岡放送	
	藤枝	53	受信チャンネル	1	44	24	4	26	6	38	8	42	10	40	12
			表示チャンネル		44	24		26		38		42		40	
			放送局名		NHK教育	静岡第1テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK総合		静岡放送	
愛知	名古屋	54	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	25
			表示チャンネル	1		3		5		35		9		11	25
			放送局名	東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		名古屋テレビ	テレビ愛知
	豊橋	55	受信チャンネル	56	2	54	4	62	6	58	8	50	10	60	52
			表示チャンネル	56		54		62		58		50		60	52
			放送局名	東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		名古屋テレビ	テレビ愛知
	豊田	56	受信チャンネル	57	2	53	4	55	6	59	8	51	10	61	49
			表示チャンネル	57		53		55		59		51		61	49
			放送局名	東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		名古屋テレビ	テレビ愛知
三重	津	57	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	35	8	9	33	11	25
			表示チャンネル	1		3		5		35		9	33	11	25
			放送局名	東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育	三重テレビ	名古屋テレビ	テレビ愛知
滋賀	大津	58	受信チャンネル	1	28	3	36	5	38	7	40	9	42	30	46
			表示チャンネル		28		4		6		8		10	30	46
			放送局名		NHK総合		毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ	びわ湖放送	NHK教育
	彦根	59	受信チャンネル	1	52	3	54	56	58	7	60	9	62	11	50
			表示チャンネル		52		4	56	6		8		10		50
			放送局名		NHK総合		毎日テレビ	びわ湖放送	ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK教育
京都	京都1	60	受信チャンネル	1	2	36	4	19	6	34	8	26	10	11	12
			表示チャンネル		2	36	4	19	6	34	8	26	10		12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ	京都テレビ	関西テレビ	奈良テレビ	読売テレビ		NHK教育
	京都2	98	受信チャンネル	32	2	34	4	21	6	7	8	9	10	11	12
			表示チャンネル	32	2	34	4	21	6		8		10		12
			放送局名	NHK京都	NHK総合	京都テレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK教育
大阪	大阪	61	受信チャンネル	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
			表示チャンネル		2	36	4	19	6	34	8		10	30	12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ	京都テレビ	関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育
兵庫	神戸	61	受信チャンネル	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
			表示チャンネル		2	36	4	19	6	34	8		10	30	12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ	京都テレビ	関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育
	姫路	62	受信チャンネル	1	50	56	54	5	58	7	60	9	62	11	52
			表示チャンネル		2	36	4		6		8		10		12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK教育
	明石	63	受信チャンネル	1	51	55	53	19	57	7	59	9	61	30	49
			表示チャンネル		2	36	4	19	6		8		10	30	12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育
	川西	64	受信チャンネル	1	29	33	35	5	37	7	39	9	41	11	31
			表示チャンネル		2	36	4		6		8		10		12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK教育
奈良	奈良	65	受信チャンネル	1	2	36	4	19	6	62	8	55	10	11	12
			表示チャンネル		2	36	4	19	6	62	8	55	10		12
			放送局名		NHK総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABCテレビ	奈良テレビ	関西テレビ	奈良テレビ	読売テレビ		NHK教育
和歌山	和歌山1	66	受信チャンネル	1	32	3	42	5	44	7	46	9	48	30	26
			表示チャンネル		2		4		6		8		10	30	12
			放送局名		NHK総合		毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育
	和歌山2	99	受信チャンネル	1	50	3	54	5	58	7	60	9	62	56	52
			表示チャンネル		2		4		6		8		10	30	12
			放送局名		NHK総合		毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育
鳥取	鳥取	67	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	7	24	9	22	11	12
			表示チャンネル	1		3	4				24		22		
			放送局名	日本海テレビ		NHK総合	NHK教育				山陰中央テレビ		BSSテレビ		
島根	松江	68	受信チャンネル	30	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			表示チャンネル	30		34			6				10		12
			放送局名	日本海テレビ		山陰中央テレビ			NHK総合				BSSテレビ		NHK教育
	浜田	69	受信チャンネル	1	2	54	4	5	6	7	58	9	10	11	12
			表示チャンネル		2	54		5			58	9			
			放送局名		NHK総合	日本海テレビ		BSSテレビ			山陰中央テレビ	NHK教育			
岡山	岡山	70	受信チャンネル	23	2	3	4	5	25	35	8	9	10	11	12
			表示チャンネル	23		3		5	25	35		9		11	
			放送局名	テレビせとうち		NHK教育		NHK総合	瀬戸内海テレビ	OHKテレビ		西日本放送		山陽放送	
広島	広島	71	受信チャンネル	31	2	3	4	5	6	7	8	9	35	11	12
			表示チャンネル	31		3	4			7			35		12
			放送局名	テレビ新広島		NHK総合	RCCテレビ			NHK教育			広島ホームテレビ		広島テレビ

次ページへつづく

地域コード一覧表（つづき）

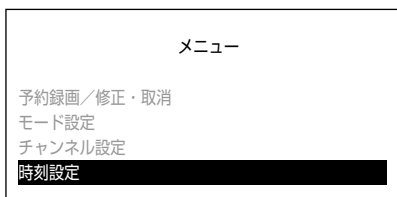
都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
広島	福山	72	1 1 NHK総合	2	24 24 広島ホームテレビ	4	26 26 テレビ新広島	6	7 7 NHK教育	8	9	10 10 RCCテレビ	11	12 12 広島テレビ
	呉	73	1 1 NHK教育	2	24 24 広島ホームテレビ	4	5 5 広島テレビ	6	26 26 テレビ新広島	8	9 9 RCCテレビ	10	11 11 NHK総合	12
山口	山口	74	1 1 NHK教育	2	3	4	52 52 山口朝日放送	6	38 38 テレビ山口	8	9 9 NHK総合	10	11 11 山口テレビ	12
	下関	75	41 41 NHK教育	2 2 九州朝日放送	23 23 TXN九州	4 4 山口テレビ	21 21 山口朝日放送	6 6 (NHK総合)	33 33 テレビ山口	8 8 RKB毎日放送	39 39 NHK総合	10 10 テレビ西日本	35 35 福岡放送	12 12 (NHK教育)
	宇部	76	14 14 NHK教育	2 2 九州朝日放送	3	4	31 31 山口朝日放送	6 6 (NHK総合)	20 20 テレビ山口	8 8 RKB毎日放送	16 16 NHK総合	10 10 テレビ西日本	18 18 山口テレビ	12
	岩国	77	1 1 NHK教育	2	3	4 4 RCCテレビ	22 22 テレビ山口	6	28 28 山口朝日放送	8	9 9 NHK総合	10 10 南海テレビ	11 11 山口テレビ	12 12 広島テレビ
徳島	徳島	97	1 1 四国テレビ	2	3 3 NHK総合	4 4 毎日テレビ	5	6 6 ABCテレビ	7	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
香川	高松	78	33 33 瀬戸内海テレビ	2	39 39 NHK教育	4	37 37 NHK総合	6	31 31 OHKテレビ	8	41 41 西日本放送	10	29 29 山陽放送	19 19 テレビせとうち
愛媛	松山	79	1	2 2 NHK教育	3	29 29 あいテレビ	25 25 愛媛朝日テレビ	6 6 NHK総合	7	37 37 テレビ愛媛	9	10 10 南海テレビ	11	35 35 広島ホームテレビ
	新居浜	80	1	2 2 NHK総合	3	4 4 NHK教育	14 14 愛媛朝日テレビ	6 6 南海テレビ	7	36 36 テレビ愛媛	9	10	27 27 あいテレビ	12
	今治	81	1	30 30 NHK教育	3	27 27 あいテレビ	14 14 愛媛朝日テレビ	32 32 NHK総合	7	36 36 テレビ愛媛	9	34 34 南海テレビ	11	38 38 広島ホームテレビ
高知	高知	82	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 NHK教育	7	8 8 高知テレビ	9	38 38 テレビ高知	11	40 40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	83	1 1 九州朝日放送	2	3 3 NHK総合	4 4 RKB毎日放送	5	6 6 NHK教育	7	8	9 9 テレビ西日本	10	19 19 TXN九州	37 37 福岡放送
	北九州	84	1	2 2 九州朝日放送	23 23 TXN九州	35 35 福岡放送	5	6 6 NHK総合	7	8 8 RKB毎日放送	9	10 10 テレビ西日本	11	12 12 NHK教育
	久留米	85	57 57 九州朝日放送	2	46 46 NHK総合	48 48 RKB毎日放送	5	54 54 NHK教育	7	8	60 60 テレビ西日本	10	14 14 TXN九州	52 52 福岡放送
	大牟田	86	58 58 九州朝日放送	19 19 TXN九州	53 53 NHK総合	61 61 RKB毎日放送	5	50 50 NHK教育	7	8	55 55 テレビ西日本	10	43 43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	87	19 19 TXN九州	36 36 サガテレビ	40 40 NHK教育	38 38 NHK総合	48 48 RKB毎日放送	52 52 福岡放送	57 57 九州朝日放送	60 60 テレビ西日本	9 9	10	11 11 熊本放送	12
長崎	長崎	88	1 1 NHK教育	2	3 3 NHK総合	4	5 5 長崎放送	6	37 37 テレビ長崎	8	27 27 長崎文化放送	10	25 25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	89	1	2 2 NHK教育	3	17 17 長崎国際テレビ	5	31 31 長崎文化放送	7	8 8 NHK総合	9	10 10 長崎放送	11	35 35 テレビ長崎
熊本	熊本	90	1	2 2 NHK教育	16 16 熊本朝日放送	4	22 22 熊本県民テレビ	6	34 34 テレビ熊本	8	9 9 NHK総合	10	11 11 熊本放送	12
大分	大分	91	1 1 (NHK教育)	2	3 3 NHK総合	34 34 あいテレビ	5 5 大分テレビ	6 6 (NHK総合)	36 36 テレビ大分	32 32 テレビ愛媛	24 24 大分朝日放送	10 10 南海テレビ	11	12 12 NHK教育
宮崎	宮崎	92	1	2	3	4	5	35 35 テレビ宮崎	7	8 8 NHK総合	9	10 10 宮崎放送	11	12 12 NHK教育
	延岡	93	1	2 2 NHK教育	3	4 4 NHK総合	5	6 6 宮崎放送	7	39 39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	94	1 1 南日本放送	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	32 32 鹿児島放送	8	38 38 鹿児島テレビ	10	30 30 鹿児島読売テレビ	12
	阿久根	95	1	30 30 鹿児島読売テレビ	3	23 23 鹿児島放送	5	35 35 鹿児島テレビ	7	8 8 NHK総合	9	10 10 南日本放送	11	12 12 NHK教育
沖縄	那覇	96	1	2 2 NHK総合	3	4	5	6	7	8 8 沖縄テレビ	28 28 琉球朝日放送	10 10 琉球放送テレビ	11	12 12 NHK教育

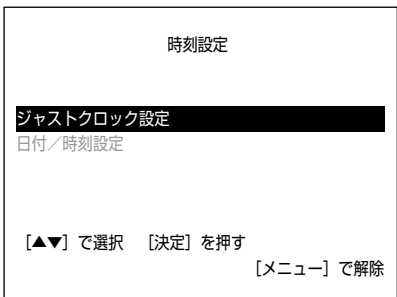
ジャストクロック（自動時計修正）の設定

■ジャストクロック機能は、NHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。
■時刻設定チャンネルをNHK教育テレビに合わせておくと、本機が毎日朝7時、昼12時、夜7時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのとき時報が放送されると、それに合わせて誤差を修正します。

1 リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする

2 ビデオ/DVDメニュー を押す

- テレビに、メニュー画面が表示されます。

3 ① △または▽で「時刻設定」を選ぶ

② 決定◎ を押す

4 ① △または▽で「ジャストクロック設定」を選ぶ

② 決定◎ を押す

5 ① △または▽で「ジャストクロック」を選ぶ

② ◁で「入」を選ぶ

6 ① △または▽で「時刻設定チャンネル」を選ぶ

② ◁または▷でNHK教育テレビの表示チャンネルに合わせる

7 決定◎ を押す

- メニュー画面が消えます。

ヒント

- 地域コード設定（**31**ページ）でチャンネル設定をすると、時刻設定チャンネルは自動的にNHK教育テレビのチャンネルに設定されます。
- ジャストクロックは、本機の電源が「切」か、予約待機状態のときに働きます。

ご注意

- 次のような場合、ジャストクロック機能は正しく働きません。
  - 時計合わせ（**28**ページ）がされていない。
  - 本体の時計が3分以上ずれている。
  - 時報が放送されなかったとき。
  - 時報が放送される3分前に本機を使っている（予約録画を含む）。
  - 時報と同時に別の音声が混じって放送されたとき。

リモコンで各社のテレビを操作する

本機のリモコンは、国内メーカー10社のテレビのリモコンコードを記憶しています。お手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。
工場出荷時は「シャープA」に設定されています。

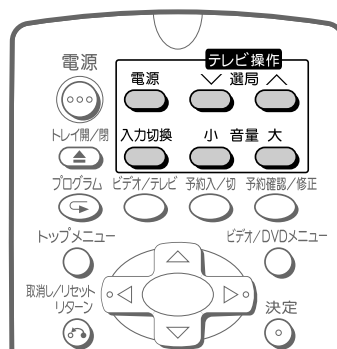
1 リモコンのテレビ 電源 を押したまま、「メーカー指定」ボタンを約5秒間押す

● メーカー指定ボタンは次のとおりです。

メーカー	指定ボタン	メーカー	指定ボタン
シャープA	①	三　菱	⑧
シャープB	②	日　立	⑨
シャープC	③	東　芝	スキップサーチ
松下A	④	三洋A	⓪
松下B	⑤	三洋B	標準/3倍
日本ビクター	⑥	フナイ	スロー
ソニー	⑦	AIWA	ズーム

ヒント

● 同じメーカーで指定ボタンが2つ以上あるものは、順番に試して、テレビの操作ができるものを選んで設定してください。

2 テレビ操作ボタンで、テレビが正しく動作するか確認する

テレビの電源「入／切」…………………… 電源

テレビの入力切換 …………………… 入力切換

テレビの音量調整 …………………… 小 音量 大

テレビの選局 ……………………… 選局

ご注意

● テレビによっては、メーカー設定をしても本機のリモコンで操作できないものや、一部のボタン操作ができないものがあります。
● 本機のリモコンのテレビ操作ボタンは、市販のメモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。この場合、お使いのテレビのリモコンで転送してください。
● リモコンの電池を入れ換えたときは、メーカー設定が「シャープA」に戻ります。再度設定してください。

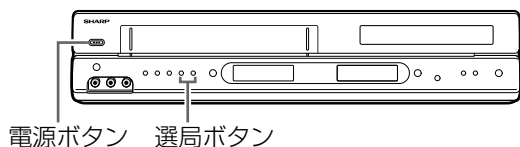
リモコンコードの切り換えかた

■本機にはリモコンで操作するためのリモコンコード（信号）が2種類（「RC1」「RC2」）あります。

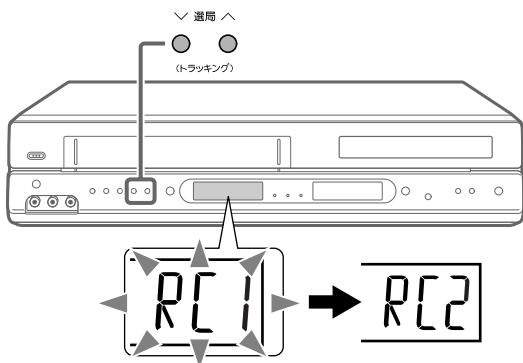
■本機のリモコンは、当社製の他のビデオにも働きます。本機と当社製のビデオを並べて使用していて、2台同時に動作してしまうようなときは、本機とリモコンのリモコンコードを切り換えてください。本機だけの操作ができます。

■本体とリモコンのリモコンコードは同じにしてください。工場出荷時、本機は「RC1」に設定されています。

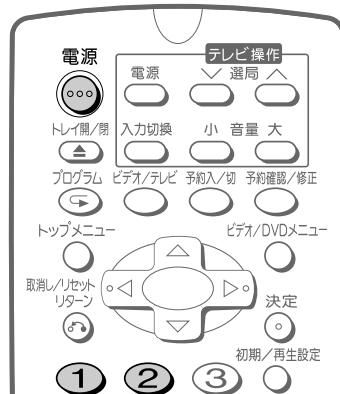
[例] リモコンコードを「RC2」に設定する場合

1. 本体のリモコンコードを切り換える

1 本機の電源を「切」にする

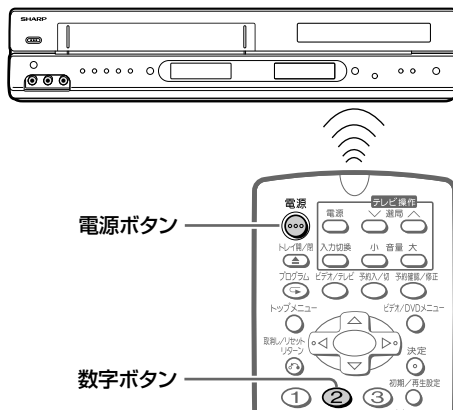
2 本体の ∨ 選局 ∧（トラッキング）を2つ同時に5秒以上押す

- 本体ビデオ表示部に本体のリモコンコードが表示されます。
  ボタンを押すたびに、「RC 1」↔「RC 2」と切り換わります。

- リモコンコードが切り換わるまで（約5秒間）は、現在のリモコンコードが点滅します。
- リモコンコードが切り換わると、設定されたコードが点灯します。

- **この時点で、リモコンでの本体ビデオ部操作ができなくなります。続いてリモコンのリモコンコードを本体に合わせます。**

2. リモコンのリモコンコードを切り換える

1 リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする

2 リモコンを本体に向け、電源を押したまま数字ボタンの②を5秒以上押す。

- リモコンコードが[RC:2]に設定されます。

- リモコンの電源ボタンで、本体の電源が「入/切」できるかを確認してください。
  電源が「入/切」できれば、完了です。
- リモコンコードを[RC:1]に戻すときは、リモコンの電源ボタンを押したまま、数字ボタンの「1」を5秒以上を押します。

ご注意

- 本体とリモコンのリモコンコードが違うときは、本体ビデオ表示部に本体のリモコンコードが点滅表示されます。
  点滅しているリモコンコードに合わせて、リモコンのリモコンコードを設定してください。
- リモコンの乾電池を交換したときは、リモコンのリモコンコードが「RC1」に戻ります。

入力端子のないテレビと別売のRFコンバーターを使い接続したときは

■映像・音声端子のないテレビと接続するときは、別売のRFコンバーターが必要です。(RFコンバーターとの接続はRFコンバーターの取扱説明書をご覧ください。)

- RFコンバーター(サービスパーツ扱い)
  (くわしくは、販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。)

商品名	:VR-10RF
部品番号	:RCNVRA002WJZZ
流通コード	:003 661 0344

■RFコンバーターを接続したときは、**46**ページ、**47**ページの設定をしてください。

ビデオ専用チャンネルを設定する

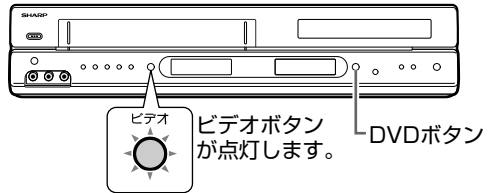
1 **RFコンバーターのアンテナ出力切換スイッチを「1CH」または「2CH」にする**

- 「1CH」または「2CH」のうち、放送のないチャンネルに切り換えます。
  ［例］ 東京地域：2チャンネル
  大阪地域：1チャンネル

2 **① テレビの電源を入れる**
② テレビのチャンネルボタンで、テレビを手順1と同じチャンネルにする

- 手順1で「1CH」にしたときは、テレビのチャンネルも「1」にします。
  手順1で「2CH」にしたときは、テレビのチャンネルも「2」にします。
- これがビデオ専用チャンネルになります。

3 電源 **を押し、本機の電源を入れる**

4 ビデオ/DVD出力切換 **を押し、「ビデオ出力」にする**

- DVDを見るときは、ビデオ/DVD出力切換 を押し「DVD出力」(本体のDVDボタン点灯)にします。
- 本体のビデオボタン、またはDVDボタンを押しても切り換えることができます。

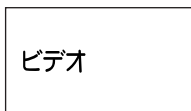
5 **リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする**

- DVDを使うときは「DVD操作」側にします。

次ページの手順へつづく

6 ビデオ/テレビ を押す

- 本体ビデオ表示部に「ビデオ」が点灯します。

ビデオ

7 ビデオの∨選局∧を押して、放送のあるチャンネルを選ぶ
または、録画済ビデオテープを再生する

- 画面がきれいに映れば、ビデオ専用チャンネルの設定は完了です。

ヒント

- 設定後の通常の操作は、手順**2**〜**6**を行い、本機の映像をお楽しみください。

ビデオ専用チャンネル設定後、画面がきれいに映らないときは

■ どのチャンネルもきれいに映らないとき
- テレビの1または2チャンネルの調整をします。(テレビの取扱説明書をご覧ください。)

■ 特定のチャンネルだけがきれいに映らないとき
- 個別設定で本機のチャンネル調整をします。（**34〜36**ページ）

■ まったく映らないとき（チャンネルを切り換えても反応がないとき）
- テレビが1または2チャンネルになっているか確認します。(それでも映らないときは、テレビの1または2チャンネルの調整をします。テレビの取扱説明書をご覧ください。)

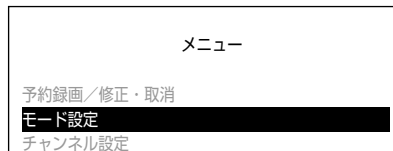
UHF放送受信地域の場合(録画済のビデオテープをお持ちでない場合)は、お買いあげの販売店にご相談ください。

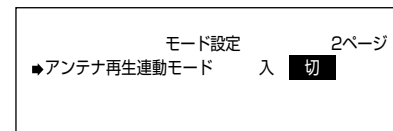
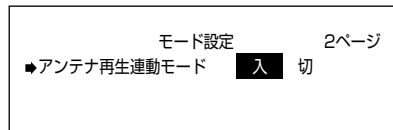
アンテナ再生連動モードを「入」に設定する

この設定をしておくと、ビデオテープを再生したとき、「ビデオ／テレビ」切換が自動的に「ビデオ」になります。

1 ビデオ/DVDメニュー を押す

- テレビに、メニュー画面が表示されます。

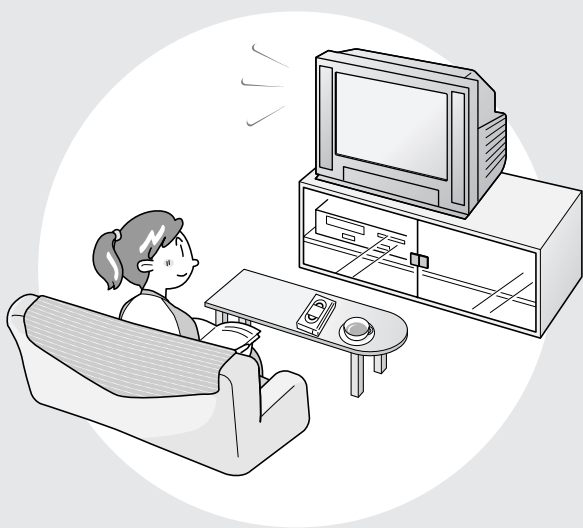
2 ① △または▽で、「モード設定」を選ぶ

② 決定 を押す

3 △または▽で、[➡]を「▼次ページ」に合わせて2ページめを表示し、「アンテナ再生連動モード」を選ぶ

4 ◁を押して「入」にする

5 決定 を押す

- 設定が完了して、通常画面に戻ります。

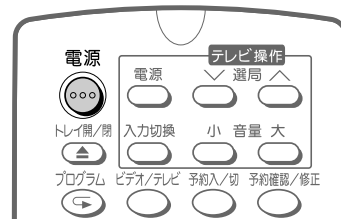
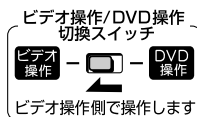
ヒント

- テレビの「チャンネル選局ボタン」を使って番組を見るときは、ビデオ／テレビボタンを押して、本体ビデオ表示部の「ビデオ」を消してください。

ビデオの再生

- ここでは、ビデオテープを再生するときのいろいろな操作や機能について説明をしています。

ビデオ操作で手順1～6の説明は、特に必要のない限り、**50**ページ以降では記載していません。

ビデオを再生する

ご覧になりたいビデオテープを入れて、再生をしてください。

ビデオ操作/DVD操作
切換スイッチ
ビデオ操作 － － DVD操作
ビデオ操作側で操作します

1

① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

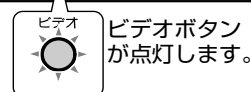
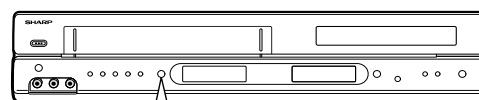
- 入力端子のないテレビとRFコンバーターを使って接続したときは、「ビデオ専用チャンネルを設定する」の手順**2**～**6**を行って準備してください。(**46**ページ)

2

電源
(○○○)を押し、本機の電源を入れる

- 本機は再生の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換える機能を備えています。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。
  このときは、手順**3**の操作で出力を切り換えてください。

3

ビデオ/DVD
出力切換
を押し、「ビデオ出力」にする

- 本体のビデオボタンを押しても「ビデオ出力」にすることができます。

次ページの手順へつづく

4 リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする

5 再生するビデオテープを入れる

- 詳しくは「ビデオテープの入れかた・出しかた」をご覧ください。

6 ▶再生 を押す

- 再生が始まります。

本体のボタンで操作することもできます。

■ 再生を一時停止するときは

❚❚一時停止／静止ボタンを押します。

■ 再生を停止するときは

■停止ボタンを押します。

■ 電源を切るときは

電源ボタンを押します。

ヒント

- S-VHSの市販ソフトも楽しめます。
- S-VHS本来の高画質(水平解像度400本以上)は得られません。
- S-VHS録画はできません。
- 再生および特殊再生(スロー、コマ送り)時に、画面にノイズや乱れが出る場合もあります。
- テープの未録画部分では、画面がブルーバック(青い画面)になります。(ブルーバック「入」のとき。**63**ページ)

ビデオ再生時にはいろいろな機能が働きます

「オートパワーオン」
ビデオテープを入れると、自動的に電源が入ります。

「オート再生」
ツメの折れたテープを入れたときは、自動的に再生を始めます。

「オートリワインド」
再生をしてビデオテープが最後(終端)まで到達すると、自動的にテープの最初(始端)まで巻き戻しされ、電源が切れてテープが出てきます。(ディスク再生中は電源が切れません。)

「オートイジェクト」
ビデオテープの片側を押したり、無理に早く入れたりしたときにテープが正しく入らず、つまる場合があります。このようなときはしばらく待つと、ビデオテープが自動的に出てきます。

この他に、次の便利な機能をビデオメニューの「モード設定」で設定することができます。(62、63ページ)

「S．ピクチャー」
テープの再生映像をくっきりとさせる機能。

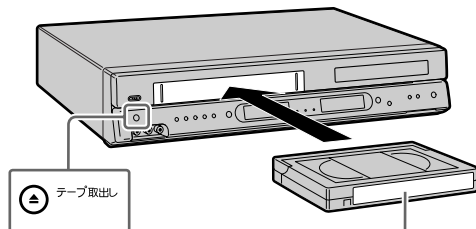
「オートリピート」
1本のテープを自動的にくり返し再生する機能。

「CMオートスキップ」
本機で録画した番組が二重音声放送やモノラル放送のとき、ステレオ放送のコマーシャルを自動的にとばす機能。

ビデオテープの入れかた・出しかた

■ 入れかた

ビデオテープの中央部をゆっくり押して入れる

- 本体ビデオ表示部に「▭」が表示されます。

テープが見える面を上にして
テープ背ラベルを手前にします。

■ 出しかた

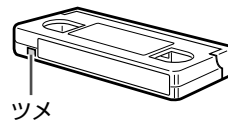
本体の⏏テープ取出しを押す

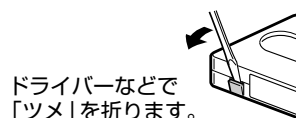
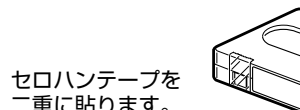
- 出てきたビデオテープを水平に取り出します。
- 予約待機状態(予約ランプ点灯中)のときは、テープは取り出せません。リモコンの予約入／切ボタンを押して、予約待機状態を解除してから取り出してください。
- ビデオが動作中のときは、■停止ボタンを押して停止させた後、⏏テープ取出しボタンを押します。

⚠警告 ビデオテープ挿入口に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

⚠注意 小さなお子さまがビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

録画済みテープを誤って消さないために

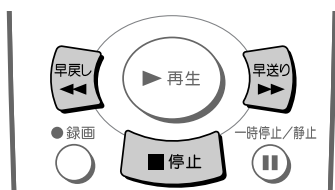
- ビデオテープには、誤消去防止用の「ツメ」があります。

- 大切な録画を誤って消さないために「ツメ」を折ります。

ドライバーなどで
「ツメ」を折ります。

- 再度録画したいときは、セロハンテープを二重に貼ります。

セロハンテープを
二重に貼ります。

見たいところを探す

早送りや巻戻し、コマ送り再生などいろいろな再生をすることができます。
見たい場面を探すときなどに便利です。

リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする

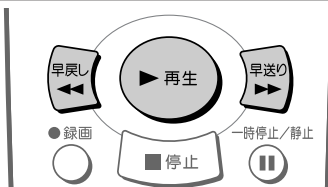
早送り・巻戻しをする

① 再生を止めて 早送り または 早戻し を押す

- 早送り、巻戻し中にもう一度押すと、高速の早送り、巻戻しに切り換わります。

② 止めるときは 停止 を押す

ヒント

- 一度高速の早送り・巻戻しに切り換わると、通常の早送り・巻戻しスピードには戻りません。
- テープの巻き量や、テープの種類によっては、高速の早送り・巻戻しができない場合があります。
- 早送り・巻戻しをしているとき、テープによっては一旦停止し、再度、早送り・巻戻しに入る場合があります。これはテープ保護のためで、故障ではありません。

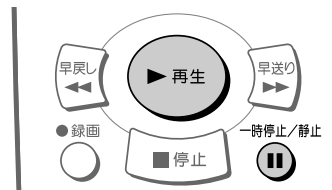
ビデオサーチで場面を探す

① 再生中に 早送り または 早戻し を押す

- 押すたびに、ビデオサーチの速さが変わります。
  標準モード記録の場合「5倍速←→7倍速」
  3倍モード記録の場合「9倍速←→21倍速」

② 通常の再生に戻すときは、 **を押す**

ヒント

- ビデオサーチでは、画面に動作表示が出ません。
- 音声は出ません。

静止画再生・コマ送り再生をする

1 再生中に 一時停止/静止 を押す

- 画面が静止し、静止画再生になります。

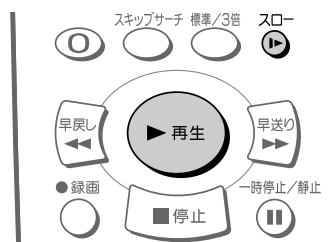
2 静止画再生中に 一時停止/静止 を押す

- 画面がコマ送りされます。押すたびに1コマずつ進みます。

3 通常の再生に戻すときは、 **を押す**

ヒント

- 音声は出ません。
- 静止画再生では、画面に動作表示が出ません。
- 静止画再生中に映像が上下にゆれるときは、本体の∨／∧トラッキングボタンを押して、ゆれがなくなるように調整してください。（**51**ページ）
- 静止画再生を5分間以上続けると、ヘッドやビデオテープの保護のため自動的に通常の再生に戻ります。

スロー再生をする

① 再生中に スロー を押す

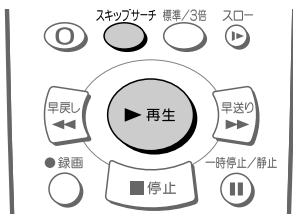
- スロー（1/10倍速）再生になります。

② 通常の再生に戻すときは、 再生 を押す

ヒント

- 音声は出ません。
- スロー再生では、画面に動作表示が出ません。
- スロー再生を5分間以上続けると、ヘッドやビデオテープの保護のため、自動的に通常の再生に戻ります。
- 他のビデオで録画したビデオテープをスロー再生すると、ノイズが出る場合があります。

場面をとばして見る(スキップサーチ)

再生中にコマーシャル部分をとばして見るなど、最大で約2分間の場面をとばして見ることができます。このとき音声は出ません。

① **再生中に スキップサーチ を押す**

- 1回押すと、約30秒間の場面を早送り再生します。
- 連続して4回までスキップサーチボタンを押して、約2分間の場面をとばすことができます。

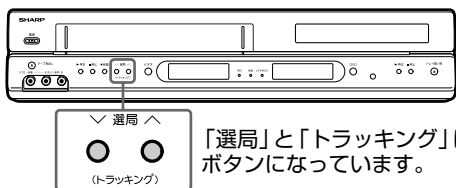
② **通常の再生に戻すときは、▶再生 を押す**

ヒント

- 未録画部分になると、スキップサーチは解除されます。

トラッキングを調整する

通常、再生中はトラッキングが自動調整されますが、別のビデオで録画されたビデオテープなどを再生してノイズが出る場合は、手動でトラッキングを調整することができます。

「選局」と「トラッキング」は兼用のボタンになっています。

再生中やスロー再生中に、本体の ∨選局(トラッキング) または 選局∧(トラッキング) を押し、ノイズが少なくなるように調整する

- 自動調整に戻すときは、∨／∧トラッキングボタンを2つ同時に押してください。

ヒント

- 本機以外のビデオで録画したビデオテープや、市販のビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声が正常に聞こえない場合があります。そのようなときは、トラッキングを調整すると正常な音声になることがあります。それでも正常な音声にならないときは、リモコンの音声切換ボタンを押してノーマル音声を選んでください。
- 3倍モードで録画したビデオテープを再生したとき、映像が上下に乱れることがあります。手動でトラッキング調整をしてください。
  それでも映像が上下に乱れるときは、本体の▶再生ボタンを2秒間押してください。その際画面表示が上下に乱れる場合がありますが、異常ではありません。電源を切ったりビデオテープを取り出すと、もとの状態に戻ります。

頭出しをする

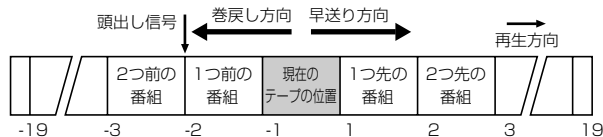
■複数の番組を録画したビデオテープから、見たい番組をすばやく探すことができます。

■本機で番組を録画すると、録画の始まり位置に頭出し信号(VISS)を自動書込みします。この頭出し信号を利用して番組の最初の部分を探し出し、指定した開始点から自動的に再生を始めます。
停止または再生中に操作してください。

⏮頭出し または 頭出し⏭ を押し、見たい番組を頭出しする

- ⏮ 頭出しボタンを押すたびに、
  −1→−2→−3‥‥−18→−19(最大)
  頭出し ⏭ ボタンを押すたびに、
  1→2→3‥‥18→19(最大)
  と切り換わります。
- 頭出しが完了すると、自動的に再生が始まります。
- 途中で止めたいときは、■停止ボタンを押してください。

頭出しのしくみ

指定された番組まで早送り・巻戻しをして再生を始めます。

ご注意

- 頭出し表示の数字は、信号をとび越すごとに1つずつ減ります。
- ビデオテープの最初に記録されている番組は、頭出しできないこともあります。
- 頭出し位置は多少ズレる場合があります。
- 頭出し信号の間隔が短い(約5分以内)ときは、正しく頭出しできないことがあります。

ビデオの再生
見たいところを探す

画面表示やテープカウンター・残量を見る

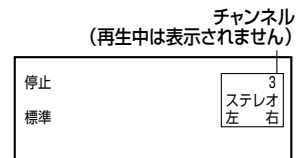
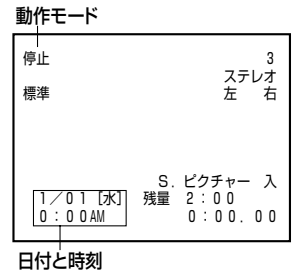
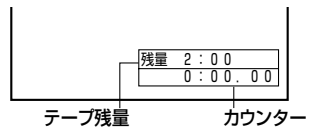
ビデオの動作内容をお好みに合わせてテレビ画面に表示することができます。

画面表示の切り換えかた

画面表示 を押す

● 押すたびに、次の順で切り換わります。

▼画面表示

① オート表示
- チャンネル・動作モード・カウンターを約3秒間表示します。

② フル表示
- チャンネル・動作モード・カウンター・残量・時刻を常に表示します。

③ テープカウンター・残量表示
- カウンター・残量を常に表示します。

④ オフ表示
- なにも表示しません。
- 本機を再生側にして編集(ダビング)するときなどは、オフ表示にすることをおすすめします。

ヒント

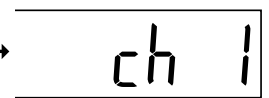
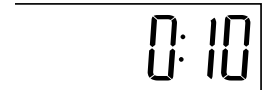
- ビデオサーチ、スキップサーチ、静止画再生・スロー再生などのときは表示されません。
- モード設定画面で「ブルーバック」を「切」に設定している場合、画面表示は映像信号が入っていないと表示されません。

本体ビデオ表示部の切り換えかた

本体表示 を押す

● 押すたびに、次の順で切り換わります。

▼本体ビデオ表示部

① チャンネル表示
- 現在選択しているチャンネルを表示します。
- 再生中は表示されません。

② テープカウンター表示
- 現在のテープ位置を時間で表示します。

③ 時計表示
- 現在時刻を表示します。

ヒント

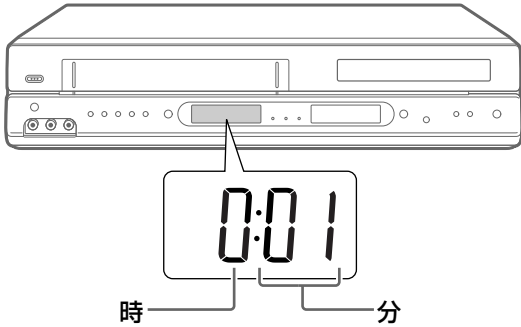
- 本体ビデオ表示部は再生、早送り、巻戻しのときは、テープカウンター表示になります。

テープカウンター・残量の確認のしかた

ビデオテープの走行状態を時間、分、秒単位で確認できます。録画時間の確認やテープ残量時間の目安などにお使いください。

1

■ 本体ビデオ表示部でテープカウンターを確認するとき

本体表示 を押して、テープカウンター表示にする

- カウンターは「分」までの表示です。
- 本体ビデオ表示部には、テープ残量は表示されません。

■ テレビ画面で確認するとき

画面表示 をくり返し押して、テープカウンター・残量表示にする

- テープカウンター・残量表示にすると、テープ残量の計算を始めます。計算が終わると、テープ残量が表示されます。

2

取消し/リセット リターン を押すとテープカウンターがリセットされ、ゼロ「0:00.00」になります。

ヒント

テープカウンター表示について
- テープ動作中は、本体ビデオ表示部のカウンターの数字が点滅します。
- ビデオテープを入れると、自動的にリセットされます。
- 録画していない部分では、カウンターの数字は変わりません。
- 「0：00．00」の位置より前にビデオテープを巻き戻すと、「－」(マイナス)表示が出ます。

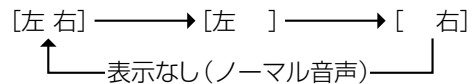
残量表示について
- ビデオテープが入っていないときや計算中、または計算ができないときは、残量時間は表示されません。
- テープ残量は、表示している録画モード(標準／3倍)に合わせて、テープ残量時間を計算し、表示します。
- 録画中にテープ残り時間が約5分になると点滅表示に変わります。
- テープ残量は、目安としてお使いください。T-30、T-60、T-90、T-120以外のテープやテープの種類によっては、正しい表示をしないことがあります。
- 早送り／巻戻し中は、多少誤差が大きくなる場合があります。
- VHS-C、S-VHS-Cテープをカセットアダプターで使用したときは、残量が正しく表示されない場合があります。

テープ再生の音声を切り換える

ステレオや二重音声の番組を記録したテープやビデオソフトを再生したとき、音声を切り換えることができます。

再生中に 音声切換 でお好みの音声に切り換える

- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

ヒント

- 他のビデオ機器で録画したビデオテープや市販のビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声が正常に聞こえない場合があります。そのようなときは、音声切換ボタンを押してノーマル音声を選んでください。
- トラッキング調整がズレると、Hi-Fi音声がノーマル音声に切り換わることがあります。
- 別売のRFコンバーターを使いテレビと接続したときは、二重音声放送は「左」「右」が表示されていても、主音声または副音声(RFコンバーターが接続されている左または右の音声)が聞こえます。

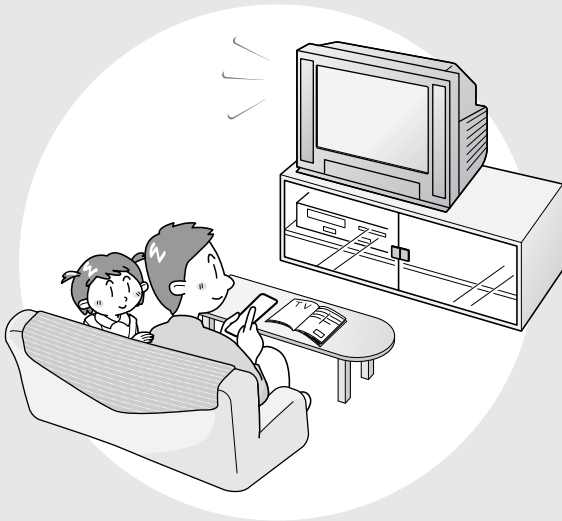
再生時の画面表示と音声の出かた

音声切換表示		音声出力		
		二重音声		ステレオ
		左	右	左 右
Hi-Fi 音 声	[左 右]	おはよう	Good morning	ステレオ
	[左]	おはよう	おはよう	左の音声
	[右]	Good morning	Good morning	右の音声
ノーマル 音 声	左右表示 消える	おはよう	おはよう	モノラル

放送受信時の表示について

ステレオ放送や二重音声の番組を受信中に音声切換ボタンを押すと、音声を切り換えることができます。

- 二重音声(二カ国語)放送を受信しているときは次のように音声を切り換えることができます。
  左　：主音声
  右　：副音声
  左右：主音声(左)＋副音声(右)
- ステレオ放送を受信しているときは
  「ステレオ」が表示され、「左」「右」を切り換えることができます。
- モノラル放送を受信しているときは
  音声は切り換わりません。

ビデオの録画・予約録画

ここでは、いろいろな録画と予約について説明をしています。

- テレビ番組などを録画する。
- クイックタイマーで録画終了時刻を設定する。
- タイマーで予約録画する。

テレビ番組を録画する

■テレビ放送の番組を録画することができます。

録画を始める前に

- 本体の時計と、チャンネルを合わせてください。（「時計を合わせる」（**28**ページ）、「チャンネル設定をする」（**30**ページ）。
- テープの残量（**53**ページ）とツメの折れていないことを確認してください。

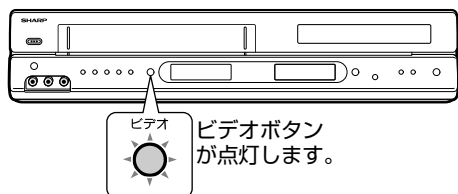
1

① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

- 入力端子のないテレビとRFコンバーターを使って接続したときは、「ビデオ専用チャンネルを設定する」の手順**2**～**6**を行って準備してください。（**46**ページ）

次ページの手順へつづく

2 電源 ボタンを押し、本機の電源を入れる

3 ビデオ/DVD出力切換 ボタンを押し、「ビデオ出力」にする

4 リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする

5 ビデオテープ挿入口に録画用のビデオテープを入れる

- 本体ビデオ表示部に「▭」が表示されます。
- ツメの折れているビデオテープには録画できません。●録画ボタンを押したとき、自動的に排出されます。(オートキャンセラー)

6 ビデオの ∨ 選局 ∧ を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります

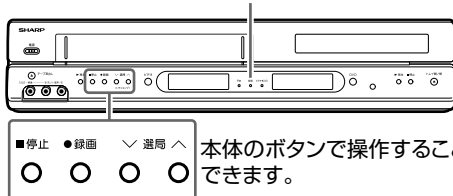
「チャンネル」↔「L1」↔「L2」

7 標準/3倍 ボタンを押し、録画モードを選ぶ

- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

「標準」⟷「3倍」

8 ●録画 ボタンを押す

- 録画が始まります。
- 録画中は、本体の録画ランプが点灯します。
- 録画を停止するまで、またはテープの残量がなくなるまで録画は続きます。テレビの電源を切っても、影響はありません。

ヒント

- 本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、手順**6**で「L1」または「L2」を選びます。詳しくは、「ビデオテープを編集する」(**90**ページ)をご覧ください。
- ビデオテープが最後まで録画されると、自動的に巻戻しが始まります。巻戻しが終わると、ビデオの電源が切れてテープが出てきます。(オートリワインド)
ディスク再生中は、電源は切れません。

■録画を一時停止するときは

Ⅱ一時停止/静止ボタンを押します。もう一度押すと解除されます。
録画一時停止中は、録画ランプが点滅します。
5分以上一時停止をすると、ビデオテープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

■録画を停止するときは

■停止ボタンを押します。

■ビデオに録画中、他のテレビ番組を見るときは

- テレビの入力切換を「テレビ」にし、テレビのチャンネルボタンで見たいチャンネルを選びます。録画に影響はありません。
- 外部入力端子のないテレビと、別売のRFコンバーターを使って接続しているときは、ビデオ/テレビボタンを押し、本体ビデオ表示部の「ビデオ」表示を消します。この後、テレビのチャンネルボタンで見たいチャンネルを選びます。

■録画中にDVDを見るときは(ビデオ裏録機能)

①再生するディスクをセットします。
②テレビの入力切換を、本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)に切り換えます。
③本機の出力を、「DVD 出力」に切り換えます。
④リモコンのビデオ操作 /DVD 操作切換スイッチを「DVD 操作」側に切り換えます。
⑤DVD の再生操作をします。

録画中に終了時刻を設定するときは(クイックタイマー)

録画中に●録画ボタンを押し、押すたびに15分単位で録画終了時刻を設定することができます。

- クイックタイマーを設定すると、本体ビデオ表示部に「⏲」表示が出ます。
- 設定した時刻になると、自動的に録画が止まり電源が切れます。
- **解除するときは**
●録画ボタンを押してから、取消し/リセットリターンボタンを押します。
- **終了時刻を変更するときは**
① ●録画ボタンを押してから、取消し/リセットリターンボタンを押します。
② もう一度●録画ボタンを押して設定し直します。

ビデオにタイマー予約で録画する

チャンネル、日付、時刻などを入力してビデオに予約録画をすることができます。1年以内に最大8つの予約ができます。

予約を始める前に

- 本体の時計と、チャンネルを合わせてください。(「時計を合わせる」**28**ページ、「チャンネル設定をする」**30**ページ)。
- テープの残量(**53**ページ)とツメの折れていないことを確認してください。

1 電源を押し、本機の電源を入れる

2 リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする

ビデオ操作 – [スイッチ] – DVD操作

3 ビデオテープ挿入口に録画用のビデオテープを入れる

- 本体ビデオ表示部に「[oo]」が表示されます。

4 予約確認/修正を押して、予約画面を表示する

▼画面表示

予約録画／修正・取消　1ページ

録画日	CH	開　始	終　了	モード
–／––	––	–：––	–：––	–– –
–／––	––	–：––	–：––	–– –
–／––	––	–：––	–：––	–– –
–／––	––	–：––	–：––	–– –

▼次ページ

- 時計合わせがされていないと、時計設定画面になります。時計合わせ(**28**ページ)を行ってください。

5

① △または▽で予約する行を選ぶ

予約録画／修正・取消　1ページ

録画日	CH	開　始	終　了	モード
–／––	––	–：––	–：––	–– –
–／––	––	–：––	–：––	–– –
–／––	––	–：––	–：––	–– –
–／––	––	–：––	–：––	–– –

▼次ページ

- 2ページめを表示するときは、▽を押して「▼次ページ」に合わせます。

② 決定を押す

- 今日の日付が自動的に表示されます。
- すでに予約してある行に合わせて予約設定すると、前の内容が書き換えられます。

6

① △または▽で録画日を合わせる

- △で日付けが進みます。
- ▽で日付けが戻ります。

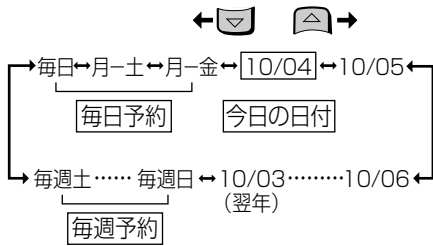
予約録画／修正・取消　1ページ

録画日	CH	開　始	終　了	モード
10／04	––	–：––	–：––	標準 –
–／––	––	–：––	–：––	–– –
–／––	––	–：––	–：––	–– –
–／––	––	–：––	–：––	–– –

▼次ページ

次ページの手順へつづく

毎週・毎日予約したいとこは

- ▽を押して選んでください。

② ▷を押す

7

① △または▽で予約したいチャンネルを選ぶ

- △でチャンネルが進み、▽でチャンネルが戻ります。

- CATVチャンネルは「C○○」、BSチャンネルは「BS○○」と表示されます。

② ▷を押す

8

① △または▽で開始時刻を合わせる

- △で時刻が進み、▽で時刻が戻ります。

② ▷を押す

9

① △または▽で終了時刻を合わせる

- △で時刻が進み、▽で時刻が戻ります。

② ▷を押す

10

△または▽で録画モード（標準／3倍）を選ぶ

11

決定 を押す

- 予約が登録されます。
- 引き続き別の番組を予約したいときは、手順**5**～**11**を再度行ってください。

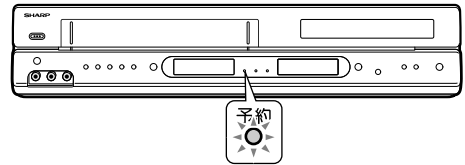
12

ビデオ/DVDメニュー を押す

- メッセージが5秒間表示され、テレビ画面に戻ります。

13

予約入/切 を押す

- 電源が切れ、予約待機状態（予約ランプ点灯）になります。
- ディスク再生中は電源は切れませんが、予約録画は実行されます。

■予約録画実行中に録画を停止するときは

■停止ボタンを押します。予約待機状態は解除されます。他にも予約があるときは、予約入／切ボタンを押して予約待機状態（予約ランプ点灯）にしてください。

■本機の入力端子につないだ外部機器を使って予約をするときは

- 手順**7**で、外部機器を接続している外部チャンネル「L1」（後面入力1）または「L2」（前面入力2）を選びます。
- あらかじめ外部機器の電源を入れ、希望のチャンネルに合わせておいてください。

ヒント

- 予約待機中は、ビデオの操作ができなくなります。

予約録画の便利な機能について

■コマーシャルをカットして録画する「**CMカット機能**」があります。（**58**ページ）

■標準モードで予約録画中にテープが不足する場合、自動的に3倍モードに切り換えて録画切れを防ぐ「**ぴったり録画機能**」があります。（**63**ページ）

次ページの手順へつづく

ビデオにタイマー予約で録画する（つづき）

■ 予約待機中にビデオを使いたいときは

- 予約入／切ボタンを押し、予約ランプを消してから本機の電源を入れ、ビデオの操作をしてください。操作が終わったら、予約入／切ボタンを押し、予約ランプを点灯させて予約待機状態に戻してください。

■ 予約待機中または予約録画中にDVDを見るときは（ビデオ裏録機能）

①本機の電源を入れます。
②再生するディスクをセットします。
③テレビの入力切換を、本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）に切り換えます。
④本機の出力を、「DVD出力」に切り換えます。
⑤リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「DVD操作」側に切り換えます。
⑥DVDの再生操作をします。

■ 予約内容の確認や取り消しをしたいときは

59ページをご覧ください。

■ 予約内容を変更したいときは

60ページをご覧ください。

■ 予約が重なったときは

61ページをご覧ください。

ご注意

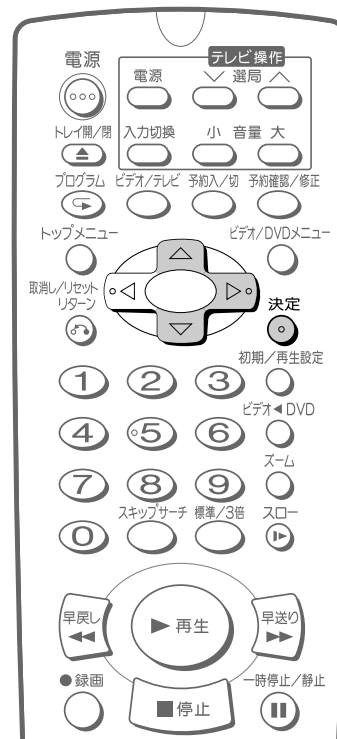
- ビデオテープが自動的に出てくる場合は、ツメの折れたビデオテープが入っています。録画用のビデオテープと交換し、予約入／切ボタンを押して予約待機状態にしてください。
- タイマー予約録画中は、ビデオ操作の❚❚一時停止／静止ボタンが働きません。
- 10分以上の停電の場合、予約は取り消されます。時計と予約を設定しなおしてください。
- 開始時刻が過ぎている番組は正しく録画予約できません。

コマーシャルをカットして録画する（CMカット）

CM（コマーシャル）カットは二重音声放送（洋画などの二カ国語放送）やモノラル放送を予約録画するときに、ステレオ放送のコマーシャル（CM）部分を自動的にカットする機能です。

予約録画番組（本編）		新聞・雑誌の番組欄表示	コマーシャルがステレオ放送のときCMカット
二重音声放送	二カ国語放送	二	○
	音声多重放送	多 または 二重	○
モノラル放送		なにも表示されない	○
ステレオ放送		S	×

※ コマーシャルが二重音声／モノラル放送のときは、CMカットは働きません。

CMカットの設定のしかた

- 予約設定で、決定を押して予約を登録する前に、次の操作を行います。

1 ▷で「CM」の欄を選ぶ

次ページの手順へつづく

2 ⏶または⏷で「✂」マークを表示させ、CMカット「入」に設定する

- 押すたびに下のように切り換わります。

［ — ］ ⇔ ［ ✂ ］

CMカット［切］　CMカット［入］

▼画面表示

予約録画／修正・取消　1ページ

録画日	CH	開 始	終 了	モード	✂
10／04	05	8：00PM	8：30PM	標準	✂
−／−−	−−	−：−−	−：−−	−−	−
−／−−	−−	−：−−	−：−−	−−	−
−／−−	−−	−：−−	−：−−	−−	−

CMカット　−：切　✂：入

［◀▶］で選択　［▲▼］で設定　［決定］を押す

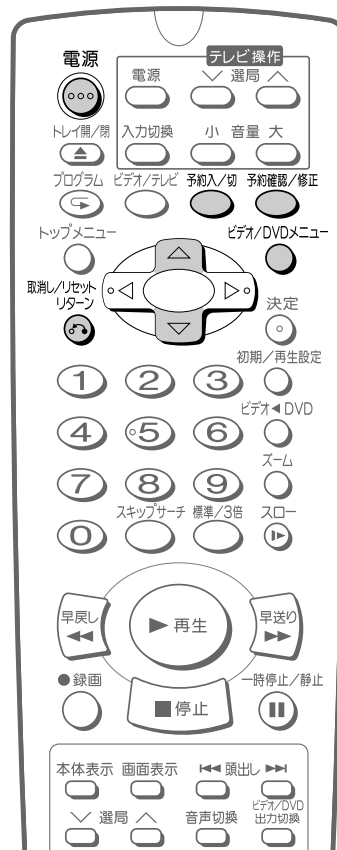
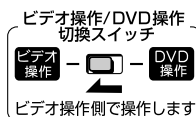
［取消］で予約取消し　［メニュー］で解除

CMカット表示

3 決定を押し、予約を登録する

- CMカットの予約が設定されます。
- 引き続き予約完了までの操作をしてください。

ご注意

- **予約録画する番組がステレオ放送のときは、CMカットの設定はしないでください。番組の始まり部分(約5分間)が記録されません。**
- 次のようなときは、正しく働かないことがあります。
  - 電波が弱いとき
  - 映像や音声がきれいでも、音声表示がついたり消えたりするような放送のとき
- 放送の内容によって、本機がステレオ放送と識別できないところは、その部分が録画されることがあります。
- 表示チャンネルをBSチャンネルにしているときや、外部入力「L1」、「L2」チャンネルで予約をするときは、設定しないでください。
- CMカットの前後で録画部分が多少ズレる場合があります。
- CMカット中ステレオ放送が5分以上続くと、CMカットが解除され録画が始まります。

予約内容の確認や取り消しをする

予約した内容をテレビ画面で確認したり、予約を取り消したりすることができます。

1 ① テレビの電源を入れる ② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

- 入力端子のないテレビとRFコンバーターを使って接続したときは、「ビデオ専用チャンネルを設定する」の手順**2**〜**6**を行って準備してください。(**46**ページ)

2 電源を押し、本機の電源を入れる

3 リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする

次ページの手順へつづく

予約内容の確認や取り消しをする（つづき）

4 予約確認/修正 を押す

- テレビ画面に予約内容が表示されます。予約内容を確認してください。

予約録画／修正・取消　1ページ

録画日	CH	開始	終了	モード	✂
10／04	05	8：00PM	8：30PM	3倍	−
月−金	C28	2：00AM	3：00AM	標準	✂
毎日	L1	4：00PM	5：00PM	3倍	−
−／−−	−−	−：−−	−：−−	−−	−

▼次ページ

- 2ページ目を表示する場合は、▽を押して「▼次ページ」に合わせると表示されます。
- 予約確認だけのときは、ビデオ／DVDメニューボタンを押して予約画面を消します。

5 ■予約を取り消したいときは

① 予約入/切 を押し、予約待機状態を解除（予約ランプ消灯）する

② △または▽で取り消したい予約を選び、取消し/リセット リターン を押す

- 選んだ予約が取り消されます。

予約録画／修正・取消　1ページ

録画日	CH	開始	終了	モード	✂
10／04	05	8：00PM	8：30PM	3倍	−
−／−−	−−	−：−−	−：−−	−−	−
毎日	L1	4：00PM	5：00PM	3倍	−
−／−−	−−	−：−−	−：−−	−−	−

▼次ページ

6 ビデオ/DVDメニュー を押す

- メッセージが表示されたあとでテレビ画面に戻ります。（他に予約がない場合は、メッセージは出ません。）

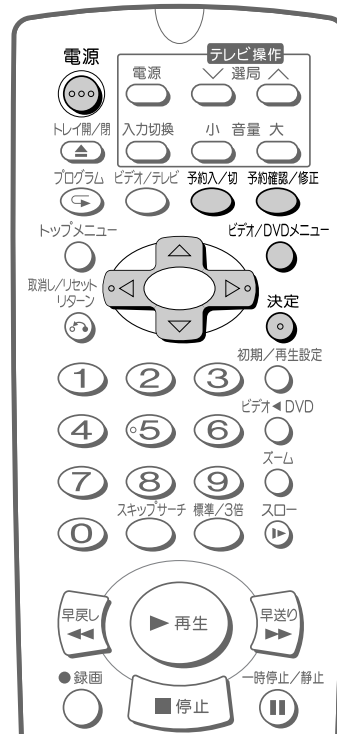
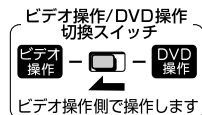
■ 予約を確認、取り消した後、他にも予約があるときは

予約入／切ボタンを押して、予約待機状態（予約ランプ点灯）にしてください。

ヒント

- 予約録画／修正・取消画面はメニュー画面から表示させることもできますが、通常はリモコンの予約確認／修正ボタンで表示させることをおすすめします。

予約内容を変更する

予約の設定や予約内容を、テレビ画面で変更（修正）することができます。

1 ① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

- 入力端子のないテレビとRFコンバーターを使って接続したときは、「ビデオ専用チャンネルを設定する」の手順**2**〜**6**を行って準備してください。（**46**ページ）

2 電源 を押し、本機の電源を入れる

- 予約待機状態のときは、予約入／切ボタンを押して予約ランプを消してから電源を入れてください。

3 リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする

次ページの手順へつづく

4

予約確認/修正 **を押す**

- テレビ画面に予約内容が表示されます。

▼画面表示

予約録画／修正・取消　1ページ

録画日	CH	開 始	終 了	モード	✂
10／04	05	8：00PM	8：30PM	3倍	－
月－金	C28	2：00AM	3：00AM	標準	✂

5

① △または▽で変更したい予約を選ぶ

予約録画／修正・取消　1ページ

録画日	CH	開 始	終 了	モード	✂
10／04	05	8：00PM	8：30PM	3倍	－
月－金	C28	2：00AM	3：00AM	標準	✂
毎日	L1	4：00PM	5：00PM	3倍	－

② 決定 を押す

6

① ◁または▷で変更したい項目を選び、△または▽で内容を変更する

予約録画／修正・取消　1ページ

録画日	CH	開 始	終 了	モード	✂
10／04	05	8：00PM	8：30PM	3倍	－
月－金	C28	1：30AM	3：00AM	標準	✂
毎日	L1	4：00PM	5：00PM	3倍	－

② 決定 を押す

7

ビデオ/DVDメニュー **を押し、通常画面に戻す**

- メッセージのあとでテレビ画面に戻ります。

8

予約入/切 **を押し、予約待機状態（予約ランプ点灯）にする**

予約録画のこんなときは

予約ランプが点滅するときは

次のようなときは、予約録画ができません。エラー内容を確認し、正しく予約してください。
正しく予約されると、「予約ランプ」が点灯します。

予約ランプが点滅している

■ **ビデオテープが入っていない。またはツメの折れているビデオテープが入っている。**
→録画用ビデオテープを入れてから、予約入/切を押し、予約待機状態にする。

■ **ビデオが動作しているときに、予約入/切を押した。**
→停止したあと録画用ビデオテープを入れ、予約入/切を押し、予約待機状態にする。

予約ができない

■ **リモコンまたは本体の時計が設定されていない。**
→時計を設定してから再度予約し直す。

■ **予約録画中やクイックタイマー録画中は予約ができない。**
→予約録画･クイックタイマー録画が終了してから予約する。

■ **予約がいっぱいのとき。**
→予約を取り消してから再度予約する。

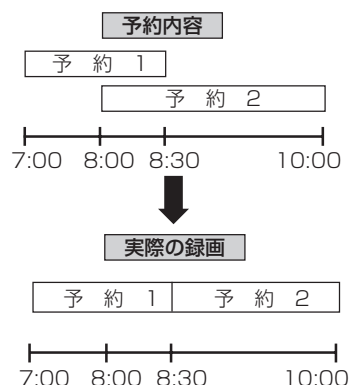
CMカットが設定できない

■ **表示チャンネルをBSチャンネルにしているときや、外部入力（L1）（L2）で予約するときは、CMカットは設定できません。**
→CMカットを「切」にして予約し直す。

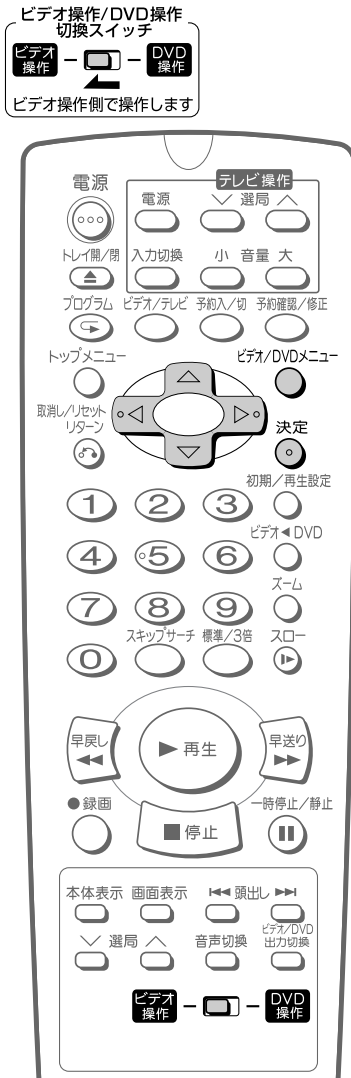
ご注意
- 予約(またはクイックタイマー)録画中に予約の設定はできません(予約確認はできます)。
また、一時停止はできません。

予約時間が重なったときは

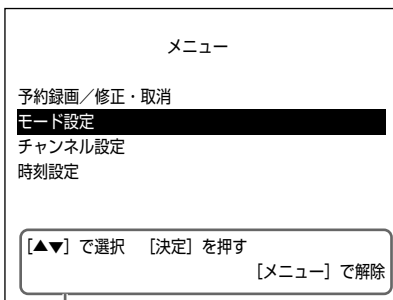
- 2つの予約時間帯が重なると、あとの予約は前の録画が終わってから開始されます。

［例］

ビデオの機能を変更する

設定の基本操作

1

① ビデオ/DVDメニュー を押し、メニュー画面を表示する

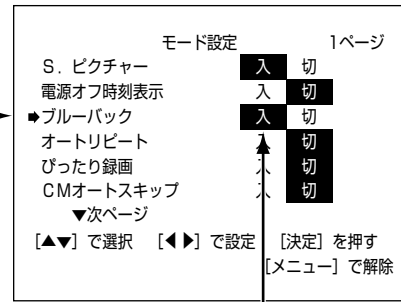
② △または▽で「モード設定」を選ぶ

▼画面表示

ガイド表示
操作の仕方を表示しています。
（画面によって内容が変わります。）

③ 決定 を押す

2

① △または▽で、設定する項目を選ぶ

- モード設定画面は、2ページあります。
- 2ページめを選ぶときは、[➡]を「▼次ページ」の位置に合わせてください。

② ◁または▷で設定を切り換える

3

決定 を押す

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

ご注意

- 操作中、約3分なにも操作しないと、メニュー画面は解除されます。もう一度をメニューボタン押し、始めから操作し直してください。

設定できる内容について

□ 表示は、工場出荷時の設定を表します。

■S.ピクチャー

テープの再生画像をくっきりとさせる機能です。再生画像に合わせてお好みで設定してください。

設定	内容説明
入	通常再生するときに設定します。
切	編集時に、本機を再生側として使うときに設定します。

ご注意

- S.ピクチャーは、テープ再生時のみ働きます。(S-VHSソフト再生時には働きません。)

■電源オフ時刻表示

電源が切れると本体ビデオ表示部の時刻表示が「入」(表示される)／「切」(消える)するかを設定できます。

設定	内容説明
入	電源が切れても、本体ビデオ表示部の時刻表示は消えません。
切	電源が切れると、自動的に本体ビデオ表示部の時刻表示も消えます。

ヒント

- 電源オフ時刻表示を「切」に設定していても、時計合わせをしていない(10分以上停電があった)ときは、本体ビデオ表示部に「－－：－－」が点滅表示されます。

■ブルーバック

放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだときに、またはビデオテープの無記録部分を再生したときに、テレビ画面のノイズ映像を自動的に青い画面に切り換えるように設定することができます。

設定	内容説明
入	ブルーバックの機能が働きます。
切	ブルーバックの機能が働きません。

■オートリピート

1本のテープを自動的にくり返し、何度も再生する機能です。
テープが終わりまで行くと自動的にテープの始めまで巻き戻し、くり返し再生します。

設定	内容説明
入	テープをくり返し、何度も再生したいときに設定します。
切	この機能を使用しません。

ヒント

オートリピート再生をするときは

- 「入」に設定後、再生操作をしてください。
  再生を停止するときは、■停止ボタンを押します。

ご注意

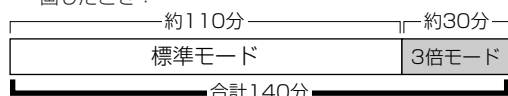
- 一度設定すると、再設定するまで設定内容は変わりません。
- 早送り、巻戻し、ビデオサーチをしたときも、オートリピート機能が働きます。

■ぴったり録画

標準モードで予約録画中に、標準モードのままではテープが不足する場合、自動的に3倍モードに切り換えて録画切れを防ぐ機能です。

例えば、140分の内容を、120分用のテープ(T-120)で予約録画したとき：

約110分 ／ 約30分
標準モード ／ 3倍モード
合計140分

最初の110分 ➜ 標準モード
残りの　30分 ➜ 3倍モード
で録画されます。

● テープの途中から録画するときにも便利です。

設定	内容説明
入	ぴったり録画を使用するときに設定します。
切	この機能を使用しないときに設定します。

ご注意

- 「3倍モード」のときは働きません。
- T-30、T-60、T-90、T-120のビデオテープ以外では、正しく動作しないことがあります。
- すべて3倍モードで録画しても収まらない内容の場合は、ぴったり録画機能を使ってもテープが不足します。
- 再生したとき、標準モードから3倍モードに切り換わるところで多少ノイズが出ます。
- 一度設定すると、再設定するまで設定内容は変わりません。
- ぴったり録画とCMカットを同時に使うと、CMカットされた分、テープが少し余ることがあります。
- 「ディスクをビデオテープに編集記録する」(**94**ページ)では働きません。

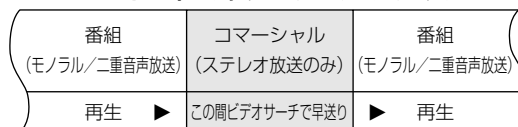
■CMオートスキップ

本機で録画した番組が二重音声放送(洋画などの二カ国語放送)やモノラル放送のとき、ステレオ放送のコマーシャル(CM)を自動的にとばして見ることができます。
(CMオートスキップサーチ)

放送	
二重音声放送 ● 二カ国語放送 (番組欄表示 二) ● 音声多重放送 (番組欄表示 多)	○
モノラル放送	○
ステレオ放送 (番組欄表示 S)	×

○がCMオートスキップサーチの働く放送です。

CMオートスキップサーチのしくみ

番組 (モノラル／二重音声放送)	コマーシャル (ステレオ放送のみ)	番組 (モノラル／二重音声放送)
再生 ▶	この間ビデオサーチで早送り	▶ 再生

設定	内容説明
入	CMオートスキップを使用するときに設定します。
切	この機能を使用しません。

ヒント

- CMオートスキップサーチはコマーシャル終了部分をわずかに過ぎたところから再生が始まります。
- コマーシャルが長く続いた場合、途中で解除され、再生に戻る場合があります。
- CMオートスキップを設定すると、再設定するまで設定内容は変わりません。
- ステレオ放送を録画したビデオテープを再生すると、番組の始まり部分でCMオートスキップサーチが働き、最大で5分間ぶんの内容がサーチされます。
- 市販のビデオソフトによってはCMオートスキップが働くことがあります。このようなときは、CMオートスキップを「切」に設定してください。

ご注意

- CMオートスキップサーチは、当社のオートスキップサーチ機能の付いたビデオで放送を録画したビデオテープに限り働きます。

次のような場合には、正しく動作しないことがあります。

- 録画中に一時停止や停止をした部分。
- コマーシャル中に標準／3倍モードに切り換えた部分。

■アンテナ再生連動モード

(モード設定画面の2ページめ)

設定	内容説明
入	外部入力端子のないテレビと、別売のRFコンバーターを使って接続しているときに設定します。
切	映像・音声コードを使い、本機とテレビを接続したときに設定します。

ディスクの再生

- ここでは、ディスクを再生するときのいろいろな操作や機能について説明をしています。ディスクによっては、操作のしかたなど取扱説明書に記載してある内容と異なる場合があります。このようなときは、画面に表示される内容に従って操作をしてください。
- タイトルや各機能などの説明に表示されている「DVD-VIDEO DVD-RW VRモード DVD-RW ビデオモード DVD-R VIDEO CD CD」のマークは、その機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。
- 操作中、テレビ画面に「⊘」マークが表示される場合があります。これは取扱説明書に記載されている操作をディスク側で禁止しているときなどを表しています。

DVD操作で手順**1**～**6**の説明は、特に必要のない限り、**66**ページ以降では記載していません。

ディスクを再生する

DVD-VIDEO　DVD-RW ビデオモード　DVD-R

再生するディスクによっては、特定の操作を禁止しているものもあります。必ずディスクに付属の説明書もご覧ください。

1

① テレビの電源を入れる

- オーディオ機器などをつないだ場合、それらの電源も入れてください。

② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする

2

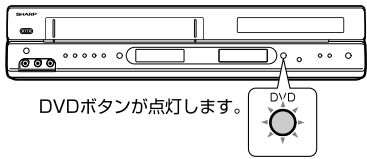
電源

(○○○)を押し、本機の電源を入れる

- 本機は再生の操作に応じて、自動的にDVD側とビデオ側の出力を切り換える機能を備えています。ただし、操作や本機の状態によっては、切り換えたい方の出力にならない場合があります。
  このときは、手順**3**の操作で出力を切り換えてください。

次ページの手順へつづく

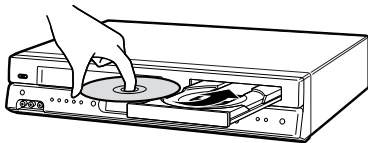
3 ビデオ/DVD出力切換 を押し、「DVD出力」にする

DVDボタンが点灯します。

- テレビ画面にスタートアップ画面が表示されます。

- 本体のDVDボタンを押しても、「DVD出力」にすることができます。

4 リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「DVD操作」側にする

5 トレイ開/閉 を押してディスクトレイを開け、ディスクトレイにディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。

- ディスクの両面に記録されている場合、見たい面を下にして置きます。

6 トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを閉める

- 本体DVD表示部に「LOAD」が表示されます。消えるまで待ってください。

7 ►再生 を押す

- 再生が始まります。
- ディスクによっては、メニュー画面が表示されることがあります。そのときは、表示されたメニュー画面(選択画面)に従って、操作をして再生してください。

■再生を一時停止するときは

II一時停止／静止ボタンを押します。
一時停止を解除するときは、▶再生ボタンを押します。

■再生を停止するときは

■停止ボタンを押します。

■ディスクを取り出すときは

⏏トレイ開／閉ボタンを押します。

■電源を切るときは

電源ボタンを押します。

本体のボタンで操作することもできます。

ヒント

- ディスクによっては、手順**6**でディスクトレイを閉めると自動的に再生が始まるものもあります。（オートスタート対応ディスク）
- 2層ディスクの再生中に映像が一瞬とまることがあります。これはディスクの1層と2層が切り換わるときに起こるもので、故障ではありません。（ディスク付属の説明書も合わせてご覧ください。

ご注意

- ディスクが表・裏逆になっていると。ディスクに傷をつけたり、誤動作の原因となります。
- ディスクが傷付いていたり、ディスクを表・裏逆に置いたときは、「このディスクは再生できません」のメッセージが表示される場合があります。
- リージョン番号の違うディスクを置いたときは、「地域番号が違います」のメッセージが表示されます。

DVDディスクのメニュー画面が表示されたとき

ディスクによっては、メニューが記録されているものがあります。テレビ画面に表示されるディスクのメニュー画面や、ディスクに付属の説明書などに従って操作してください。

■メニュー画面の基本操作

トップメニュー画面を表示する .... トップメニュー
ディスクメニュー画面を表示する .... ビデオ/DVDメニュー
移動、選択をする .... △▽◁▷
項目を決定する .... 決定

ヒント

- トップメニューは、ディスクに記録されているタイトルを選ぶメニューです。
- ディスクメニューは、字幕、音声言語を設定したり、ディスクガイドを表示させるためのメニューです。

ご注意

- DVD-RW(ビデオモード)／DVD-Rの場合、ファイナライズしていないディスクは再生できません。
- DVDビデオディスクによっては、トップメニューを「タイトル」という名称で説明しているものがあります。「タイトルキー」と説明しているボタンは、本機のトップメニューボタンで操作してください。

DVDのDTS／ドルビーデジタル音声を再生するときのご注意

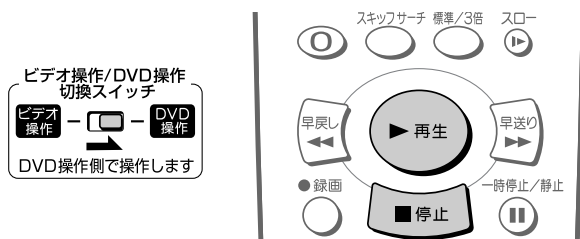
DVD-VIDEO

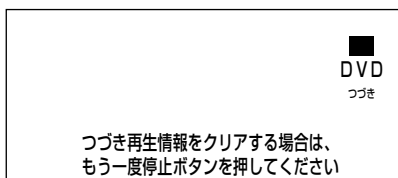
- 光デジタル音声出力端子に接続したオーディオ機器がDTSデコーダー内蔵ではない場合にはディスクのDTS音声を再生しないでください。また、ドルビーデジタル音声も接続したオーディオ機器がドルビーデジタルデコーダー内蔵ではない場合にはディスクのドルビーデジタル音声を再生しないでください。異音が出てスピーカーを破損したり、耳に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- DTS音声を再生するときは、アナログ音声出力端子からは音が出ません。

ディスクを再生する（つづき）

再生を止めたところから再生する（つづき再生）

DVD-VIDEO DVD-RW VRモード DVD-RW ビデオモード DVD-R VIDEO CD CD

再生を止めると、本機がその場所を記憶します。次に再生をするときに記憶した場所から再生し、続きから見ることができます。

1 **再生中に ■停止 を押し、再生を止める**

- テレビ画面に「つづき」と表示されます。表示されないときは、つづき再生ができません。

2 **▶再生 を押す**

- 再生を止めたところから、再生が始まります。

最初から再生したいとき

① **■停止 を押し、再生を止める**

② **もう一度 ■停止 を押す**

- 「つづき」の表示が消えます。

③ **▶再生 を押す**

- 最初から再生します。

ヒント

- 電源を切っても、つづき再生情報は消えません。
- ディスクによっては、つづき再生をしないものがあります。
- 再生を止めたところによっては、つづき再生の始まり位置がずれることがあります。
- つづき登録されているディスクを再生して「つづき再生をする時は再生を押してください」のメッセージが出たときは、そのまま▶再生ボタンを押すとつづき再生が始まります。

ご注意

- ビデオCDのPBC再生（**67**ページ）では働きません。

次の場合、つづき再生が解除されます。

- ディスクトレイを開いたとき。
- ディスクナビ画面を表示させたとき。
- DVD-RW（VRモード）ディスクを再生中に、そのままディスクナビ画面を出してオリジナルとプレイリストを切り換えたとき。
- ■停止ボタンを2回押したとき。
- つづき再生を実行したあと。

音楽用CDやビデオCDを再生する

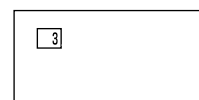
VIDEO CD CD

1 **数字ボタンを押して、再生したいトラック番号を選ぶ**

例）　5の場合......⑤

10の場合...① ⓪

▼画面表示

3

- トラック番号を取り消したいときは、取消し／リセットリターンボタンを押します。

2 **▶再生 または 決定 を押す**

- トラック番号を選んだ後、10秒以内に押してください。
- 選んだトラック（曲名）から再生されます。

プレイバックコントロールで再生する（PBC再生）

VIDEO CD

テレビ画面に表示される選択用のメニューに従って、再生ができます。（PBC再生機能）

1 PBC対応のビデオCDを再生する

- 選択用のメニュー画面が表示されます。

2 ① 数字ボタンを押してメニュー操作（選曲など）をします

② ►再生 または 決定 を押す

■その他の操作

「NEXT（次へ）」のとき .... 頭出し ►►|

「PREVIOUS（前へ）」のとき .... |◄◄ 頭出し

PBC機能を使わないで再生するとき

① ■停止 を押し、再生を止める

② 頭出し ►►| を押す

PBC再生に戻すとき

① ■停止 を押し、再生を止める

- つづき再生情報が記憶されたときは、もう一度■停止ボタンを押して、つづき情報をクリアしてください。

② ►再生 を押す

ヒント

- ディスクによっては、決定することを「選択ボタンを押す」と表示するものがあります。そのときは、►再生ボタンまたは決定ボタンを押してください。

MDとデジタル接続し、CDを再生してMDに録音して楽しむとき

本機とMDをデジタル接続してCDをMDに録音したときに、MDの曲番（トラック番号）はCDの曲番（トラック番号）と同じ所に記録されますが、次の場合、CDの曲番とMDに記録された曲番が一致しないことがあります。

- CDの曲間が短い場合。
- CDをプログラム再生した場合や、再生設定でトラックの指定を行った場合など。

DTS音声で記録されたCDを再生するときのご注意

CD

- DTSデコーダー内蔵のオーディオ機器とデジタル接続している場合、DTS音声のCDを再生するときは、再生設定の「（音声選択アイコン）」（音声選択）を「L＋R」に設定してください。「L」または「R」に設定していると、デジタル信号が正しく出力されないため、音声が出ません。
- DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器とデジタル接続している場合は、DTS音声のCDを再生しないでください。異音が出てスピーカーを破損したり、耳に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- DTS音声のCDを再生すると、アナログ音声出力端子からは異音が出力されます。

DVD-RW（VRモード）ディスクを再生する

映像から選んで再生する（ディスクナビ）

DVD-RW VRモード

■ここでは、VRモードで録画されたDVD-RWの再生について説明します。

ご注意

- ファイナライズしていないディスクは再生できない場合があります。このときは、録画したDVDレコーダーでファイナライズをしてください。

■録画または編集したDVD-RW（VRモード）を再生するときは、画面（ディスクナビ）に一覧表示された画像から選んで再生することができます。

■ディスクナビでは、各タイトルの最初の映像が一覧表示されます。

1 ディスクをセットする

- ここで▶再生ボタンを押した場合、1番目のタイトルから再生が始まります。

2 ビデオ/DVDメニュー または トップメニュー を押す

- ディスクナビ画面が表示されます。
- もう一度押すと、スタートアップ画面に戻ります。

（画面の表示内容は、説明のための例です。）

3 △または▽で再生したいタイトルの映像を選び、決定を押す

- 選んだタイトルの再生が始まります。
- タイトルが3つ以上ある場合は、▽を押して行くとページが切り換わります。

タイトル番号を入力して再生するには

タイトル番号で、再生するタイトルを選ぶこともできます。

1 ディスクナビ画面を出し、数字ボタンで再生したいタイトル番号を入力する

2 決定を押す

- 選んだタイトルの再生が始まります。
- タイトル番号を取り消したいときは、取消し／リセットリターンボタンを押します。

「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えるには

「プレイリスト」が作成されているディスクの場合は、「オリジナル」のディスクナビ画面⟷「プレイリスト」のディスクナビ画面、と切り換えることができます。

- ディスクナビ画面を表示した後、次の操作をしてください。

◁または▷を押し、「オリジナルORG)」か「プレイリスト(PL)」かを選ぶ

「ORG」または「PL」

ディスクナビ（ORG） 1／ 2
No. Date Time Title
1 8／21 00：10 8／21 0：10A M 8CH SP
2 10／01 00：55 ＊＊＊TV ＊＊＊＊ ＊ ＊10／01 0：55
3 12／20 01：30 12／20 01：30A M 9ch MN3
▲▼で選択 決定で再生 ◀▶でPL選択

ヒント

- VRモードで録画されたDVD-RWでは、データの書き込み状態により、音声および画像が途切れることがあります。
- 再生を停止すると、つづき再生情報が本機に記憶され、スタートアップ画面に切り換わります。この状態でディスクナビ画面を出すと、つづき再生情報はクリアされます。
- タイトル名が本機で表示できない文字（漢字など）の場合は、「＊＊＊＊・・・・」（半角で最大24文字分）の表示となります。
- ディスクナビ画面を表示したとき、タイトル映像が出るまでには多少時間がかかることがあります。

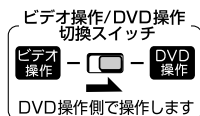
DVD-RW（ビデオモード）／DVD-Rで録画されたファイナライズ済ディスクを再生した場合

- DVDメニューボタンまたはトップメニューボタンを押すと、タイトル一覧画面（メニュー）が表示されます。「DVDディスクのメニュー画面が表示されたとき」（**65**ページ）の基本操作を参考にタイトルを選択し、再生してください。
- タイトル一覧画面（メニュー）は、録画したDVDレコーダーで作成されるため、ディスクによって表示内容は異なります。

見たい・聞きたいところを探す

早送りや早戻し、コマ送りなどいろいろな再生操作をすることができます。
ディスクによっては、操作が禁止されている場合があります。

早送り・早戻し再生をする(サーチ)

DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R　VIDEO CD　CD

① **再生中に［早送り］または［早戻し］を押す**

- 押すたびに、次のように速さが切り換わり、画面表示も切り換わります。

早送り再生

早戻し再生

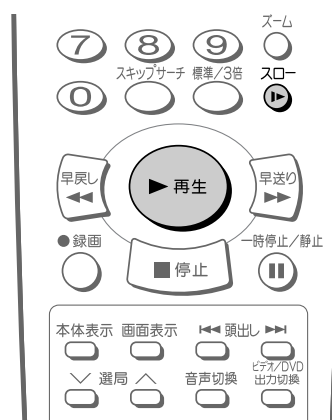
1◄◄(約2倍速) → 2◄◄(約8倍速) → 3◄◄(約32倍速) → 1◄◄

② **通常の再生に戻すときは、［►再生］を押す**

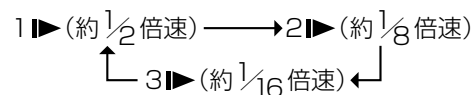
ヒント

- 早送り1速時のみ音声が聞こえます。
- DVDビデオディスクではタイトルをまたぐ早送り・早戻しができません。
- DVDビデオディスク再生中に早送りサーチをしたとき、ディスクや再生しているシーンによっては、本書に記載のスピードにならない場合があります。
- DVDビデオディスクの字幕は、早送り1速時のみ表示されます。
- アンプ等の機器とデジタル接続している場合、アンプ等の機器によってはサーチ(早送り1速)中の音声が出なくなることがあります。
- DVDビデオディスクやビデオCDのメニュー画面でサーチを行うと、次のメニューに進む場合や前のメニューに戻る場合があります。

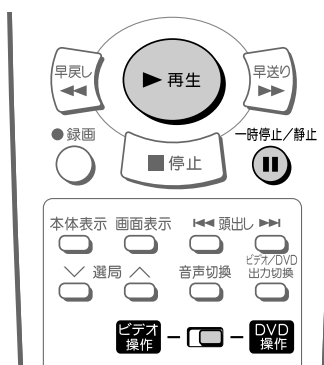
スロー再生をする

DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R　VIDEO CD

① **再生中に［スロー］を押す**

- 押すたびに、次のように再生速度が切り換わり、画面表示も切り換わります。

1I►(約1/2倍速) → 2I►(約1/8倍速) → 3I►(約1/16倍速) → 1I►

② **通常の再生に戻すときは、［►再生］を押す**

静止画再生・コマ送り再生をする

DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R　VIDEO CD　CD

① **再生中に［一時停止/静止］を押す**

- 静止画再生になります。
- 音楽用CD再生時は、一時停止になります。

② **静止画再生中に［一時停止/静止］を押す**

- コマ送りされます。

③ **通常の再生に戻すときは、［►再生］を押す**

ヒント

- コマ送りは、音楽用CD再生では働きません。

見たい・聞きたいところを探す(つづき)

チャプターやトラックの頭出しをする

DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R　VIDEO CD　CD

再生中に ⏮頭出し または 頭出し⏭ を押す

- ⏮頭出し を押すと、再生中のチャプター(トラック)の先頭に戻ります。続けて押すと、押した回数分だけ曲や場面を戻します。
- 頭出し⏭ を押すと、押した回数分だけ曲や場面をとび越します。

ヒント

- DVDビデオディスクやビデオCDのメニュー画面で頭出しを行うと、次のメニューに進む場合や前のメニューに戻る場合があります。

タイトルやチャプター番号､経過時間で頭出しをする

DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R　VIDEO CD　CD

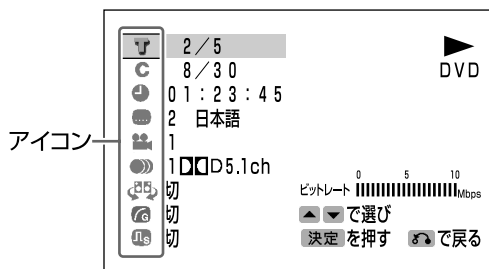
■DVDのタイトルやチャプターまたはタイトルの経過時間、ビデオCDや音楽用CDのトラックで映像や曲を探すことができます。

■タイトルやトラックなどには、ディスク上で番号がつけられています。その番号を選んで頭出しをします。またタイトルの経過時間を入力して場面や曲を探すこともできます。

■ディスクによっては、操作を禁止している場合があります。

1 再生中に 初期/再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

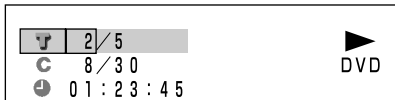
(DVD再生時の画面例)

次ページの手順へつづく

2 [△]または[▽]で下記の頭出し項目(アイコン)を選び、決定 ◎ を押す

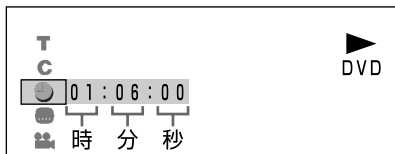
- DVDのとき
  - T タイトル
  - C チャプター
  - 経過時間
- ビデオCD、音楽用CDのとき
  - T トラック
  - 経過時間

3 数字ボタンまたは[△]/[▽]を押してタイトル、チャプター、トラックなどの番号や、経過時間を入力する

- 数字ボタンで入力する場合
  例)　2の場合......
  　　10の場合...

(DVD、タイトル選択時の画面例)

経過時間を入力するときは
[△]または[▽]で数字を入力し、[◁]または[▷]で「時、分、秒」を選びます。

(DVD、経過時間の画面例)

T
C
01:06:00
時 分 秒
DVD

- 間違えたときは[◁]を押すと、「時」または「分」のところにところに入力箇所を戻すことができます。入力箇所を戻すと、入力していた箇所はクリアされ、「−−」表示になります。再度入力してください。
- 数字ボタンで入力する場合
  例)　1:06:00から見るとき
  0 1 0 6 0 0
  と入力します

4 決定 ◎ を押す

- 選んだところから再生します。

5 初期/再生設定 ○ を押す

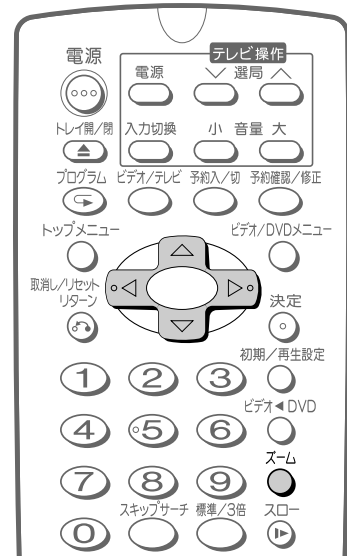
- 設定画面が消えます。

ヒント

- 設定を途中で止めるときは、取消し/リセットリターンボタンを押します。
- ビデオCDをPBC再生しているときは、経過時間での頭出しはできません。(経過時間での頭出しをしたいときは、PBC再生を解除してから行ってください。)
- プログラム再生では働きません。
- 経過時間を入力して頭出しをするとき、ビデオCD、音楽用CDは同一トラック内で設定することができます。

映像を拡大する(ズーム)

DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R

再生中に、お好きな映像を拡大して表示することができます。

1 再生中に ズーム ○ を押す

- 映像が拡大されて「ズーム:1」が表示されます。

ズーム:1

- ズームボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

「ズーム:1(約1.2倍)」→「ズーム:2(約1.5倍)」
↑　　　　　　　　　　　　↓
解除(表示は出ません) ←「ズーム:3(約2.0倍)」

2 [△][▽][◁][▷]で拡大部分を移動させる

- ズーム表示が赤くなると、それ以上移動できないことを表します。
- 通常の画面に戻すときは、ズームボタンを押して「解除」を選んでください。

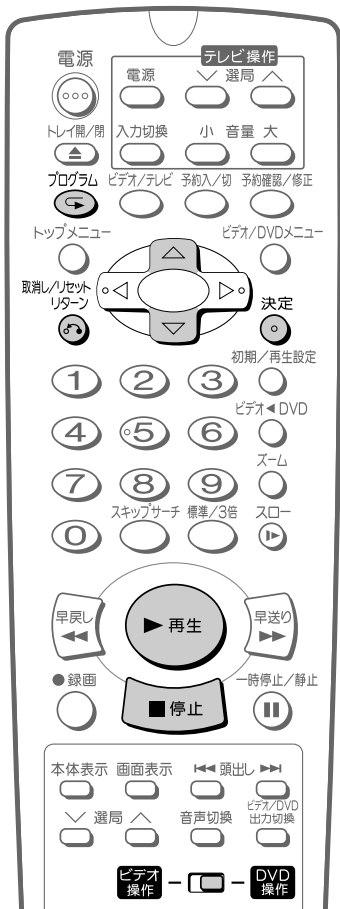
ご注意

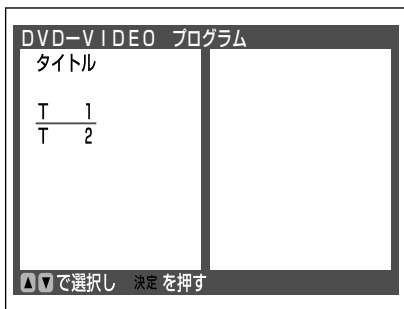
- ズームに切り換えるときに画面が乱れることがあります。
- 他のボタン(▶▶早送りボタン、◀◀早戻しボタン、トップメニューボタン、DVDメニューボタン、■停止ボタンなど)を押したときや、ディスクによってはズームが解除されます。
- 字幕はズームされません。
- DVDの再生中、[△][▽][◁][▷]を押してシーンを切り換える、などの表示が出る場面では、自動的にズームが解除されます。

順番を決めて再生する（プログラム再生）

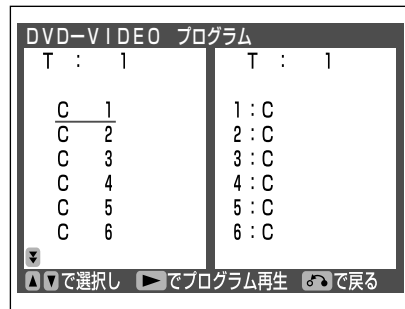
チャプターの再生順番を設定する

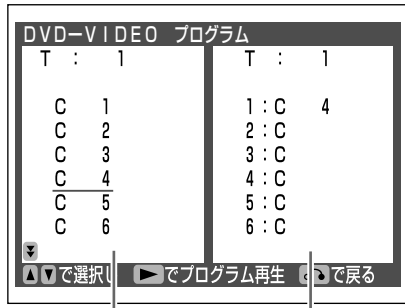
DVD-VIDEO　DVD-RW ビデオモード　DVD-R

見たいチャプターを好みの順に並べかえて再生することができます。（最大24個）
DVD-RW（VRモード）のディスクでは、プログラム再生できません。

1 **停止中に プログラム を押す**

- プログラム画面が表示されます。

- もう一度 プログラムボタンを押すと、スタートアップ画面に戻ります。

2 **△または▽で再生するタイトルを選び、決定 を押す**

- チャプター選択画面が表示されます。

3 **△または▽で再生するチャプターを選び、決定 を押す**

- 確定エリアにチャプターがプログラムされます。

- 引き続き別のチャプターをプログラムするときは、この操作を繰り返して設定します。

4 **▶再生 を押す**

- 入力した順番で再生されます。
- 本体DVD表示部にも「PROGRAM（プログラム）」が点灯します。

■プログラム再生を止めるときは...

を押します。

ヒント

- プログラムの削除のしかたは、次ページをご覧ください。

ご注意

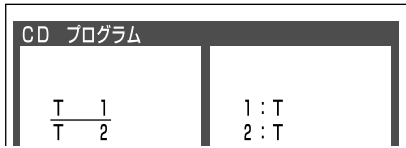
- 通常再生中はプログラム設定ができません。
- チャプターが記録されていないDVDビデオディスクでは働きません。
- プログラム再生が禁止されているディスクでは働きません。
- タイトルのプログラム設定はできません。
- 別のタイトルのチャプターは、同時に選択できません。

トラックの再生順番を設定する

VIDEO CD　CD

ビデオCD、音楽用CDで、好みの順にトラックを並べかえて再生することができます。(最大24個)

1 停止中に プログラム を押す

- プログラム画面が表示されます。

- もう一度 プログラムボタンを押すと、スタートアップ画面に戻ります。

2 または で再生するトラックを選び、決定 を押す

- 確定エリアにトラックがプログラムされます。

- 引き続き別のトラックをプログラムするときは、この操作を繰り返して設定します。

3 ▶再生 を押す

- 入力した順番で再生されます。
- 本体DVD表示部にも「PROGRAM(プログラム)」が点灯します。

■プログラム再生を止めるときは...

■停止 を押します。

ご注意

- 通常再生中はプログラム設定ができません。
- プログラム再生が禁止されているディスクでは働きません。

■再び、初めからプログラム再生を行うには...

- **チャプタープログラムの場合**
  ① 停止させます。
  ② プログラム を押します。
  ③ プログラムしたタイトルを選び、決定 を押します。
  (他のタイトルを選んで決定すると、入力したプログラムは全てクリアされます。)
  ④ ▶再生 を押します。
- **トラックプログラムの場合**
  ① 停止させます。
  ② プログラム を押します。
  ③ ▶再生 を押します。

■確定エリア内に入力したプログラムを削除したいときは...

① を押し、確定エリアにカーソルを移動します。
② または で削除したいプログラム(チャプター/トラック)にカーソルを合わせ、取消し/リセット リターン を押します。

■すべてのプログラムを削除したいときは...

確定エリア内にカーソルを移動させ、取消し/リセット リターン を2秒以上押します。

くり返し再生する（リピート再生）

リピート再生をする

再生中のタイトルやチャプター、トラックをくり返し再生することができます。

ビデオ操作/DVD操作切換スイッチ

DVD操作側で操作します

1 **リピート再生したいチャプターやタイトル／トラックを選び、再生する**

2 **プログラム を押し、リピートしたい種類を選ぶ**

- リピート表示が出ます。

（チャプター画面例）

- ボタンを押すたびに、次のようにリピートの種類が切り換わります。

DVDの場合

チャプターリピート：
再生中のチャプターの再生が終わると、そのチャプターの先頭からリピート再生します。

↓

タイトルリピート：
再生中のタイトルの再生が終わると、そのタイトルの先頭からリピート再生します。

↓

A-B間リピート A⊊B：
A-B間リピート（**75**ページ）をご覧ください。

↓

リピートオフ：リピート再生しません。

DVD-RW（VRモード）の場合

タイトルリピート：
再生中のタイトルの再生が終わると、そのタイトルの先頭からリピート再生します。

↓

ディスクリピート：
ディスク全体を再生し終わると、最初からリピート再生します。

↓

A-B間リピート A⊊B：
A-B間リピート（**75**ページ）をご覧ください。

↓

リピートオフ：リピート再生しません。

次ページの手順へつづく

ビデオCD/音楽用CDの場合

トラックリピート：
再生中の曲（トラック）の再生が終わると、その曲の先頭からリピート再生します。

↓

ディスクリピート：
ディスク全体を再生し終わると、最初からリピート再生します。

↓

A-B間リピート A⊊B：
A-B間リピート（右記）をご覧ください。

↓

リピートオフ：リピート再生しません。

3 決定 を押す

- リピート再生されます。
- 本体DVD表示部には「⊊」が表示されます。
- 通常の再生に戻すときは、⊊プログラムボタンを押して⊊表示を消します。リピート再生が解除されます。

ご注意

- ビデオCDのPBC再生では、リピート再生できません。
- プログラム再生中はリピート再生できません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- リピート再生中に停止させると、リピート再生は解除されます。

再生したい範囲だけをくり返し再生する（A-B間リピート）

DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R　VIDEO CD　CD

再生したい範囲（シーンや曲）を指定して、くり返し再生することができます。

1 再生中に プログラム を3回押す

- 画面表示に「A⊊」が出ます。

2 くり返す部分の始点（A）で 決定 を押す

- 始点（A）が設定されます。

3 くり返す部分の終点（B）で 決定 を押す

- 終点（B）が設定されます。

- これでA-B間が設定され、くり返し再生されます。
- 通常の再生に戻すときは、⊊プログラムボタンを押してA⊊B表示を消します。

ヒント

- A-B間リピート再生は同じタイトル／トラックの中で行ってください。
- 終点（B）を設定する前にタイトル/トラックが終了した場合は、そこが終点（B）になります。
- 字幕が出るディスクの場合、A-B間の前後の字幕は表示されないことがあります。

ご注意

- ビデオCDのPBC再生では、A-B間リピート再生できません。
- プログラム再生中はA-B間リピート再生できません。
- ディスクによっては、A-B間リピート再生が禁止されているものや、正しく動作しないものがあります。
- ■停止ボタン、トップメニューボタン、ビデオ／DVDメニューボタンなどを押すと、A-B間リピート再生は解除されます。

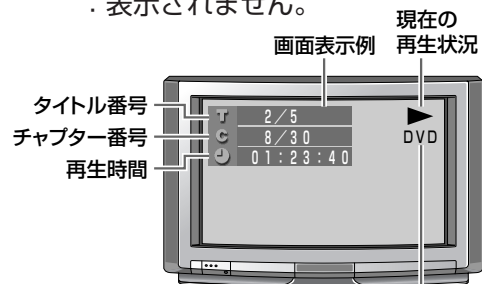
DVDの動作表示について

テレビの画面に表示される動作表示を常に表示させたり、表示させないようにすることができます。

画面表示の切り換えかた

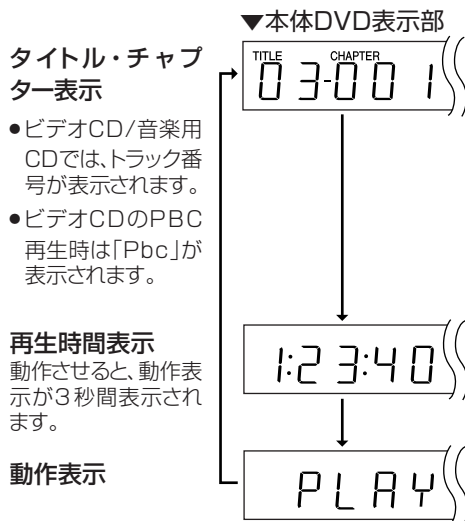
画面表示 を押す

● 押すたびに「入」→「切」→「オート」→「入」→「切」の順番で切り換わります。

「オート」　：動作表示を約3秒間表示します。
「入」　　　：表示を常に表示します。
「切」　　　：表示されません。

ビデオCD/音楽用CDの場合

本体DVD表示部の切り換えかた

本体表示 を押す

● 押すたびに次の順で切り換わります。

ヒント

● ディスクによっては、チャプター番号や再生時間を表示しないものがあります。

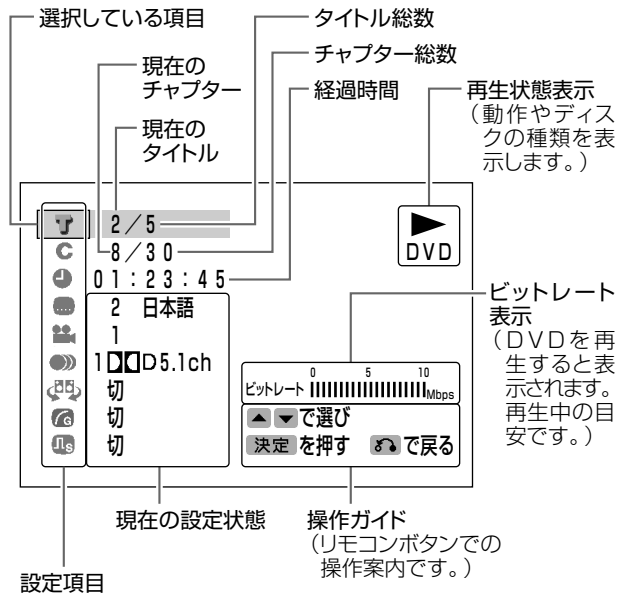
再生設定画面について

DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R　VIDEO CD　CD

ディスクを再生中、「再生設定画面」で再生に関する各種設定をすることができます。

再生設定画面の見かた

ディスクを再生中に 初期/再生設定 を押します。

[例] DVDビデオディスクの場合

再生設定画面項目一覧

タイトル／トラック（70ページ）

- 現在再生されているタイトルの番号と総タイトル数が表示されます。
  （タイトルのないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）
- タイトル番号を選び、好きなタイトル（トラック）から再生することができます。

チャプター（70ページ）

- 現在再生されているチャプターの番号と総チャプター数が表示されます。
  （チャプターのないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）
- チャプター番号を選び、好きなチャプターから再生することができます。

再生経過時間（70ページ）

- ディスクの始めから現在までの経過時間が表示されます。
  （時間が記録されていないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）
- 時間を指定し、ディスクの途中から再生することができます。

字幕言語（78ページ）

- 現在選択されている字幕番号と、言語の種類が表示されます。
  （字幕のないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）
- 複数の字幕言語が記録されているDVDでは、再生中にお好みの言語を選ぶことができます。

アングル（79ページ）

- 複数のアングルがディスクに記録されているとき、アングルを切り換えて見ることができます。
  （複数のアングルで記録されていないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

音声（79ページ）

- 現在選択されている音声の種類が表示されます。
- 複数の音声が記録されているDVDでは、再生中にお好みの音声（言語などの音声方式）を選ぶことができます。
- 複数の音声が記録されていないディスクでは、音声の切り換えはできません。
- DVDビデオを再生中、自動的に音声が切り換わることがあります。

3Dバーチャルサラウンド（80ページ）

- ステレオタイプ（2ch）のテレビやオーディオ機器で、広がりのある音声を楽しむことができます。

デジタルガンマ（81ページ）

- 映像の暗くて見づらい部分を、明るく見やすいように補正することができます。

デジタルスーパーピクチャー（81ページ）

- 映像の細かな部分や輪郭を強調して、くっきりした映像を再現したり、ノイズを少なくして見やすい映像にすることができます。

ヒント

- DVDビデオディスクを再生しているときに再生設定画面を表示させていると、DVDビデオディスクから指示される操作ができないことがあります。そのようなときは、再生設定画面を解除してから操作してください。
- ディスクによって、表示される内容は異なります。
- 各再生設定項目に「××」が表示されているときは、その項目が設定できない（働かない）ことを示します。

お好みの視聴設定を選ぶ

複数の字幕、アングル、音声が記録されているDVDビデオを再生するとき、お好みに合わせて選ぶことができます。

ヒント
- 設定を途中で止めるときは、取消し／リセットリターンボタンを押してください。
  一つ前の画面に戻ります。

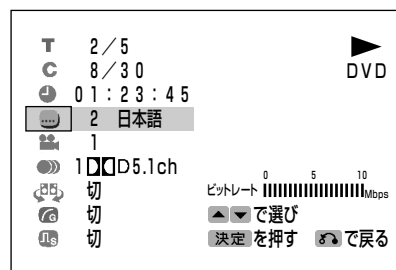
字幕を選ぶ

DVD-VIDEO

複数の言語で字幕が収録されているディスクでは、再生中にお好みの字幕を選ぶことができます。

1 再生中に 初期／再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

2 ① △または▽で「字幕」を選ぶ

② 決定 を押す

3 △または▽で字幕の言語を選ぶ

- ◁または▷を押すと、字幕の「入」←→「切」ができます。

4 決定 を押す

- 続けて、他の項目を選んで設定することができます。

5 初期／再生設定 を押す

- 設定画面が消えます。

ヒント
- 字幕を変更した後、その言語が表示されるまでにしばらく時間がかかることがあります。
- 始めからお好みの言語で見たいときは、初期設定の「ディスク言語設定」で「字幕言語設定」(**85、88**ページ)を行ってください。

ご注意
- 複数の字幕が記録されていても、ディスクによっては字幕を表示したり消したりすることや、切り換えを禁止している場合があります。
- 希望の言語にならない場合は、ディスクにその言語が収録されていません。
- 字幕が記録されていないディスクのときは、再生設定画面に「××」と表示されます。

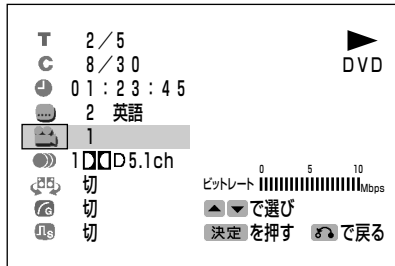
アングルを選ぶ

DVD-VIDEO

複数のアングルが記録されているディスクでは、1つの場面を角度や視点を変えて見ることができます。(マルチアングル)
マルチアングルの場面になると、本体DVD表示部に「ANGLE(アングル)」表示が点灯します。

1 再生中に 初期／再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

2 ① △または▽で「 」を選ぶ

② 決定 を押す

3 △または▽でアングル番号を選ぶ

4 決定 を押す

- 続けて、他の項目を選んで設定することができます。

5 初期／再生設定 を押す

- 設定画面が消えます。

ヒント

- アングルが1つしか収録されていないディスクでは、アングル番号は表示されません。
- マルチアングル機能は、それが収録されている場面でのみ働きます。
- マルチアングルの場面にならなくても、あらかじめ設定できるディスクもあります。この場合、その場面になった時点で指定したアングルになります。(DVDディスクの取扱説明書もご覧ください。)

ご注意

- ディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、切り換えを禁止している場合があります。

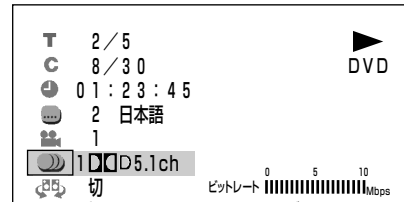
音声を選ぶ

DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　VIDEO CD　CD

複数の音声が記録されているディスクでは、再生中にお好みの音声(言語や、PCMなどの音声方式)を選ぶことができます。

1 再生中に 初期／再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

2 ① △または▽で「 」を選ぶ

② 決定 を押す

3 △または▽を押し、音声を選ぶ

- DVDビデオのとき
  ディスクによって選べる言語が異なります。同じ言語が2つ以上表示されたときは、音声記録方式(チャンネル数)などが異なります。
- 二重音声を記録したDVD-RW(VRモード)のとき
  L　　：主音声
  R　　：副音声
  L＋R ：主音声(L)＋副音声(R)
- ステレオ放送、モノラル放送を記録したDVD-RW(VRモード)のときは「ステレオ」と表示され、音声切換はできません。
- 音楽用CD／ビデオCDのときは、「L＋R」→「L」→「R」と切り換わります。

4 決定 を押す

- 続けて、他の項目を選んで設定することができます。

5 初期／再生設定 を押す

- 設定画面が消えます。

ヒント

- 始めからお好みの言語で聞きたいときは、初期設定の「音声言語設定」(**85、88**ページ)を行ってください。
- DTS音声を聞くためには、DTSデジタルサラウンド対応プロセッサーまたはアンプが必要です。(**26**ページ)
- DTSデジタルサラウンド対応アンプなどを使ってDTS音声を楽しむときは、「DTS音声」を選んでください。
- ディスクによっては、ディスクメニューで音声を切り換えるものがあります。音声の切り換えかたは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 希望の言語や音声方式にならないときは、ディスクにその音声が収録されていません。

見やすい映像と迫力ある音声を設定する

お好みに合わせ、映像の画質調整をしたり、より臨場感のある音声で楽しんだりすることができます。

立体的な音声にする（3Dバーチャルサラウンド）

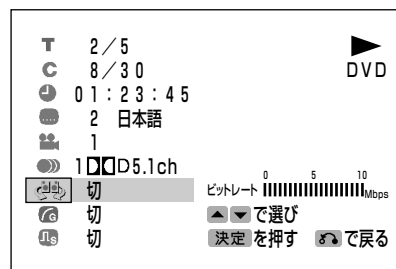
DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R

3Dバーチャルサラウンド機能を使うと、アナログ接続したステレオタイプ(2ch)のテレビやオーディオ機器で、仮想のサラウンド音声が楽しめます。
ディスクによっては効果が出にくいものや、出ないものがあります。

1 再生中に 初期／再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

2 ① △または▽で「（3Dバーチャルサラウンド）」を選ぶ

② 決定 を押す

3 △または▽で「入」にする

- 押すたびに「入」⟷「切」します。
- 音声が聞きにくい場合は「切」にします。

4 △または▽でレベルを設定する

- ▷を押すと効果が強まります。
- ◁を押すと効果が弱まります。

5 決定 を押す

- 続けて、他の項目を選んで設定することができます。

6 初期／再生設定 を押す

- 設定画面が消えます。

ヒント

- 設定を途中で止めるときは、取消し／リセットリターンボタンを押してください。
  一つ前の画面に戻ります。

ヒント

- 3Dバーチャルサラウンドを「入」にすると、本体DVD表示部に「VIRTUAL（バーチャル）」が点灯します。

ご注意

- 3Dバーチャルサラウンドが働いているときは、フロントスピーカーからしか音声は出ません。フロントスピーカー以外のスピーカーも使うときは、3Dバーチャルサラウンドを「切」にしてください。
- 3Dバーチャルサラウンドを働かせるときは、接続した機器側のサラウンド機能を「切」にしてください。
- 音声がひずむときや、聞きにくいときは、「切」にしてください。
- 「DIGITAL出力レベル」(**84**ページ)が「シフト」に設定してあるときは、3Dバーチャルサラウンドは働きません。

暗い部分を見やすくする（デジタルガンマ）

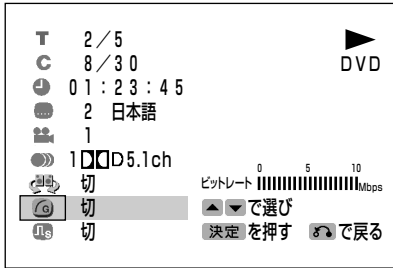
DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R　VIDEO CD

暗い映像を再生しているときに、暗い部分を明るくして見やすくすることができます。

1　再生中に 初期／再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

2　① △または▽で「（デジタルガンマ）」を選ぶ

② 決定 を押す

3　△または▽で「入」にする

- 押すたびに「入」←→「切」します。

4　◁または▷でレベルを設定する

- ▷を押すと明るくなります。
- ◁を押すと戻ります。

5　決定 を押す

- 続けて、他の項目を選んで設定することができます。

6　初期／再生設定 を押す

- 設定画面が消えます。

くっきりとした映像にする（デジタルスーパーピクチャー）

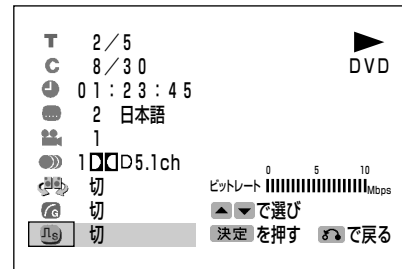
DVD-VIDEO　DVD-RW VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R　VIDEO CD

映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりした映像を再現したり、ノイズを少なくして映像を見やすくすることができます。

1　再生中に 初期／再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

2　① △または▽で「（デジタルスーパーピクチャー）」を選ぶ

② 決定 を押す

3　△または▽で「入」にする

- 押すたびに「入」←→「切」します。

4　◁または▷でレベルを設定する

- ▷を押すと映像がくっきりします。
- ◁を押すと戻ります。

5　決定 を押す

- 続けて、他の項目を選んで設定することができます。

6　初期／再生設定 を押す

- 設定画面が消えます。

ヒント

- 昔の映画などノイズの目立つ映像などで、ノイズを少なくして見やすい映像を楽しみたいときは、「入」表示中に◁を押します。

ビデオを録画／予約録画しながらDVDを見る

本機はビデオを録画/予約録画（予約録画待機中）にDVDを楽しむことができます。
録画や予約録画しながらDVDを楽しむときは、次の操作をしてください。

1 **ビデオを録画または予約録画（予約録画待機）にする**

➡ 予約録画（予約録画待機）中は手順**2** へ進んでください。

➡ 録画中は手順**3** へ進んでください。

2 **予約録画（予約録画待機中）のときは、電源を押して本機の電源を入れる**

3 **① テレビの電源を入れる**
② テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

4 **リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「DVD操作」側にする**

5 **ビデオ/DVD出力切換を押して「DVD出力」（DVDボタン点灯）にする**

6 **ディスクを入れ、再生を押す**

■ 再生を止めるとき 停止 を押す

ご注意

- 録画中に電源を切らないでください。録画しているビデオの電源も切れてしまいます。（予約録画/予約待機中は電源を切っても、予約録画/予約待機状態のままです。）

DVDの初期設定を変更する

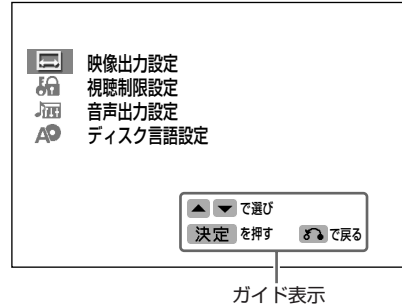
使用状況に合わせて「初期設定画面」を使い、画質や音声などいろいろな設定をすることができます。各項目については、**84**～**85**ページをご覧ください。

初期設定画面の使いかた

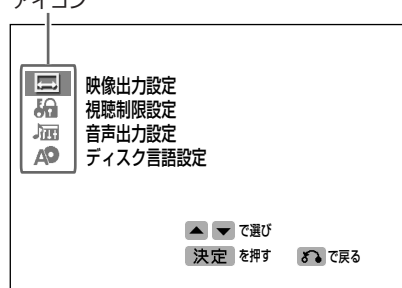
1 **リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「DVD操作」側にする**

ビデオ操作 − − DVD操作

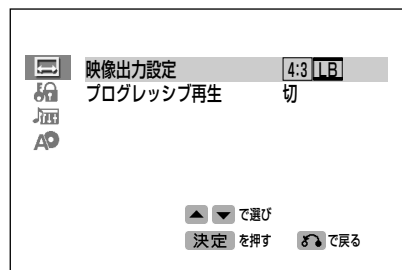
2 **停止中に 初期／再生設定 を押す**

- 初期設定画面が表示されます。

ガイド表示

3 **① △または▽で設定したい項目のアイコンを選ぶ**

アイコン

② 決定 を押す

- 選択した設定の項目画面が表示されます。

4 **① 各初期設定の設定内容(84ページ)を参照し、△または▽で設定を選ぶ**

② 決定 を押す

- 画面下のガイド表示にしたがって設定を進めてください。
- この後、選択する画面になったときは、この手順を繰り返し設定します。

5 **初期／再生設定 を押し、設定を終える**

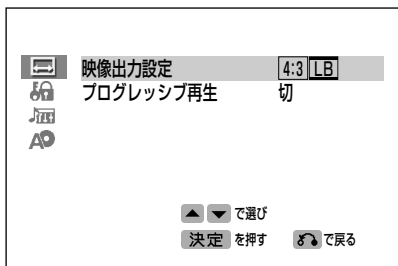
- スタートアップ画面(**65**ページ)に戻ります。

■ 1つ前の画面に戻るときは

取消し／リセットリターンボタンを押します。

DVDの初期設定を変更する(つづき)

□表示は、工場出荷時の設定を表します。
基本的な操作については、「初期設定画面の使いかた」(**83**ページ)をご覧ください。

映像出力設定

■映像出力設定

本機と接続するテレビの画面の種類(ワイドテレビまたは従来の4：3画面のテレビ)に合わせて設定をします。

設定	内容説明
4:3PS (パンスキャン)	4:3画面のテレビと接続するとき。PS指定のワイド画像は映像の左右を自動的にカットしてテレビ画面全体に表示します。 (4:3画像はそのまま再生されます。)
4:3LB (レターボックス)	4:3画面のテレビと接続するとき。ワイド画像は横長のまま表示し、画面の上下は黒く表示します。 (4:3画像はそのまま再生されます。)
16:9 (ワイドテレビ)	ワイドテレビまたは、ワイドモードのあるテレビと接続するとき。

ご注意

- ディスクによっては、「4：3LB」あるいは「4：3PS」に設定しても、自動的にどちらかで再生されることがあります。
- 4：3画面のテレビと接続して「16：9」に設定した場合、ワイド画像を再生すると縦長の画像になります。

■プログレッシブ再生

ディスクを再生したときに本機のD1/D2映像出力端子から出力される映像信号の方式を選びます。映像信号の方式については、「用語の解説」(**102**ページ)をご覧ください。

設定	内容説明
入 (プログレッシブ)	プログレッシブ(525p)方式で映像を出力します。本機をプログレッシブ(525p)対応テレビに接続しているときは、この設定を選びます。
切 (インターレース)	インターレース方式で映像を出力します。本機を通常のテレビ(インターレース方式)に接続しているときは、この設定を選びます。

ご注意

次のような場合は、「プログレッシブ再生」を「切」にしてください。
- プログレッシブ対応のテレビによっては、プログレッシブ映像で4：3画面に切り換えられないことがあります。このようなテレビで映像を4：3画面でご覧になりたい場合。
- 現在一部のプログレッシブ対応テレビは本機と完全な互換性がとれていないため、画像に乱れが生じる場合があります。このようなときは、「切」に設定してください。

視聴制限設定

暗証番号を登録して、視聴年齢制限のあるDVDビデオの再生を制限する設定をします。詳しくは、「視聴制限を設定する」(**86**ページ)をご覧ください。

音声出力設定

■DIGITAL出力レベル

ドルビーデジタル音声の音の強弱の幅(ダイナミックレンジ)を調整し、平均的な大きさの音量にします。

設定	内容説明
シフト	ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量で聞こえるように、平均音量を上げます。
ノーマル	記録されている音声のまま出力します。

ヒント

- ディスク再生時、音声が正常に聞こえないきは、「ノーマル」にしてください。

■DD DIGITAL出力

ドルビーデジタル信号のデジタル出力方式を選びます。

設定	内容説明
ビットストリーム	ドルビーデジタルデコーダー内蔵のオーディオ機器を接続しているときに選んでドルビーサラウンドが楽しめます。また、DTSデジタルサラウンド対応アンプなどと接続してDTS音声が楽しめます。
D-PCM	リアスピーカーの音声成分（チャンネル）を含むドルビーデジタル音声を2チャンネルに変換して再生します。ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していないアンプとデジタル接続する場合はこの設定を選んでください。

ご注意

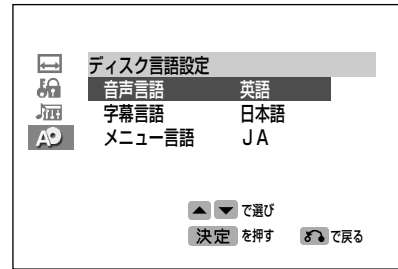
- 2chオーディオ機器やMDとデジタル接続する場合は、「DD DIGITAL出力」を必ず「D-PCM」にしてください。「ビットストリーム」だと耳を刺激するような雑音が発生し、スピーカーを破損するおそれがあるほか、MDなどに正しく録音されません。

■シネマボイス

センターchの収録されたDVD（ドルビーデジタル3ch以上）のセンターchの音量（セリフの音量）を上げることができます。テレビで見るときなどセリフが聞きづらいときに効果的です。

設定	内容説明
入	セリフの音量を上げたいときは、この設定にします。
切	この機能を使わないときは、この設定にします。

ヒント

- シネマボイス設定はセンターchの音量を上げるためのもので、他のチャンネルのセリフには効果はありません。
- 「入」にしても、ディスクによっては効果の出にくいものや、出ないものもあります。

ディスク言語設定

画面や音声の言語を設定します。設定のしかたは、「ディスク言語を設定する」（**88**ページ）をご覧ください。

設定		内容説明
音声言語	日本語	日本語で再生したいとき。
	英語	英語で再生したいとき。
	オリジナル	ディスクの最優先言語で再生したいとき。
	その他	上記以外の言語で再生したいとき。
字幕言語	日本語	日本語の字幕を表示させたいとき。
	英語	英語の字幕を表示させたいとき。
	オート	音声言語に合わせて自動的に字幕を表示します。（例：音声言語で日本語を選んでいるとき、日本語の音声が再生されたときは、字幕を表示しません。英語など日本語以外の音声が再生されたときは、日本語の字幕を表示します。）
	その他	上記以外の言語で字幕を表示させたいとき。
メニュー言語	JA	メニュー画面を、お好みの言語で表示させたいとき。

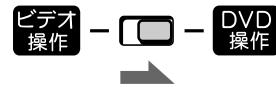
視聴制限を設定する

DVD-VIDEO

■暴力シーンなどを含むDVDビデオの中には、視聴制限を設けているものがあります。
本機のレベルをディスクのレベルより小さくしておくと、これらのDVDビデオの視聴を制限することができます。

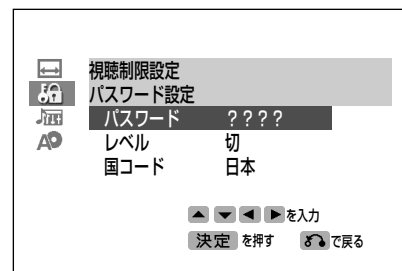
■ここでは、視聴制限のレベルとパスワードを設定します。この設定は再生中にはできません。

1 リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「DVD操作」側にする

ビデオ操作 － ▭ － DVD操作

2 停止中に 初期／再生設定 を押す

● 初期設定画面が表示されます。

3 △または▽で「 視聴制限設定」を選び、決定 を押す

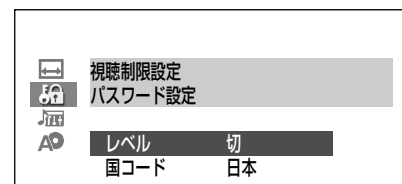
● パスワード入力画面が表示されます。

● 一度パスワードを入力すると、「----」表示になります。

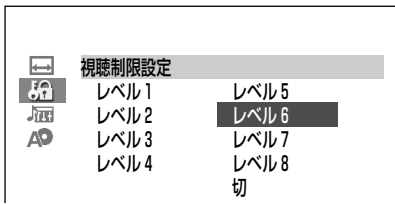
4 数字ボタンでパスワード（数字）を入力する

● パスワードが登録されます。
● パスワードは、メモなどして控えておくことをおすすめします。
● △▽◁▷でも入力できます。このときは、4ケタ入力後、決定ボタンを押します。

5 ① カーソル（反転表示）が「レベル」に移動します

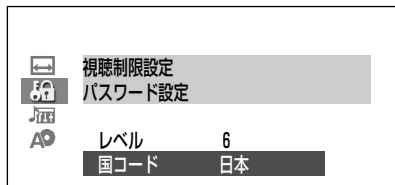
② 決定 を押す

次ページの手順へつづく

6

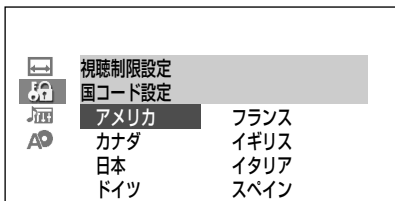
① △▽◁▷で希望のレベルを選ぶ

※ 一般的な視聴制限レベルについては、**102**ページを参照してください。

② 決定 を押す

7

① ▽を押して「国コード」に移動させる

② 決定 を押す

8

① △▽◁▷で設定したい国コードを選ぶ

② 決定 を押す

- 視聴制限の設定が終了します。
- 取消し／リセットリターンボタンを押すと、初期設定画面に戻ります。

9

初期／再生設定 を押し、設定を終える

- スタートアップ画面(**65**ページ)に戻ります。

国コードについて

本機では、次の国コードを設定できます。ディスクに指定されている国コードを指定してください。

アメリカ	スウェーデン	マレーシア
カナダ	オランダ	インドネシア
日本	ノルウェー	台湾
ドイツ	デンマーク	フィリピン
フランス	フィンランド	オーストラリア
イギリス	ベルギー	ロシア
イタリア	香港	中国
スペイン	シンガポール	
スイス	タイ	

パスワードについて

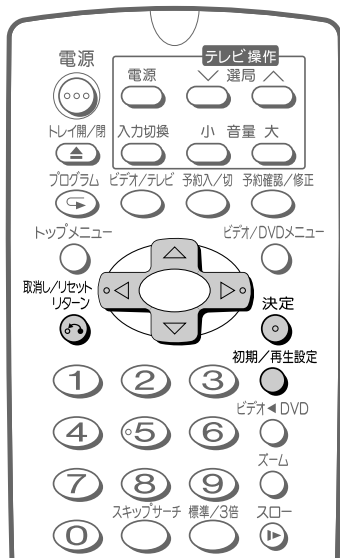
次の場合に、パスワードが必要です。

- 設定した視聴制限レベルを変更するとき。
- ディスクを再生中に視聴制限が働いて、視聴制限一時変更画面が表示されたとき。このとき、パスワードを入力して一時的に視聴制限レベルを変更することができます。

ヒント

- パスワードを変更したいときや忘れてしまったときは、手順**4**で■停止ボタンを4回押します。パスワードが解除され、パスワードを設定しなおすことができます。
- 設定した視聴制限レベルが正しく働くかどうか、ディスクを再生してご確認ください。正しく働かないときは、国コードを変更して再度ご確認ください。

ディスク言語を設定する

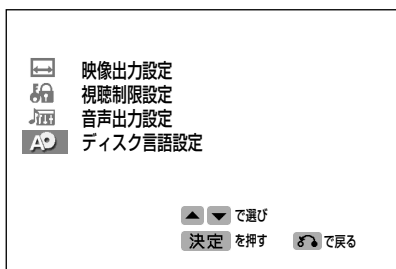
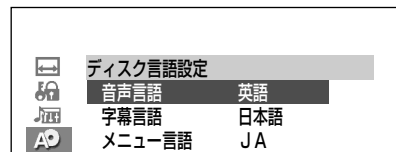
複数の言語で字幕や音声、メニューが記録されているディスクを再生したときに、優先的に選ばれる言語を設定します。設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が再生されます。ディスクに記録されている言語を確認して設定してください。

1 リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「DVD操作」側にする

2 停止中に（初期／再生設定）を押す

- 初期設定画面が表示されます。

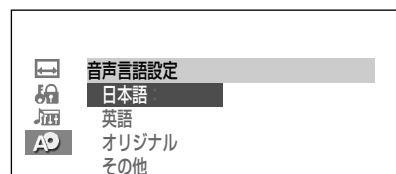
3 ① △または▽で「ディスク言語設定」を選ぶ

② （決定）を押す

4 ① △または▽で「音声言語」を選ぶ

② （決定）を押す

- 字幕言語を変更するときは「字幕言語」を選びます。
- メニュー言語を変更するときは「メニュー言語」を選びます。この後は、手順5の「その他」の言語を設定するときと同様の手順で設定します。

5 ① △または▽で優先的に再生される言語を選ぶ

- 選択内容については、**85**ページをご覧ください。

② （決定）を押す

■その他の言語を設定するときは、「その他」を選び、「言語コード一覧表」(**89**ページ)から希望の言語コードを選んだ後、1文字ずつ次のように入力します。

(例：フランス語コード「FR」を入力する場合)

1)▽で「音声言語1」※に移動する

2)◁または▷で1文字目の「F」を選ぶ

3)▽で「音声言語2」※に移動する

4)◁または▷で2文字目の「R」を選ぶ

5)（決定）を押す

※「字幕言語」「メニュー言語」設定時は、それぞれの表示になります。

6 （初期／再生設定）を押し、設定を終える

- スタートアップ画面(**65**ページ)に戻ります。

ヒント

- 取消し／リセットリターンボタンを押すと、1つ前の画面に戻すことができます。

言語コード一覧表

記号	言語名
AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バジキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DA	デンマーク語
DE	ドイツ語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EN	英語
EO	エスペラント語
ES	スペイン語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FI	フィンランド語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FR	フランス語
FY	フリジア語

記号	言語名
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラート語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディ語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	イヌピック語
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IT	イタリア語
IW	ヘブライ語
JA	日本語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カンナダ語
KO	韓国語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラドビア語、レット語
MG	マダカスカル語

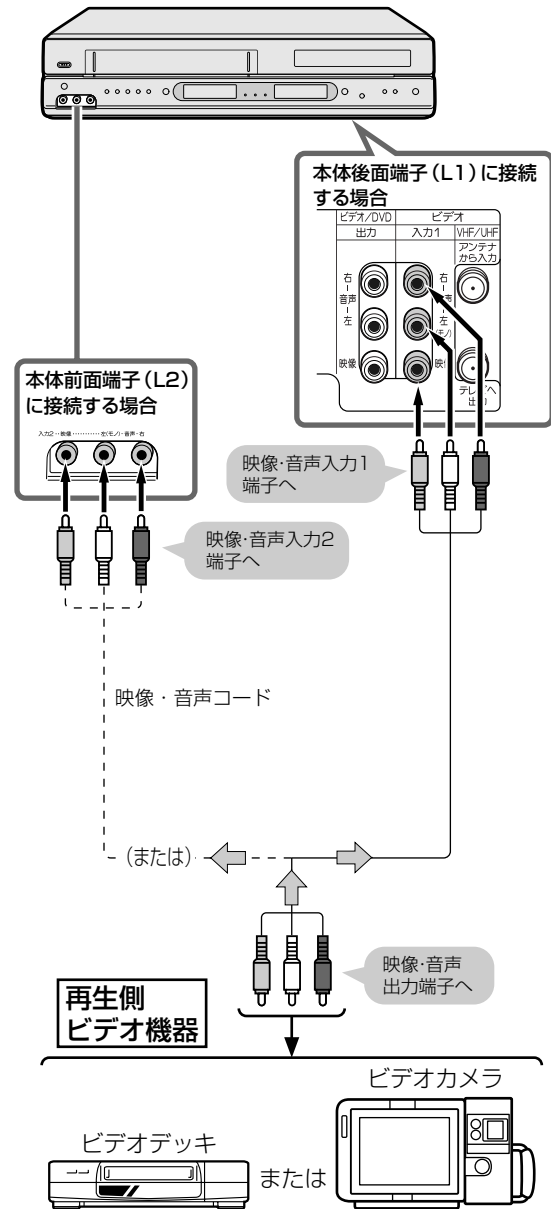
記号	言語名
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MS	マレー語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
NL	オランダ語
NO	ノルウエー語
OC	プロバンス語
OM	アファン語（オロモ語）
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ＝ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語
RU	ロシア語
RW	キニャルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンゴ語
SH	セルビアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア語
SN	ショナ語

記号	言語名
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SV	スウェーデン語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥ語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ボラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZH	中国語
ZU	ズール語

編集

- ここでは、テープからテープへのダビングと、ディスクからテープへのダビングについて説明しています。

ビデオテープを編集する

本機で録画するとき

ヒント

- モニターテレビは本機に接続してください。
- 再生側のAV機器がモノラルタイプのときは、音声は本機の「左」端子に接続します。同じ音声が「左」・「右」チャンネルに入力されます。
- ビデオカメラによっては、専用コードでつなぐ場合があります。ビデオカメラとの接続のしかたについては、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

接続後まず、次の準備をしてください

① テレビの電源を入れ、入力切換を「ビデオ」(外部入力)にする。

② 再生側ビデオの電源を入れ、再生用のビデオテープを入れる。

1 録画側(本機)

① 本機の電源を入れ、録画用のビデオテープを入れる

② リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にする

ビデオ操作 － － DVD操作

③ ∨選局 または 選局∧ を押し、チャンネルを「L1」(後面入力1)にする

- 前面端子に接続しているときは、「L2」(前面入力2)にします。
- ビデオ出力に切り換わっていない場合は、ビデオ／DVD出力切換ボタンを押して、「ビデオ出力」にしてください。

2 再生側

ビデオテープを再生する

- 希望の音声に切り換えてください。
- テレビ画面で、映像が正常なことを確認してください。
- 編集したい場面の少し前から再生すると、頭の部分が切れずに編集できます。
- 再生側のビデオに画面表示機能があるときは、表示を消してダビングすることをおすすめします。

3 録画側(本機)

●録画 を押す

- 約2秒後に録画が始まります。

録画	L 1

- 録画の頭が切れないように、編集したい場面の約2秒前に●録画ボタンを押してください。
- 録画モードは、標準モードを使用することをおすすめします。

録画を一時停止するときは、一時停止/静止 を押す

- 再び録画を始めるときは、❚❚一時停止／静止ボタンをもう一度押してください。

■編集を止めるには

録画側(本機) ■停止 を押してください。

再生側 ビデオを停止してください。

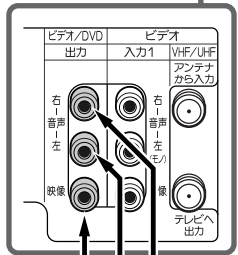
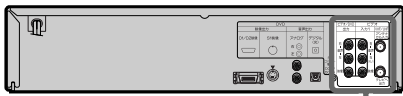
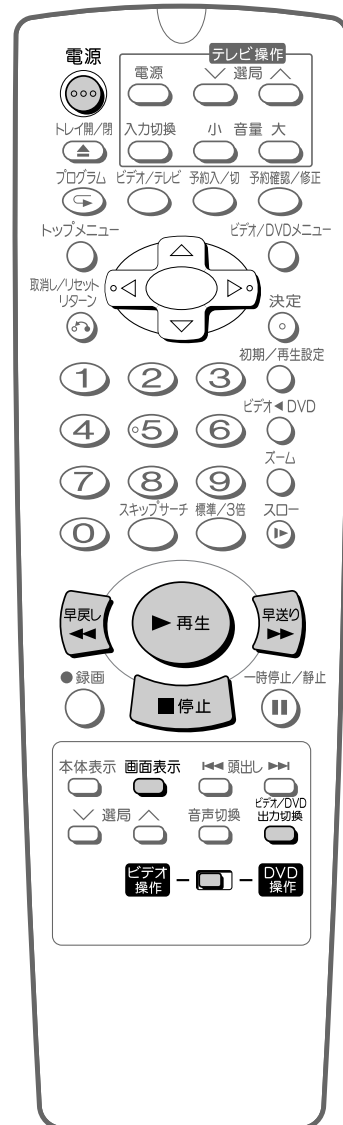
ヒント

- 編集してできたビデオテープは、もとのビデオテープより画質が劣化しますので、録画側ビデオは標準モードを使用することをおすすめします。また、何回もビデオテープを編集することはさけてください。
- 本機は一時停止を5分以上続けると、ビデオテープやヘッドの保護のため、自動的に停止になります。

ご注意

- あなたが、テレビ(ラジオ)放送や録画(レコード録音)物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

ビデオテープを編集する(つづき)

他の機器で録画するとき

再生するときは、テレビで再生画像が正常なことを確認してください。

ヒント

- モニターテレビは録画側ビデオに接続してください。

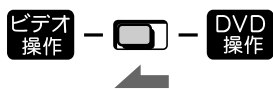
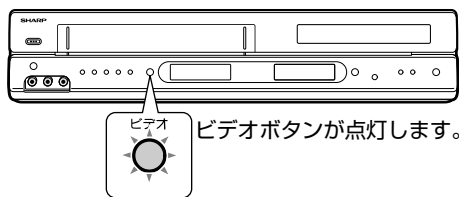
接続後まず、次の準備をしてください
① テレビの電源を入れ、入力切換を「ビデオ」(外部入力)にする。
② 録画側ビデオの電源を入れ､録画用のビデオテープを入れて､チャンネルを｢外部｣にする。

1

再生側(本機)

① 本機の電源を入れ､再生用のビデオテープを入れる

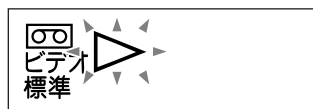
② リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを｢ビデオ操作｣側にする

ビデオ操作 ー ー DVD操作

③ ビデオ/DVD出力切換 を押して､｢ビデオ出力｣にする

ビデオボタンが点灯します。

2

再生側(本機)

▶再生 を押す

本体ビデオ表示部▶

- 音声切換ボタンを押し､希望の音声に切り換えてください。
- テレビ画面で､映像が正常なことを確認してください。

3

再生側(本機)

早送り ▶▶ または 早戻し ◀◀ で､編集したい場面を探して､ ▶再生 を押す

- ビデオサーチを使うと便利です。
- 画面表示ボタンを押し､動作表示を｢オフ表示｣にしてください。
- 編集したい場面の少し前から再生すると､頭の部分が切れずに編集できます。

4

編集したい場面で､録画ボタンを押す

- 録画側ビデオで録音レベル調整ができる場合は､調整してください。

録画側

録画を一時停止するときは､一時停止ボタンを押す

- 再び録画を始めるときは､一時停止ボタンをもう一度押してください。

■編集を止めるには

録画側 ビデオを停止してください。

再生側(本機) ■停止 を押してください。

ヒント

- 編集してできたビデオテープは、もとのビデオテープより画質が劣化しますので、録画側ビデオは標準モードを使用することをおすすめします。また、何回もビデオテープを編集することはさけてください。

ご注意

- あなたが、テレビ(ラジオ)放送や録画(レコード録音)物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

ディスクをビデオテープに編集記録する

ディスクの再生映像、音声をビデオテープに編集記録することができます。

ご注意

- コピー防止機能のついたDVDディスク等は録画することはできません。
- 録画中や予約録画待機中、テープ走行中はテープ編集モードになりません。

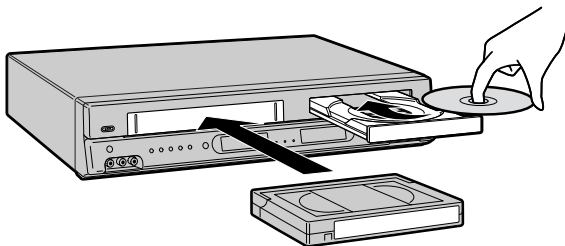
ディスクのテープ編集記録をする（テープ編集モード）

1 **テレビの準備**

①**電源を入れる**
②**テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力(「ビデオ」など)にする**

2 **本機の準備**

電源 **を押し、本機の電源を入れる**

3 **再生するディスクと録画用のテープをそれぞれセットする**

4 **リモコンのビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「DVD操作」側にする**

ビデオ操作 – – DVD操作

5 ►再生 **を押してディスクを再生し、録画したいシーンの開始位置で** 一時停止/静止 **を押す**

6 画面表示 **を押して、DVDの画面表示を「切」にする(76ページ)**

- 「入」の状態で編集すると、画面表示も録画されます。

次ページの手順へつづく

7 ビデオ◀DVD を押す

- 本体のビデオ◀DVDランプが点灯し、テープ編集モードになります。

ビデオ◀DVDランプ点灯

- チャンネルが「L1」になり、録画一時停止状態（録画ランプ点滅）になります。（本体ビデオ表示部は、テープカウンター表示になります）
- もう一度ビデオ◀DVDボタンを押すと、テープ編集モードは解除されます。

8 ►再生 を押す

- ディスクの再生がはじまります。

9 ●録画 を押す

- ディスクの再生映像がテープに録画されます。

■ 録画を終了するときは

ビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「ビデオ操作」側にして、■停止ボタンを押します。

■ DVDの再生を停止するときは

ビデオ操作/DVD操作切換スイッチを「DVD操作」側にして、■停止ボタンを押します。

ヒント

- ディスクの再生映像の明るさが、テープ編集モード時と通常のディスクの再生で異なる場合もあります。
- ディスクをビデオテープに編集記録しているとき、ディスクの再生時間とテープのカウンター値が多少ずれるときがあります。
- テープ編集モードでは、「ぴったり録画」(**63**ページ)は働きません。
- ビデオ／DVD共用出力端子は、ビデオ出力に固定されます。
- 次の操作をすると、テープ編集モードは解除されます。
  ①ビデオを停止したとき
  ②録画一時停止状態で、チャンネルを切り換えたとき
  ③テープ編集モードにしたあと、もう一度ビデオ◀DVDボタンを押したときや、電源を入/切したとき

ディスクをテープに編集記録するときに

- コピー防止機能のついたDVDディスク等は録画することはできません。このようなディスクを録画するとコピー防止機能の働きにより、テレビで見ている映像や録画したテープの映像が乱れます。
- テープに記録できるディスクは音楽用CD･CD-R･CD-RWやコピー防止機能の付いていないDVDビデオディスク･DVD-R･DVD-RW･ビデオCDです。（CD-RやCD-RWは音楽用CDフォーマットまたはビデオCDフォーマットで記録されたものに限ります。）

著作権について

- ディスク等の著作物から録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断に使用できません。
- 著作物を編集することは著作権法上、権利者に無断で行うことはできません。

その他

- ここでは、本機をご使用になる上でのご注意や、本機が正常に動作しないときに確認する項目などについて説明をしています。
  また、用語の解説や索引を使って、知りたい情報などを探すこともできます。

- **本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。**
- **DVD部が正常に動作しないときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れ直してください。**
- **ビデオ部が正常に動作しないときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、約30分後、再びコンセントに差し込んで電源を入れ直してください。**

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お確かめください。なお、アフターサービスについては**99**ページをご覧ください。

■ビデオ／DVD共通

電源が入らない
- 電源コードをコンセントに正しく接続してください。
- 各種安全装置が働いていることがあります。このときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。

リモコンで操作できない
- 電池を正しく入れてください。（**27**ページ）
- 電池が消耗している場合は、新しい電池に交換してください。（**27**ページ）
- リモコンの発信部を本体に向けて操作してください。（**27**ページ）
- リモコンと本体が離れすぎていたり、本体の前に障害物があると、操作できません。（**27**ページ）
- ビデオ操作／DVD操作切換スイッチが使用したい機能側になっているか確認してください。

映像が映らない
- ビデオ/DVD出力を正しく切り換えてください。（**48**、**65**ページ）

■ビデオ

ビデオテープが取り出せない
- 予約待機状態を解除してください。予約待機状態（予約ランプ点灯）のときは、ビデオテープが取り出せません。（**49**ページ）

電源「切」時、本体ビデオ表示部に時刻が表示されない
- 電源オフ時刻表示を「入」にしてください。（**62**ページ）

ビデオで選局ができない
- チャンネルスキップ設定を解除してください。（**35**～**36**ページ）

地域番号でチャンネル設定をしたが映らない
- オートスキャンでチャンネル設定するか、1局ずつチャンネルを個別設定してください。（**33**、**34**ページ）

ビデオで選局した番組やテープを再生してもテレビに映像が映らない
- アンテナ線や、映像・音声コードを正しく接続してください。（**18**～**25**ページ）
- テレビの入力切換を、「ビデオ（外部）」にしてください。

テレビの1または2チャンネルで、本機の映像が映らない
- 別売のRFコンバーターが必要です。
- 本体ビデオ表示部に「ビデオ」マークが表示されているか、確認してください。（**47**ページ）
- テレビのビデオ専用チャンネル（1または2チャンネル）を正しく調整してください。（**46**ページ）

録画ボタンを押すと、ビデオテープが出てくる
- ビデオテープのツメが折れていないか、確認してください。

テレビの番組が録画できない
- ビデオのチャンネル調整を行ってください。(**30**ページ)

ビデオテープを再生しても、カウンターが動かない
- テープの未録画部分では、カウンターの数字は変わりません。(未録画部分を探す目安としてお使いになれます。)(**53**ページ)

早送り・巻戻しのスピードが遅い
- T-60、T-90、T-120以外のテープでは、早送り・巻戻しのスピードが遅くなることがあります。

ビデオサーチ中に、画面に横じまが出る
- ビデオサーチを始めるときや、再生に戻したとき、一時的に画面が乱れることがあります。

再生画面がきれいに映らない
- 手動でトラッキング調整をしてください。(**51**ページ)
- ビデオテープにキズがついていませんか。他のビデオテープを再生して、確認してください。

テレビ放送はきれいに映るのに、ビデオテープを再生するとザラザラした画面になる
- 使用するにつれて、しだいにこのような症状が出る場合があります。(**11**ページ)

3倍モードで録画されたビデオテープを再生したときに、映像が上下に乱れる
- 手動でトラッキング調整をしても乱れるときは、再生ボタンを2秒間押してください。(**51**ページ)

Hi-Fi音声が出ない
- 音声表示を左右表示にしてください。(**53**ページ)
- 手動でトラッキング調整をしてください。トラッキング調整がずれていると、Hi-Fi音声が出ないことがあります。(**51**ページ)

予約設定ができない
- 予約録画中は、予約設定ができません。予約録画が終了してから予約設定をしてください。または、予約録画を停止させてから予約設定をしてください。

予約した番組が録画できない
- 日付、チャンネル、開始・終了時刻を正しくセットしてください。
- 本体の時計合わせをしてください。(**28**ページ)
- 予約設定のあと、予約ランプが点灯しているかどうかを確認してください。(**57**、**60**ページ)
- 10分以上の停電があった場合、本体の時計がリセットされ予約録画ができません。

チャンネルが設定できない
- チャンネルスキップを「切」に設定してください。(**35**～**36**ページ)

朝7時、昼12時、夜7時になっても、本体時計が合わない
- 本体時計が3分以上ズレている場合は、ジャストクロック機能(自動時計修正)が働きません。
- 朝7時、昼12時、夜7時に、「ピッピッピッポーン」の時報音が放送されなかったとき、ジャストクロック機能は働きません。
- 朝7時、昼12時、夜7時の3分前に、ビデオを使用(予約録画を含む)していませんでしたか。

リモコンで操作ができない
- 本体ビデオ表示部の「RC1」または「RC2」の表示が点滅しているときは、本体とリモコンの設定がズレています。点滅している番号に、リモコンコードを合わせてください。(**45**ページ)

■DVD

再生画像が出ない(音声が出ない)
- 映像・音声コードを正しく接続してください。(**22**～**26**ページ)
- テレビの入力切換を「ビデオ(外部)」などにしてください。
- オーディオ機器の電源を入れてください。

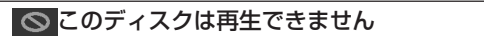
本体DVD表示部に、「－－－－－」の表示が出て再生できない
- 本機で再生できるディスク以外のものが入っていないか確認してください。(**12**、**13**ページ)
- ディスクが汚れていないか、キズがないかを確認してください。
- ディスクの表裏を正しく入れてください。(**65**ページ)
- ピックアップレンズのクリーニングをしてください。ピックアップレンズのクリーニングは、販売店にご相談ください。

DVD-RW/DVD-Rが再生できない
- 録画したDVDレコーダーでファイナライズをしてください。

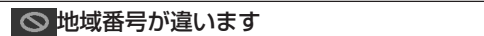
デジタル接続のとき、MD(ミニディスク)で録音できない
- DIGITAL出力を、「D-PCM」にしてください。(**85**ページ)

MDとデジタル接続してCDを録音したときに、CDの曲番(トラック番号)とMDに記録された曲番(トラック番号)が一致しない
- ディスクにより曲間の無音時間が短い場合、曲が連続で記録されることがあり、トラック番号が実際に記録された曲数と合わないことがあります。
- CDをプログラム再生したときや、再生設定でトラックの指定を行ったときなどにも、MDに記録された曲数と合わないことがあります。

ドルビーデジタル(5.1ch)の音声にならない
- DIGITAL出力を、「ビットストリーム」にしてください。(**85**ページ)
- 再生設定の音声選択で、ドルビーデジタル音声を選んでください。(**79**ページ)

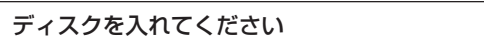
映像や音声が乱れる
- 汚れやキズのついたディスクを再生すると、映像や音声が乱れることがあります。
- 本機を、スピーカーの振動が伝わらない場所に設置してください。

DVDの再生で音声がおかしく聞こえる
- DIGITAL出力レベルを「シフト」にしていると、音声がおかしく聞こえることがあります。そのようなときは「ノーマル」に設定してください。(**84**ページ)

音声が出ない
- DTS音声を選んでいませんか。本機はDTS音声が記録されているディスクを再生したとき、DTS音声を選んでも正常な音声が出ません。他の音声を選んでお楽しみください。(**79**ページ)

DVDのエラーメッセージについて

ディスクや操作に異常があった場合は、テレビ画面や本体DVD表示部に次のような表示がでます。

テレビ画面 ⃠このディスクは再生できません

本体DVD表示部 － － － － －

■ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てディスクトレイが自動的に出てきます。
→ディスクを確かめて入れなおしてください。

テレビ画面 ⃠地域番号が違います

本体DVD表示部 － － － － －

■リージョン番号が「ALL」以外、または「2」を含まないDVDビデオディスクを入れたとき。
→ディスクを確かめて入れなおしてください。

テレビ画面 ディスクを入れてください

本体DVD表示部 － － － － －

■ディスクトレイにディスクが入っていないとき。
→ディスクを確かめて入れてください。

テレビ画面 ⃠この操作はできません

■誤った操作をしたとき。

テレビ画面 ⃠ディスクでこの操作は禁止されています

■この取扱説明書に記載されている操作を、ディスク側で禁止しているとき。

テレビ画面 つづき再生の情報が登録されていません

■つづき再生の情報が登録されていないディスクを再生中に、▶再生ボタンを押すと、ディスクによってはこの表示が出ます。

保証とアフターサービス

●よくお読みください

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ販売店から受け取ってください。
- 保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間**
  お買いあげの日から1年間です。
  保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、DVDプレーヤーの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しております。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口(**101**ページ)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは 出張修理

- 「故障かな?と思ったら」(**96**ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料·部品代·出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

ご連絡していただきたい内容

品　　名：Hi-Fiビデオ一体型DVDプレーヤー
形　　名：DV-NC600
お買いあげ日：(年月日)
故障の状況：(できるだけ具体的に)
ご 住 所：(付近の目印も合わせてお知らせください。)
お 名 前：
電話番号：
ご訪問希望日：

便利メモ お客様へ…
お買いあげ日·販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　—

ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

美しい画面を見るための点検のおすすめ

本機は高精度な技術によって構成された精密な機器です。

- ヘッドは使用するにつれて次第に汚れて、録画・再生機能が低下してきます。このようなときは、市販のヘッドクリーニングテープ(乾式)のご使用をおすすめします。ヘッドクリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買いあげの販売店にご相談ください。
  ビデオヘッドは、使用するにつれてしだいに摩耗します。ビデオヘッドが摩耗しますと、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このようなときは、ビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換は、販売店にご相談ください。
- 内部のピックアップレンズが汚れたり、ディスクの駆動部分が磨耗したりするとディスクの再生ができません。使用環境によって異なりますが、美しい画面でご覧いただくためには、およそ1000時間を目安に点検(清掃、一部部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

長年ご使用のHi-Fiビデオ一体型DVDプレーヤーの点検を!
こんな症状はありませんか?

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検·修理に要する費用は販売店にご相談ください。

仕　様

品名 .... Hi-Fiビデオ一体型DVDプレーヤー
形名 DV-NC600
信号方式 .... NTSC方式

入出力端子

ビデオ/DVD共用出力端子
- 映像端子(1系統) .... RCAピンジャック
- 音声端子(左右1系統) .... RCAピンジャック

DVD専用出力端子
- 映像端子 D1/D2映像端子
S1映像端子
- 音声端子 .... RCAピンジャック
- 光デジタル音声端子 .... 光コネクター

ビデオ入力端子
- 映像端子(前面/後面2系統) .... RCAピンジャック
- 音声端子(前面/後面2系統) .... RCAピンジャック

ビデオ

VHF/UHF一軸アンテナ入力 75Ω
録画方法
- 輝度信号 .... FM変調方式
- カラー信号 .... 低域変換直接記録方式

テープ速度
- 標準モード 33.4mm/秒
- 3倍モード 11.1mm/秒

使用ビデオテープ .... VHSタイプビデオカセットテープ
録画再生時間 .... 最大9時間(T-180使用時)
巻戻し/早送り時間 約68秒
- 高速時 約43秒

(T-120テープを使用し、当社測定条件での所要時間)

受信チャンネル
- VHF .... 1～12チャンネル
- UHF .... 13～62チャンネル
- CATV .... 13～63チャンネル

映像入力 .... 入力レベル：1.0Vp-p(75Ω)
映像出力 .... 出力レベル：1.0Vp-p(75Ω)
音声入力 .... 入力レベル：309mVrms(47kΩ)
音声出力 .... 出力レベル：309mVrms(1kΩ)
音声トラック数 3トラック
(Hi-Fiサウンド2トラック、ノーマルトラック1トラック)

Hi-Fiサウンド特性
- ダイナミックレンジ 90dB
- 周波数特性 .... 20Hz～20kHz
- ワウフラッター 0.007%

DVD

再生可能ディスク .... DVDビデオ(リージョン番号「2」、「ALL」)
DVD-R*、DVD-RW*
ビデオCD、音楽用CD
CD-R、CD-RW(音楽CDフォーマット、ビデオCDフォーマット)
＊ファイナライズが必要です。

ビデオ出力 .... 出力レベル：1.0Vp-p(75Ω)
D1/D2映像出力 .... Y出力レベル：1.0Vp-p(75Ω)
CB出力レベル：0.525Vp-p(75Ω)
CR出力レベル：0.525Vp-p(75Ω)
S1映像出力 .... Y出力レベル：1.0Vp-p(75Ω)
C出力レベル：0.286Vp-p(75Ω)
音声出力 .... 出力レベル：2.0Vrms(1kHz、0dB)

ビデオ信号
- 水平解像度 500本
- S／N比 60dB

オーディオ信号(DVD専用出力)
- 周波数特性 .... DVDリニアPCM再生時：4Hz～22kHz(48kHzサンプリング)
CD再生時：4Hz～20kHz (JEITA)
- S/N比 .... CD再生時：96dB(JEITA)
- ダイナミックレンジ .... DVDリニアPCM音声：96dB
CD再生時：96dB(JEITA)
- 全高調波歪み率 .... CD：0.006%

電源 .... AC100V、50/60Hz
消費電力 16W
待機時消費電力
- 時刻表示点灯時 0.6W
- 時刻表示消灯時 0.2W

時計・タイマー予約バックアップ時間 約10分
使用温度範囲 .... 5℃～35℃
使用湿度範囲 動作湿度80%RH以下
設置条件 .... 動作姿勢水平
外形寸法 .... 幅430mm×奥行255mm
×高さ93.5mm（突起部含まず）
質量 4.1kg

仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ……………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）**

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○携帯電話／PHSでのご利用は ……………	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○FAXを送信される場合は ……………………	FAX	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	清水市鳥坂1170
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄·奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL **043 - 297 - 4649**	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06 - 6621 - 4649**	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（03.03）

用語の解説

アルファベット・数字

CATV
ケーブルテレビ(有線放送)のことです。

CMオートスキップサーチ
ビデオ ステレオ以外の放送録画テープでコマーシャルなど(ステレオ部分)を再生時にオートスキップ(サーチ)させる機能です。

CMスキップ
ビデオ 1回押すと30秒ぶんの映像がとばし見できます。

DIGITAL 出力レベル
DVD DVDビデオディスクの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音量を上げるかどうかを設定する機能です。

DTS
DVD デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

VRモード
DVD DVDレコーダーで録画するときの、記録フォーマットの種類です。DVD-RWディスクに、録画・編集をくり返し行えます。(本機で録画はできません。)

3Dバーチャルサラウンド
DVD テレビやオーディオ機器などの2つのフロントスピーカーだけでも、迫力のある立体音声が楽しめるサラウンド機能です。

あ行

インターレース(とび越し走査)
DVD テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。(この1画面を1フィールドと言います。)次に偶数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像(この画像を1フレームと言います。)を作っていく方式のことです。

オリジナル
DVD DVDレコーダーで録画したそのままの映像(タイトル)のことです。(本機で録画・編集はできません。)

さ行

視聴制限(パレンタルレベル)
DVD DVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのようなディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。

■一般的な視聴制限レベルの設定について

レベル1を設定すると
成人指定ディスクと一般向けディスク(R指定含む)が再生できません。

レベル2〜3を設定すると
成人指定ディスクと一般向け制限付き(R)指定ディスクが再生できません。

レベル4〜7を設定すると
成人指定ディスクが再生できません。
- レベル4〜7のディスクは中学生以下が見ることのできない内容です。

レベル8に設定すると
すべてのディスクが制限無しで再生できます。

「切」に設定すると
視聴制限レベルを「切」にします。

シネマボイス機能
DVD センタースピーカーからの音量を上げて映画のセリフなどを聞きとりやすくする機能です。

字幕言語
DVD 映画などでおなじみの字幕の言語です。DVDでは字幕の言語を最大32カ国分記録することができ、その中からお好きな言語を選んで楽しめます。

ジャストクロック機能(自動時計修正)
ビデオ 放送局(NHK教育)の時報音「ピッピッピッポーン」を利用して、1日3回(朝7時、昼12時、夜7時)本体時計の3分以内の誤差を自動的に修正する機能です。
(上記の時間帯に時報音が放送されていない場合は、本体時計は修正されません。)

初期設定
DVD 本機でディスクを楽しむための設定をします。

ズーム
DVD テレビ画面で見ているディスクの映像の一部を、拡大表示する機能です。

た行

タイトル
DVD DVDに記録されている内容を大きく分けた、区切りのことです。DVDビデオの場合は「本編」や「特典映像」、DVDレコーダーで録画したディスクの場合は録画した番組の1つを、タイトルといいます。

チャプター
DVD タイトルをさらに小さく分けた、区切りのことです。

チャンネルスキップ
ビデオ 本体のチャンネル選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。

つづき再生
DVD ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

ディスクメニュー
DVD DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。

デジタルガンマ
DVD 暗部の階調を補正し、暗いシーンでもディスクの映像を見やすくする機能です。

デジタルスーパーピクチャー
DVD ディスクの映像を細部までくっきりと再現する機能です。

トップメニュー

DVD DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。DVDビデオディスクによっては、トップメニューのことを「タイトル」と呼んでいるものもあります。

トラッキング調整

ビデオ テープ再生時の画面にノイズが出たとき、そのノイズを少なくして最適な画面に調整することです。

トラック

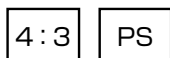
DVD 音楽用CDなどの各曲をトラックといいます。

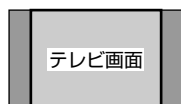
ドルビーデジタル(5.1ch)

DVD ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル(5.1ch)対応プロセッサやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。

は行

パンスキャン

4:3 PS

DVD 4:3のテレビと本機を接続しワイド(16:9)記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4:3のサイズにする機能です。

テレビ画面

光デジタル音声出力端子

DVD 電気信号を光信号に変えてアンプに伝えるので、外部からの電気的な影響による雑音を防ぐことができます。

ピックアップレンズ

DVD ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。

ビットストリーム(Bitstream)

DVD 圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。デコーダーによって5.1chなどのマルチチャンネル音声にデコード(復号)されます。

ファイナライズ

DVD DVDレコーダーなどで録画されたDVD-RW/DVD-Rディスクを本機のような再生対応機器で再生できるようにDVDレコーダーなどで処理をすることです。

吹き替え音声

DVD DVDビデオディスクの特長の一つで、オリジナルの音声(英語など)と吹き替えの音声(日本語など)を一枚のディスクに収録し、切り換えて再生音声を楽しめる機能です。

ブルーバック

ビデオ 放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだとき、またはビデオテープの無記録部分を再生したときに、不快なノイズ映像を自動的にブルー(青色)画面に切り換える機能です。

プレイバックコントロール(PBC)

DVD ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。

プレイリスト

DVD オリジナルの映像をもとに、再生する順番や場面を指定し作成されたタイトルのことです。(本機で録画・編集はできません。)

プログレッシブ

DVD とび越し走査(インターレース)しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。

ま行

マルチアングル

DVD DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。(マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。)

マルチ音声

DVD DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。(マルチ音声記録のディスクで楽しめる機能です。)

ら行

リージョン番号(再生可能地域番号)

DVD DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。

リニアPCM音声

DVD 音楽用CDに用いられている信号記録方式です。

リモコンコード

ビデオ 本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコンコードは、「RC1」「RC2」の2種類があります。

レターボックス

4:3

DVD 4:3のテレビと本機を接続しワイド(16:9)記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。

索引

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な 行

は 行

次ページへつづく

ま 行

や 行

ら 行

わ行

英数字・記号

索引

その他

● 製品についてのお問合せは…		
お客様相談センター	東日本相談室　TEL **043-297-4649**	FAX **043-299-8280**
	西日本相談室　TEL **06-6621-4649**	FAX **06-6792-5993**
≪受付時間≫　月曜〜土曜：午前9時〜午後6時　日曜・祝日：午前10時〜午後5時（年末年始を除く）		

● 修理のご相談は…	**101**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。
● シャープホームページ	**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

TINS-A817WJZZ
Printed in Malaysia
03P05-MSM